



年報

令和2年



独立行政法人 地域医療機能推進機構
星ヶ丘医療センター



年報

令和2年

JCHO
星ヶ丘医療センター

巻頭言

院長 増山 理



この度JCHO星ヶ丘医療センター令和2年次年報を刊行するに際し、一言ご挨拶申し上げます。

JCHO星ヶ丘医療センター年報は、前身の星ヶ丘厚生年金病院が平成12年6月に平成10年度年報として創刊して以来、毎年発刊し医療関係機関へ郵送により配布してまいりました。今年度より、どなたでも自由にご覧いただけるよう印刷物としての配布ではなく、病院のホームページから閲覧できるようにしました。そのため、個人情報などについてさらに配慮して作成しております。

今年度は1年間を通じてCOVID-19感染に翻弄されました。COVID-19感染拡大に伴う一連の出来事は、まさに私たちが今まで経験したことのないものでした。とにかく職員の感染、さらには院内感染を防ぐために考えられる手はできるだけ打ちました。幸いにも大きなトラブルに至らず、ここまで来られました。

当院は「地域の皆様に心のこもった良質な医療を提供する」という基本理念の下に、「質の高い医療の提供」「専門性を結集したチーム医療の推進」「急性期医療・リハビリテーションを通じた地域包括ケアの構築」「安全な医療の推進」「優れた医療人の育成」「医療や健康増進の情報発信」などの基本方針をかかげて、努力をして参りました。今後ともみなさまのご期待に応えられるような体制作りにも努めて参ります。特に、(1)救急医療を含む急性期医療の充実、(2)高度専門医療の充実、はもとより(3)地域医療連携の推進を通じて北河内地区の地域医療に貢献したいと考えています。当院各部門の概要・業務内容・医療実績や学術研究業績などを本年報に公表して、地域の皆様方から改善すべき点などの忌憚のないご意見を賜りたいと考えております。今後ともさらにご理解・ご支援を頂きますよう、心からお願い申し上げます。

2021年12月



医療理念

地域の皆様に心のこもった良質な医療を提供する。

基本方針

1. 患者さんの視点に立った質の高い医療を提供する。
2. 全職員の専門性を結集したチーム医療を行う。
3. 急性期医療・リハビリテーションを通して地域包括ケアの一翼を担う。
4. 医療安全・院内感染防止を推進する。
5. 地域に求められる優れた医療人を育成する。
6. 地域の皆様に医療や健康推進の情報を発信する。

目 次

巻頭言

星ヶ丘医療センター 医療理念と基本方針

概要

星ヶ丘医療センター 現況	3
星ヶ丘医療センター 病院組織図	4
主な役員一覧	5
職員数	6
指定・認定施設一覧	8

退院患者統計	9
--------	---

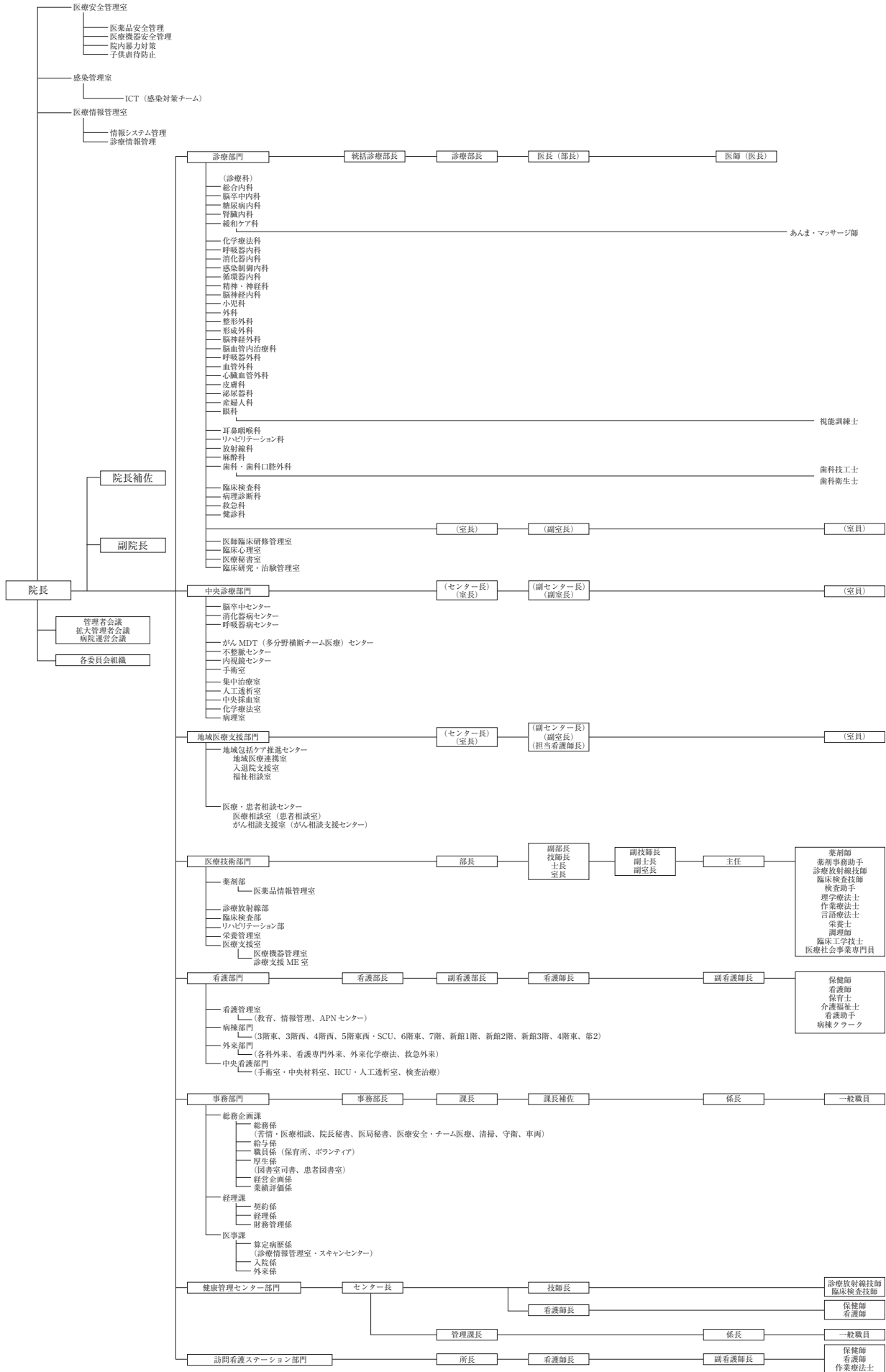
業務報告

総合診療部 総合内科	23
脳卒中内科	24
糖尿病内科	26
腎臓内科	27
緩和ケア科	28
化学療法科	29
呼吸器内科	30
消化器内科	32
感染制御内科	34
循環器内科	35
精神・神経科	37
脳神経内科	38
免疫内科	39
小児科	40
外科	42
整形外科	44
形成外科	46
脳神経外科	47
脳血管内治療科	48
呼吸器外科	49
血管外科	50
心臓血管外科	51
皮膚科	52
泌尿器科	53
産婦人科	55
眼科	56
耳鼻咽喉科	57
リハビリテーション科・リハビリテーション部	58
放射線科・診療放射線部	63
麻酔科	67
歯科・歯科口腔外科	69

臨床検査科・病理診断科・臨床検査部	70
手術部	75
集中治療部	76
輸血部	77
人工透析室	79
薬剤部	80
栄養管理室	89
健康管理センター	91
医事課算定病歴係・診療情報管理室	93
図書室・患者図書室	94
福祉相談室	95
地域医療連携室	97
医療支援室	98
医療安全管理室	100
感染管理室	101
チーム医療部・がん/心不全サポートチーム	103
チーム医療部・褥瘡対策委員会	104
チーム医療部・栄養サポートチーム	105
がん相談支援センター	107
医療相談室	109
臨床心理室	111
入退院支援室	112
内視鏡センター	114
看護部	115
訪問看護ステーション	126
臨床研究・治験管理室	127
事務部	135
星ヶ丘医療センターの経営状況	136
令和2年度医事関係主要統計	137
令和2年機器購入一覧	138
委員会活動	139
星ヶ丘クリニカルカンファレンス	157
学術研究業績	159

概要

■星ヶ丘医療センター 病院組織図



(令和2年12月31日現在)

■主な役員一覧

管理者	氏名	診療科
院長	増山 理	
副院長	濱田 雅之	整形外科
副院長	木島 祥行	循環器内科
副院長	細野 昇	整形外科
統括診療部長	山東 剛裕	消化器内科
看護部長	菅井 由美	
事務部長	玉栄 幸信	

所属部署	役職	氏名	
脳卒中内科	院長補佐	高橋 務	
	部長	杉浦 史郎	
糖尿病内科	部長	五郎川 伸一	
緩和ケア科	部長	佐竹 主道	
化学療法科	院長補佐	村田 賢	
呼吸器内科	部長	中村 孝人	
消化器内科	院長補佐	富永 和作	
	部長	住友 眞康	
循環器内科	部長	西川 永洋	
精神・神経科	病院長相談役	井上 洋一	
脳神経内科	院長補佐	巽 千賀夫	
小児科	院長補佐	中河 いよう	
	部長	松尾 康史	
外科	院長補佐	村田 賢	
	部長	鈴木 玲	
整形外科	部長	難波 二郎	山田 真一
		米谷 泰一	片岡 利行
形成外科	部長	廣田 龍一郎	
脳神経外科	院長補佐	早崎 浩司	
	部長	秋山 智洋	
脳血管内治療科	院長補佐	早崎 浩司	
呼吸器外科	部長	杉浦 史郎	
血管外科	部長	中根 茂	
皮膚科	部長	保田 知生	
泌尿器科	部長	笹橋 真紀子	
眼科	部長	松本 吉弘	
耳鼻咽喉科	部長	中坪 弥生	
耳鼻咽喉科	部長	高田 智子	
リハビリテーション科	部長	矢田 定明	伊藤 泰司
放射線科	部長	田中 健寛	
麻酔科	部長	辻村 茂久	
歯科・歯科口腔外科	部長	福辻 美貴	
臨床検査科	部長	鳥井 郁子	
病理診断科	部長	鳥井 郁子	
健診科	部長	河流 陽子	中本 泰生
薬剤部	部長	辻川 正彦	
診療放射線部	技師長	石原 正仁	
臨床検査部	技師長	水谷 雅生	
リハビリテーション部	士長	稲村 一浩	
栄養管理室	副室長	東 由里	
看護部	副看護部長	高谷 享子	葛本 有実子
総務企画課	課長	魚澤 正克	
経理課	課長	杉江 正則	
医事課	課長	宮本 光裕	
管理課	課長(併任)	水谷 雅生	
訪問看護ステーション	所長(併任)	松本 晶子	

(令和2年12月31日現在)

■職員数

所 属	職 種	常 勤 職 員 数																										
		医 師		医 療 技 術							看 護			事 務		技 能		福 祉										
		医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	検 査 技 師	放 射 線 技 師	栄 養 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	言 語 聴 覚 士	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士	臨 床 工 学 技 士	視 能 訓 練 士	その 他 の 医 療 技 術 職	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	事 務 職 員	診 療 情 報 管 理 員	運 転 手	調 理 師	そ の 他 技 能 職 員	医 療 社 会 事 業 専 門 員	保 育 士		
統 括 診 療 部	内 科	18															7											
	精 神 科	1																										
	神 經 科																											
	呼 吸 器 科	4																										
	消 化 器 科	6																1										
	循 環 器 科	10																1										
	小 児 科	5																1										
	外 科	4																1										
	整 形 外 科	17																3										
	形 成 外 科	1																										
	脳 神 經 外 科	5																										
	呼 吸 器 外 科	1																										
	心 臓 血 管 外 科	1																										
	皮 膚 科	2																1										
	泌 尿 器 科	4																4										
	産 婦 人 科																											
	眼 科	2											3															
	耳 鼻 咽 喉 科	3																										
	放 射 線 科	1																3										
	麻 酔 科	6																										
リハビリテーション科	2																											
救 急 科																	7											
歯 科 口 腔 外 科		1								2	1																	
(再掲) 臨床研修医	2																											
小 計 A	93	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(再掲) 任期付き職員	19																6											
統 括 診 療 部	透 析 室																2											
	薬 剤 部 門			25																								
	検 査 部 門	1			34																							
	放 射 線 部 門					27																						
	栄 養 部 門						4																					
	理 学 診 療 部 門							53	23	7																		
	手 術 部 門																	22										
	医 学 資 料 室																											
	内 視 鏡 室																	7										
	その他(統括診療部)											8	2															
医 療 安 全 管 理 室																	1											
地 域 医 療 連 携 室																	4	3										
医 療 福 祉 相 談 室																	1							8				
看 護 部	一 般 病 棟														1	266											2	
	中 央 材 料 室																											
	訪 問 看 護 室																											
	そ の 他 (看 護 部)																10											
事 務 部	看 護 部 長 室														1	29												
	総 務 企 画 課																		16			2						
	経 理 課																		9									
そ の 他	医 事 課																		10	3								
	車 庫																											
	洗 濯 掃 保																									5		
	健 康 管 理 セ ン タ ー	3													2	2	3											
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン																4												
小 計 B	4	0	25	34	27	4	53	23	7	0	0	8	0	2	4	0	348	0	41	3	0	2	0	8	7			
(再掲) 任期付職員													1		8	3									1			
総 計	97	1	25	34	27	4	53	23	7	2	1	8	3	2	4	0	377	0	41	3	0	2	0	8	7			
(再掲) 任期付職員	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	14	0	3	0	0	0	0	0	1			
(再掲) 休職者等			1				4	2									19											

						非常勤職員																												
介護福祉		療養介助		医事		計 (再掲) 任期付職員	医師数		医療技術職		看護職		事務職		技能職		福祉職		介護職		介護職		療養		作業補助員		医師事務		計		総計			
介護福祉士	介護支援専門員	介護員	看護助手	その他助手等	医師事務作業補助員		実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数	実数	換算数		
					1		26	10					5	3.6													7	5.6	12	9.2	38	35.2		
						1	1																					0	0.0	1	1.0			
						0																				0	0.0	0	0.0					
						4	1																					0	0.0	4	4.0			
					1	8	1																					4	3.0	4	3.0	12	11.0	
						11																						2	1.6	2	1.6	13	12.6	
						6																						1	0.8	1	0.8	7	6.8	
						5						1	0.6															1	0.6	6	5.6			
					1	21	3					2	1.3															5	4.0	7	5.3	28	26.3	
						1																						0	0.0	1	1.0			
						5																						0	0.0	5	5.0			
						1																						0	0.0	1	1.0			
						1																						0	0.0	1	1.0			
					1	4																						1	0.8	1	0.8	5	4.8	
					1	9	3																					3	2.2	3	2.2	12	11.2	
						0																						0	0.0	0	0.0			
						5																						0	0.0	5	5.0			
					1	4																						0	0.0	4	4.0			
						4																						1	0.8	1	0.8	5	4.8	
						6	6																					0	0.0	6	6.0			
						2																						0	0.0	2	2.0			
						7						2	0.8															2	0.8	9	7.8			
						4																						1	0.8	1	0.8	5	4.8	
						2																						0	0.0	2	2.0			
0	0	0	0	0	6	135	25	0	0.0	0	0.0	10	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	25	19.6	35	25.9	170	160.9	
						25																												
						2																						0	0.0	2	2.0			
				1		26	1									1	0.5											0	0.0	26	26.0			
						35																						1	0.5	36	35.5			
						27																						0	0.0	27	27.0			
						4				1	0.8																	1	0.8	5	4.8			
						83				3	1.0																	3	1.0	86	84.0			
						22	1																					0	0.0	22	22.0			
						0																						0	0.0	0	0.0			
						7	2					1	0.8															1	0.8	8	7.8			
						10	1																					0	0.0	10	10.0			
						1																						0	0.0	1	1.0			
						7						2	1.6															2	1.6	9	8.6			
						9																						0	0.0	9	9.0			
6			14	12		301	10					6	4.4			1	0.8			2	1.4	13	8.3			22	14.9	323	315.9					
						0																						0	0.0	0	0.0			
						0																						0	0.0	0	0.0			
						10	1																					0	0.0	10	10.0			
			1			31	1					1	0.1															1	0.1	32	31.1			
						18										7	5.3											7	5.3	25	23.3			
						9	2																					0	0.0	9	9.0			
						13															1	0.8							1	0.8	14	13.8		
						0										3	2.4											3	2.4	3	2.4			
						0										2	1.6											2	1.6	2	1.6			
						0																						0	0.0	0	0.0			
						5	1																					0	0.0	5	5.0			
						10	1					1	0.8															1	0.8	11	10.8			
						4	1																					0	0.0	4	4.0			
6	0	0	15	13	0	634	22	0	0.0	4	1.8	9	6.1	9	6.9	7	5.3	0	0.0	2	1.4	14	9.1	0	0.0	45	30.6	679	664.6					
			7	2		22																												
6	0	0	15	13	6	769		0	0.0	4	1.8	19	12.4	9	6.9	7	5.3	0	0.0	2	1.4	14	9.1	25	19.6	80	56.5	849	825.5					
0	0	0	7	2	0	47																												
			1			27																												

(令和2年12月1日現在)

■指定・認定施設一覧

指定・認定施設の名称	学会名	指定・認定月日
日本麻酔科学会麻酔科認定病院	日本麻酔科学会	昭和51年3月
日本整形外科学会専門医研修施設	日本整形外科学会	昭和58年4月
日本消化器外科学会専門医修練施設	日本消化器外科学会	昭和59年2月
日本泌尿器科学会専門医教育施設（拠点教育施設）	日本泌尿器科学会	昭和61年4月
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	日本皮膚科学会	平成2年4月
日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設	日本呼吸器内視鏡学会	平成4年4月
日本リハビリテーション医学会研修施設	日本リハビリテーション医学会	平成5年5月
日本内科学会認定医教育関連病院	日本内科学会	平成7年4月
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設	日本循環器学会	平成7年4月
日本神経学会専門医制度教育施設	日本神経学会	平成9年4月
日本透析医学会教育関連施設	日本透析医学会	平成14年8月
日本臨床細胞学会認定施設	日本臨床細胞学会	平成15年4月
日本脳卒中学会認定研修教育施設	日本脳卒中学会	平成17年2月
日本腎臓学会研修施設	日本腎臓学会	平成18年4月
日本手外科学会基幹研修施設	日本手外科学会	平成19年4月
日本がん治療認定医機構認定研修施設	日本がん治療認定医機構	平成19年11月
日本臨床腫瘍学会認定研修連携施設	日本臨床腫瘍学会	平成20年4月
日本消化器病学会認定施設	日本消化器病学会	平成21年1月
日本臨床細胞学会認定教育研修施設	日本臨床細胞学会	平成21年4月
日本消化器内視鏡学会認定専門医指導施設	日本消化器内視鏡学会	平成21年12月
日本高血圧学会専門医認定施設	日本高血圧学会	平成22年4月
日本感染症学会認定研修施設	日本感染症学会	平成23年3月
日本脳神経外科学会専門医研修施設	日本脳神経外科学会	平成23年4月
日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設	日本超音波学会	平成23年4月
日本超音波医学会認定超音波専門医研修基幹施設	日本超音波学会	平成23年4月
日本病理学会登録施設	日本病理学会	平成24年4月
日本呼吸器学会認定施設	日本呼吸器学会	平成25年12月
日本小児科学会小児科専門医研修施設	日本小児科学会	平成26年12月
日本糖尿病学会認定教育施設	日本糖尿病学会	平成27年2月
日本リウマチ学会教育施設	日本リウマチ学会	平成27年9月
日本大腸肛門病学会関連施設	日本大腸肛門病学会	平成27年10月
日本眼科学会専門医制度研修施設	日本眼科学会	平成27年12月
下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設	下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会	平成28年4月
日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設	日本脊椎脊髄病学会	平成28年4月
日本外科学会外科専門医制度関連施設	日本外科学会	平成31年1月
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設	日本耳鼻咽喉科学会	平成31年4月
呼吸器専門研修プログラム関連施設	日本呼吸器学会	平成31年4月
日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設	日本アレルギー学会	令和元年6月
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設	日本心血管インターベンション治療学会	令和元年9月
日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター	日本脳卒中学会	令和元年9月
呼吸器外科専門医合同委員会認定専門研修連携施設	呼吸器外科専門医合同委員会	令和2年1月
日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設	日本不整脈心電学会	令和2年6月

（令和2年12月31日現在）

退院患者統計

医療実績

診療科別患者数・平均在院日数・死亡分析

死亡患者分析

診療科別・月別患者数

大分類別・転帰別患者数

診療科別・在院期間別患者数

診療科別上位疾患（10位まで）

悪性新生物に関する統計

医療実績

項 目	内 訳	当 院	評価基準	計 算 方 法
総退院患者数		6,711人		
65歳以上退院患者数		4,284人 (63.8%)		
75歳以上退院患者数		2,830人 (42.2%)		
平均在院日数		16.0日		
一日平均在院患者数		363.3人		
病床利用率		75.4%	80~90%が妥当	$\frac{\text{入院患者延数}}{\text{実病床数}} \times 366 \times 100$
病床回転数		13.9回		$\frac{\text{年間患者実数}}{\text{割り当て病床数}}$
粗死亡数 (率)		245人 (3.7%)	4%以内	$\frac{\text{死亡患者総数}}{\text{退院患者総数}} \times 100$
精死亡数 (率)		223人 (3.3%)	粗死亡率より 0.5%低い	$\frac{\text{入院48時間以降死亡数}}{\text{退院患者総数}} \times 100$
術後10日以内死亡数 (率)		0人 (0%)	1%以内	$\frac{\text{術後10日以内死亡数}}{\text{総手術件数}} \times 100$
剖検数 (率)		2人 (0.8%)	25%以上	$\frac{\text{剖 検 数}}{\text{全 死 亡 患 者 数}} \times 100$

診療科別患者数・平均在院日数・死亡分析

診療科	退院患者数			延在院 日数	平均在 院日数	粗死 亡数	粗死 亡率	精死 亡数	精死 亡率	剖検数	剖検率
	男	女	合計								
脳卒中内科	304	233	537	23,745	25.9	16	3.0%	13	2.4%		
緩和ケア科	71	47	118	2,863	-	86	72.9%	79	66.9%	1	1.2%
糖尿病内科	64	57	121	1,900	18.9	2	1.7%	2	1.7%		
循環器内科	456	293	749	9,789	12.8	29	3.9%	28	3.7%		
消化器内科	329	202	531	6,097	19.2	15	2.8%	13	2.4%		
呼吸器内科	304	150	454	9,269	25.0	50	11.0%	47	10.4%	1	2.0%
総合内科	15	7	22	344	5.1	1	4.5%	1	4.5%		
脳神経内科	79	66	145	3,324	20.8	1	0.7%	1	0.7%		
小児科	333	343	676	4,316	6.6						
外科	206	89	295	5,502	22.6	14	4.7%	13	4.4%		
整形外科	724	934	1,658	44,590	19.8	2	0.1%	2	0.1%		
脳神経外科	149	114	263	10,656	24.6	13	4.9%	9	3.4%		
皮膚科	16	10	26	661	31.0	1	3.8%	1	3.8%		
泌尿器科	529	133	662	6,520	10.8	13	2.0%	13	2.0%		
眼科	74	96	170	195	5.0						
リハビリテーション科	6	11	17	372	2.0						
呼吸器外科	52	11	63	1,102	19.2	1	1.6%	1	1.6%		
形成外科	5	7	12	144	15.0						
歯科口腔外科	27	15	42	205	5.9						
耳鼻咽喉科	59	61	120	748	6.6						
救急科	5	3	8	565	2.2	1	12.5%	0	0.0%		
心臓血管外科	10	12	22	66	3.0						
総計	3,817	2,894	6,711	132,973	16.0	245	3.7%	223	3.3%	2	0.8%

死亡患者分析

月	粗死亡	入院48時間 以内死亡	精死亡	術後48時間 以内死亡	術後10日 以内死亡	術後30日 以内死亡	剖 検	ネクロプシー
1月	23	4	19	0	0	1	0	0
2月	25	3	22	0	0	0	0	0
3月	19	1	18	0	0	0	0	0
4月	14	1	13	0	0	0	0	0
5月	19	1	18	0	0	0	0	0
6月	17	0	17	0	0	1	0	0
7月	25	4	21	0	0	2	0	0
8月	16	1	15	0	0	0	1	0
9月	24	1	23	0	0	0	1	0
10月	21	4	17	0	0	0	0	0
11月	17	1	16	0	0	0	0	0
12月	25	1	24	0	0	0	0	0
計	245	22	223	0	0	4	2	0
%	3.7%	0.3%	3.3%	0.0%	0.0%	1.6%	0.8%	0.0%

* 総退院患者数 6,711

診療科別・月別患者数

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死亡	剖検
合 計	合計	6,711	577	610	652	538	412	505	527	540	573	607	550	620	245	2
	男	3,817	328	353	352	310	233	302	321	306	337	321	306	348	145	1
	女	2,894	249	257	300	228	179	203	206	234	236	286	244	272	100	1
脳卒中内科	合計	537	36	39	46	55	45	40	44	52	43	42	50	45	16	
	男	304	16	23	22	32	27	18	29	25	29	23	30	30	7	
	女	233	20	16	24	23	18	22	15	27	14	19	20	15	9	
腎臓内科	合計															
	男															
	女															
緩和ケア科	合計	118	8	7	10	11	11	8	11	3	15	12	6	16	86	1
	男	71	3	3	6	7	6	3	8	1	12	7	5	10	53	1
	女	47	5	4	4	4	5	5	3	2	3	5	1	6	33	
糖尿病内科	合計	121	9	11	8	10	6	13	16	7	10	8	13	10	2	
	男	64	5	4	3	8	1	4	9	4	5	4	9	8	1	
	女	57	4	7	5	2	5	9	7	3	5	4	4	2	1	
血液内科	合計															
	男															
	女															
循環器内科	合計	749	60	68	65	57	33	57	80	63	65	80	49	72	29	
	男	456	36	49	38	38	21	43	54	30	36	43	28	40	12	
	女	293	24	19	27	19	12	14	26	33	29	37	21	32	17	
消化器内科	合計	531	41	35	42	45	35	40	44	52	54	51	44	48	15	
	男	329	29	21	25	23	23	27	25	32	38	30	27	29	8	
	女	202	12	14	17	22	12	13	19	20	16	21	17	19	7	
呼吸器内科	合計	454	74	81	56	36	17	36	26	24	31	23	18	32	50	1
	男	304	51	51	39	28	12	26	17	16	21	9	12	22	35	
	女	150	23	30	17	8	5	10	9	8	10	14	6	10	15	1
精神・神経科	合計															
	男															
	女															
総合内科	合計	22			1	4	11							6	1	
	男	15				4	6							5	1	
	女	7			1		5							1		
免疫内科	合計															
	男															
	女															
脳神経内科	合計	145	7	7	10	15	7	20	11	13	17	10	14	14	1	
	男	79	4	3	3	6	5	14	7	9	9	5	8	6	1	
	女	66	3	4	7	9	2	6	4	4	8	5	6	8		
小児科	合計	676	74	74	94	37	28	41	45	64	63	52	54	50		
	男	333	36	34	49	18	13	22	17	35	32	24	27	26		
	女	343	38	40	45	19	15	19	28	29	31	28	27	24		
外 科	合計	295	25	28	27	17	16	24	18	25	26	30	32	27	14	
	男	206	20	23	19	14	9	18	13	19	14	22	20	15	8	
	女	89	5	5	8	3	7	6	5	6	12	8	12	12	6	
整形外科	合計	1,658	130	126	163	143	111	112	116	127	144	154	149	183	2	
	男	724	58	54	69	64	50	49	56	59	65	59	62	79	1	
	女	934	72	72	94	79	61	63	60	68	79	95	87	104	1	
脳神経外科	合計	263	29	24	19	26	22	25	17	14	16	22	23	26	13	
	男	149	12	10	12	10	15	15	11	9	11	15	13	16	5	
	女	114	17	14	7	16	7	10	6	5	5	7	10	10	8	

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	死亡	剖検
皮膚科	合計	26	2	4	3		3	3	2	3		3		3	1	
	男	16	2	1	2		2	1	2	2		1		3		
	女	10		3	1		1	2		1		2			1	
泌尿器科	合計	662	42	65	71	55	43	55	49	61	54	71	48	48	13	
	男	529	34	51	50	43	38	46	43	50	46	55	39	34	12	
	女	133	8	14	21	12	5	9	6	11	8	16	9	14	1	
産婦人科	合計															
	男															
	女															
眼 科	合計	170	18	14	15	18	14	11	14	6	11	15	20	14		
	男	74	7	8	2	10	1	5	5	4	6	6	12	8		
	女	96	11	6	13	8	13	6	9	2	5	9	8	6		
リハビリ科	合計	17			2		1	1	3	2	1	5	1	1		
	男	6							3	1		2				
	女	11			2		1	1		1	1	3	1	1		
呼吸器外科	合計	63	4	4	2	1	2	8	8	5	5	8	8	8	1	
	男	52	1	4	2	1	1	6	7	5	4	6	7	8	1	
	女	11	3				1	2	1		1	2	1			
形成外科	合計	12	1	1	1				2	1	1	1	2	2		
	男	5	1						1		1			2		
	女	7		1	1				1	1		1	2			
歯科口腔外科	合計	42	4	3	7	3	3	3	1	1	5	6	4	2		
	男	27	4	3	6	2	1	2	1		2	4	1	1		
	女	15			1	1	2	1		1	3	2	3	1		
耳鼻咽喉科	合計	120	11	17	9	5	4	7	17	13	8	11	9	9		
	男	59	8	10	4	2	2	2	11	5	4	6	2	3		
	女	61	3	7	5	3	2	5	6	8	4	5	7	6		
救急科	合計	8	2	2	1			1		1				1	1	
	男	5	1	1	1			1						1		
	女	3	1	1						1					1	
リウマチ科	合計															
	男															
	女															
化学療法科	合計															
	男															
	女															
脳血管内治療科	合計															
	男															
	女															
心臓血管外科	合計	22							3	3	4	3	6	3		
	男	10							2		2		4	2		
	女	12							1	3	2	3	2	1		

大分類別・転帰別患者数

		合計	治癒	死亡	中止	転医	軽快	その他	自主	寛解	不変	増悪	検査
合 計	合計	6,711	1,407	245	91	124	3,911	59	3	61	664	20	126
	男	3,817	821	145	48	71	2,136	34	3	36	413	15	95
	女	2,894	586	100	43	53	1,775	25		25	251	5	31
01：感染症及び寄生虫症	合計	206	48	4	5	5	136	1	1		6		
	男	117	30	4	2	2	76		1		2		
	女	89	18		3	3	60	1			4		
02：新生物	合計	920	169	142	20	11	299	10		18	205	12	34
	男	669	127	92	13	5	210	6		12	160	10	34
	女	251	42	50	7	6	89	4		6	45	2	
03：血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	合計	29	2	2	2	5	15				3		
	男	13	2	1	1	4	5						
	女	16		1	1	1	10				3		
04：内分泌、栄養および代謝疾患	合計	169	12		3	2	125	1		2	8		16
	男	92	6		1		70	1		1	3		10
	女	77	6		2	2	55			1	5		6
05：精神および行動の障害	合計	30	4			1	15				10		
	男	8	1			1	5				1		
	女	22	3				10				9		
06：神経系の疾患	合計	260	26	1	3		150	3		8	51	2	16
	男	139	16	1	1		76			3	31	1	10
	女	121	10		2		74	3		5	20	1	6
07：眼および付属器の疾患	合計	170	161				8				1		
	男	74	71				2				1		
	女	96	90				6						
08：耳および乳様突起の疾患	合計	89	29			1	54	1		1	3		
	男	31	10			1	19	1					
	女	58	19				35			1	3		
09：循環器系の疾患	合計	1,323	204	46	7	42	777	18	1	9	185	3	31
	男	779	128	16	4	27	459	12	1	6	108	2	16
	女	544	76	30	3	15	318	6		3	77	1	15
10：呼吸器系の疾患	合計	646	114	29	4	8	451	1		4	35		
	男	374	66	19	2	5	258	1		3	20		
	女	272	48	10	2	3	193			1	15		
11：消化器系の疾患	合計	436	121	11	36	15	233	1	1	5	12	1	
	男	282	87	6	22	8	149		1	3	5	1	
	女	154	34	5	14	7	84	1		2	7		
12：皮膚および皮下組織の疾患	合計	74	5	1	1	1	63				3		
	男	43	1		1	1	39				1		
	女	31	4	1			24				2		
13：筋骨格系および結合組織の疾患	合計	685	100	3	2	7	545	7		3	11		7
	男	281	35	2		3	226	4		2	5		4
	女	404	65	1	2	4	319	3		1	6		3
14：腎尿路生殖器系の疾患	合計	449	151	3	1	2	200			3	72		17
	男	316	108	2	1	2	136			2	48		17
	女	133	43	1			64			1	24		
16：周産期に発生した病態	合計	3					3						
	男	3					3						
	女												
17：先天奇形、変形および染色体異常	合計	10	2			1	7						
	男	6	1			1	4						
	女	4	1				3						
18：症状、徴候および異常臨床所見異常検査所見で他に分類されないもの	合計	30	3		3		21	1			2		
	男	22	3				16	1			2		
	女	8			3		5						
19：損傷、中毒およびその他の外因の影響	合計	990	211	2	4	20	683	15		7	48		
	男	456	102	1		8	311	8		4	22		
	女	534	109	1	4	12	372	7		3	26		
21：健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	合計	164	32				121			1	5		5
	男	92	19				67				2		4
	女	72	13				54			1	3		1
22：特殊目的用コード	合計	28	13	1		3	5				4	2	
	男	20	8	1		3	5				2	1	
	女	8	5								2	1	

診療科別・在院期間別患者数

		合計	1～8日	9～15日	16～22日	23～31日	32～61日	62～91日	3～6ヶ月	6～12ヶ月	1～2年	2年～
合 計	合計	6,711	3,051	1,109	742	533	762	275	228	11		
	男	3,817	1,878	673	420	256	361	114	110	5		
	女	2,894	1,173	436	322	277	401	161	118	6		
脳卒中内科	合計	537	79	74	97	46	102	56	78	5		
	男	304	51	51	59	24	52	26	39	2		
	女	233	28	23	38	22	50	30	39	3		
腎臓内科	合計											
	男											
	女											
緩和ケア科	合計	118	24	19	20	12	29	9	5			
	男	71	12	8	12	7	23	5	4			
	女	47	12	11	8	5	6	4	1			
糖尿病内科	合計	121	23	54	29	6	9					
	男	64	12	35	9	3	5					
	女	57	11	19	20	3	4					
血液内科	合計											
	男											
	女											
循環器内科	合計	749	484	81	57	40	53	26	8			
	男	456	334	36	25	20	25	13	3			
	女	293	150	45	32	20	28	13	5			
消化器内科	合計	531	278	129	53	29	32	5	5			
	男	329	179	74	34	19	17	2	4			
	女	202	99	55	19	10	15	3	1			
呼吸器内科	合計	454	112	103	91	53	71	16	8			
	男	304	68	72	67	34	49	8	6			
	女	150	44	31	24	19	22	8	2			
精神・神経科	合計											
	男											
	女											
総合内科	合計	22	5	12	4			1				
	男	15	3	9	2			1				
	女	7	2	3	2							
免疫内科	合計											
	男											
	女											
脳神経内科	合計	145	41	49	20	12	11	8	4			
	男	79	23	23	12	8	9	2	2			
	女	66	18	26	8	4	2	6	2			
小児科	合計	676	551	82	11	14	14	4				
	男	333	281	42	3	5	2					
	女	343	270	40	8	9	12	4				
外 科	合計	295	124	62	45	23	31	5	3	2		
	男	206	95	37	30	14	21	5	2	2		
	女	89	29	25	15	9	10		1			
整形外科	合計	1,658	536	126	209	250	355	115	66	1		
	男	724	298	63	98	90	123	35	17			
	女	934	238	63	111	160	232	80	49	1		
脳神経外科	合計	263	62	67	31	9	27	21	43	3		
	男	149	36	37	18	5	14	12	26	1		
	女	114	26	30	13	4	13	9	17	2		

		合計	1～8日	9～15日	16～22日	23～31日	32～61日	62～91日	3～6ヶ月	6～12ヶ月	1～2年	2年～
皮膚科	合計	26	10	8	2		2	4				
	男	16	7	5			1	3				
	女	10	3	3	2		1	1				
泌尿器科	合計	662	388	176	42	27	19	4	6			
	男	529	319	139	31	19	15	1	5			
	女	133	69	37	11	8	4	3	1			
産婦人科	合計											
	男											
	女											
眼 科	合計	170	170									
	男	74	74									
	女	96	96									
リハビリ科	合計	17	6	5	3	1	1		1			
	男	6	2	3					1			
	女	11	4	2	3	1	1					
呼吸器外科	合計	63	7	26	18	6	4	1	1			
	男	52	5	20	15	6	4	1	1			
	女	11	2	6	3							
形成外科	合計	12	6	3	1	1	1					
	男	5	1	2		1	1					
	女	7	5	1	1							
歯科口腔外科	合計	42	34	3	1	4						
	男	27	24	2		1						
	女	15	10	1	1	3						
耳鼻咽喉科	合計	120	84	28	7		1					
	男	59	41	13	5							
	女	61	43	15	2		1					
救急科	合計	8	8									
	男	5	5									
	女	3	3									
リウマチ科	合計											
	男											
	女											
化学療法科	合計											
	男											
	女											
脳血管内治療科	合計											
	男											
	女											
心臓血管外科	合計	22	19	2	1							
	男	10	8	2								
	女	12	11		1							

診療科別上位疾患（10位まで）

診療科	順	疾 患 名	件数
脳 卒 中 内 科	1	脳梗塞	384
	2	脳内出血	67
	3	一過性脳虚血発作及び関連症候群	25
	4	てんかん	18
	5	脳実質外動脈（脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈）の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	16
	6	前庭機能障害	8
	7	てんかん重積（状態）	5
	8	固形物及び液状物による肺臓炎	3
	9	その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害	3
	10	その他の脳血管疾患	3
緩 和 ケ ア 科	1	気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	39
	2	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	11
	3	膵の悪性新生物＜腫瘍＞	10
	4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	9
	5	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	7
	6	腎盂を除く腎の悪性新生物＜腫瘍＞	6
	7	その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞	4
	8	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3
	9	卵巣の悪性新生物＜腫瘍＞	3
	10	膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	3
糖 尿 病 内 科	1	2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞	89
	2	前庭機能障害	10
	3	固形物及び液状物による肺臓炎	8
	4	尿路系のその他の障害	5
	5	1型＜インスリン依存性＞糖尿病＜IDDM＞	3
	6	その他の膵内分泌障害	3
	7	その他の明示された糖尿病	2
	8	麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	2
	9	詳細不明の糖尿病	1
	10	その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害	1
循 環 器 内 科	1	心房細動及び粗動	147
	2	狭心症	104
	3	慢性虚血性心疾患	104
	4	心不全	91
	5	アテローム＜じゅく＜粥＞状＞硬化（症）	56
	6	発作性頻拍（症）	28
	7	固形物及び液状物による肺臓炎	21
	8	前庭機能障害	19
	9	急性心筋梗塞	15
	10	尿路系のその他の障害	14
消 化 器 内 科	1	結腸、直腸、肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞	168
	2	胆石症	51
	3	腸の憩室性疾患	31
	4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	28
	5	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	27
	6	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	21
	7	麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	17
	8	消化器系のその他の疾患	14
	9	胃潰瘍	12
	10	その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	11

診療科	順	疾患名	件数
呼吸器内科	1	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	125
	2	その他の間質性肺疾患	41
	3	細菌性肺炎、他に分類されないもの	28
	4	固形物及び液状物による肺臓炎	26
	5	その他の慢性閉塞性肺疾患	25
	6	気胸	20
	7	睡眠障害	16
	8	呼吸不全、他に分類されないもの	11
	9	肺炎、病原体不詳	10
	10	その他の非結核性好酸菌による感染症	8
総合内科	1	エマージェンシーコードU07	21
	2	その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	2
	3	その他の敗血症	2
	4	その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害	2
	5	その他の全身性結合組織疾患	1
	6	水痘〔鶏痘〕	1
	7	ネフローゼ症候群	1
	8	サイトメガロウイルス病	1
	9	肺好酸球症、他に分類されないもの	1
	10	非糖尿病性低血糖性昏睡	1
脳神経内科	1	炎症性多発（性）ニューロパチ<シ>ー	27
	2	パーキンソン<Parkinson>病	23
	3	てんかん	14
	4	てんかん重積（状態）	12
	5	前庭機能障害	5
	6	自立神経系の障害	4
	7	固形物及び液状物による肺臓炎	4
	8	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	4
	9	一過性脳虚血発作及び関連症候群	4
	10	悪性新生物<腫瘍>、部位が明示されていないもの	3
小児科	1	急性気管支炎	54
	2	低血圧（症）	52
	3	その他のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	42
	4	急性扁桃炎	32
	5	肺炎、病原体不詳	30
	6	有害作用、他に分類されないもの	28
	7	皮膚及び粘膜病変を特徴とするその他のウイルス感染症、他に分類されないもの	27
	8	喘息	23
	9	ウイルス性及びその他の明示された腸管感染症	20
	10	その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び詳細不明の原因によるもの	18
外科	1	そけい<鼠径>ヘルニア	66
	2	胆石症	38
	3	胃の悪性新生物<腫瘍>	26
	4	結腸の悪性新生物<腫瘍>	25
	5	急性虫垂炎	18
	6	直腸の悪性新生物<腫瘍>	14
	7	麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	14
	8	胆のう<嚢>炎	12
	9	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>	10
	10	腸の憩室性疾患	7

診療科	順	疾患名	件数
整形外科	1	大腿骨骨折	160
	2	膝関節症 [膝の関節症]	132
	3	膝の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	126
	4	前腕の骨折	104
	5	その他の脊椎障害	88
	6	股関節症 [股関節部の関節症]	83
	7	肩及び上腕の骨折	73
	8	下腿の骨折、足首を含む	66
	9	肩及び上腕の筋及び腱の損傷	66
	10	脊椎症	57
脳神経外科	1	頭蓋内損傷	84
	2	脳梗塞	57
	3	脳内出血	55
	4	くも膜下出血	20
	5	その他の脳虚血疾患	18
	6	脳実質外動脈（脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈）の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	11
	7	てんかん	7
	8	その他の非外傷性頭蓋内出血	5
	9	脳の悪性新生物<腫瘍>	3
	10	一過性脳虚血発作及び関連症候群	3
皮膚科	1	蜂巣炎<蜂窩織炎>	8
	2	帯状疱疹 [帯状ヘルペス]	7
	3	じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域	6
	4	円形脱毛症	1
	5	丹毒	1
	6	皮膚膿瘍、せつ<フルンケル>及びよう<カルブンケル>	1
	7	下肢の潰瘍、他に分類されないもの	1
	8	骨髄炎	1
	9	類天疱瘡	1
	10	多形紅斑	1
泌尿器科	1	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	104
	2	腎結石及び尿管結石	98
	3	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	93
	4	前立腺肥大症	78
	5	閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患	42
	6	急性尿細管間質性腎炎	26
	7	前立腺の炎症性疾患	21
	8	腎盂の悪性新生物<腫瘍>	21
	9	神経因性膀胱	20
	10	膀胱炎	20
眼科	1	老人性白内障	166
	2	その他の白内障	2
	3	2型<インスリン非依存型>糖尿病<NIDDM>	1
	4	網膜血管閉塞症	1

診療科	順	疾患名	件数
呼吸器外科	1	気胸	23
	2	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	18
	3	その他及び詳細不明の胸腔内臓器の損傷	8
	4	膿胸（症）	4
	5	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物<腫瘍>	4
	6	胸腺の悪性新生物<腫瘍>	2
	7	肺気腫	2
	8	処置の合併症、他に分類されないもの	1
	9	その他の間質性肺疾患	1
	10	肺及び縦隔の膿瘍	1
形成外科	1	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	4
	2	結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物<腫瘍>	3
	3	じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域	1
	4	毛嚢のう<囊>胞	1
	5	骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>	1
	6	皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>	1
	7	その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	1
歯科・歯科口腔外科	1	歯髄及び根尖部歯周組織の疾患	21
	2	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	5
	3	蜂巣炎<蜂窩織炎>	5
	4	歯肉炎及び歯周疾患	4
	5	顎骨のその他の疾患	3
	6	口内炎及び関連病変	2
	7	口腔部のう<囊>胞、他に分類されないもの	2
	8	歯顎顔面（先天）異常 [不正咬合を含む]	1
	9	結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物<腫瘍>	1
耳鼻咽喉科	1	前庭機能障害	20
	2	慢性副鼻腔炎	15
	3	急性扁桃炎	12
	4	その他の難聴	9
	5	睡眠障害	9
	6	扁桃周囲膿瘍	7
	7	血管運動性鼻炎及びアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	6
	8	顔面神経障害	5
	9	扁桃及びアデノイドの慢性疾患	3
	10	甲状腺の良性新生物<腫瘍>	3

悪性新生物に関する統計

1. 悪性新生物の診療科別退院数・死亡患者数

診療科	総退院数			延べ 在院日数	実退院数			死亡退院数			剖検数		
	男	女	計		男	女	計	男	女	計	男	女	計
外科	64	27	91	2,208	59	25	84	5	2	7			
緩和ケア科	69	47	116	3,422	17	14	31	52	33	85	1		1
形成外科	1		1	14	1		1						
呼吸器外科	14	9	23	350	14	9	23						
呼吸器内科	93	32	125	2,926	72	24	96	21	8	29			
耳鼻咽喉科		4	4	29		4	4						
循環器内科	2		2	15	2		2						
消化器内科	52	32	84	1,242	49	26	75	3	6	9			
整形外科	3		3	79	3		3						
脳神経外科	2	2	4	179	2	2	4						
脳神経内科	5	1	6	142	5	1	6						
脳卒中内科	2		2	42	2		2						
泌尿器科	212	30	242	2,682	201	29	230	11	1	12			
総計	519	184	703	13,330	427	134	561	92	50	142	1	0	1

2. 悪性新生物の部位別退院患者数・死亡患者数

ICD コード	部 位	総退院数			平均在院 日 数	実退院数			死亡退院数		
		男	女	計		男	女	計	男	女	計
C15	食道	2	2	4	59.0				2	2	4
C16	胃	40	11	51	21.1	33	11	44	7		7
C17	小腸		3	3	16.7		2	2		1	1
C18	結腸	32	19	51	19.1	28	17	45	4	2	6
C19	直腸S状結腸移行部	6	4	10	16.7	6	4	10			
C20	直腸	15	4	19	21.1	13	4	17	2		2
C22	肝及び肝内胆管	20	15	35	24.2	14	10	24	6	5	11
C23	胆のう〈嚢〉	2	1	3	9.0	1		1	1	1	2
C24	その他及び部位不明の胆道	9	2	11	25.7	6	1	7	3	1	4
C25	膵	10	8	18	25.9	6	4	10	4	4	8
C32	喉頭		1	1	5.0		1	1			
C34	気管支及び肺	129	43	172	22.6	86	28	114	43	15	58
C37	胸腺	2	2	4	14.3	2	2	4			
C44	皮膚	1		1	14.0	1		1			
C45	中皮腫		1	1	7.0					1	1
C49	その他の結合組織及び軟部組織	2	1	3	40.7	1		1	1	1	2
C50	乳房		9	9	8.2		4	4		5	5
C53	子宮頸部		2	2	21.0		1	1		1	1
C54	子宮体部		1	1	18.0		1	1			
C56	卵巣		3	3	7.7					3	3
C60	陰茎	1		1	8.0	1		1			
C61	前立腺	91		91	10.2	85		85	6		6
C63	その他及び部位不明の男性生殖器	1		1	7.0	1		1			
C64	腎盂を除く腎	13	9	22	26.5	11	8	19	2	1	3
C65	腎盂	21		21	14.2	19		19	2		2
C66	尿管	4	1	5	7.6	3	1	4	1		1
C67	膀胱	84	24	108	12.4	79	23	102	5	1	6
C71	脳	2	3	5	9.6	2	2	4		1	1
C73	甲状腺		3	3	6.7		3	3			
C76	その他及び部位不明確		1	1	9.0		1	1			
C771	胸腔内リンパ節	1		1	12.0	1		1			
C780	肺	1	2	3	16.0	1	2	3			
C782	胸膜	3	1	4	28.5	3		3		1	1
C786	後腹膜及び腹膜	4		4	21.8	4		4			
C787	肝及び肝内胆管	1	1	2	14.5	1	1	2			
C793	脳及び脳髄膜	3	2	5	50.8	3	1	4		1	1
C795	骨及び骨髄	3	1	4	30.8	3		3		1	1
C798	その他の明示された部位	2		2	10.5	2		2			
C80	悪性新生物〈腫瘍〉、部位が明示されていないもの	3	2	5	25.8	3		3		2	2
C83	非ろ〈濾〉胞性リンパ腫	1		1	8.0	1		1			
C85	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型	5		5	58.0	3		3	2		2
C93	単球性白血病		1	1	30.0	0	1	1			
D09	その他及び部位不明の上皮内癌	2		2	7.5	2		2			
D33	脳及び中枢神経系のその他の部位の良性新生物	2		2	18.5	2		2			
D43	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物	1	1	2	35.0		1	1	1		1
総 計		519	184	703	19.0	427	134	561	92	50	142

業務報告

総合診療部 総合内科

スタッフ

院長補佐	山東剛裕	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医
総合内科部長			日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医
消化器内科部長			日本肝臓学会肝臓専門医・指導医
統括診療部長			日本消化器内視鏡学会専門医
			日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医
			日本がん治療認定医機構がん治療認定医・暫定教育医
			身体障害者福祉法第15条指定医師（肝機能障害）
			緩和ケア研修会修了
総合内科部長	中村孝人		日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医
呼吸器内科部長			日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医
			日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医
			日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医
			ICD制度協議会認定インフェクションコントロールドクター（ICD）
			日本感染症学会認定専門医・指導医
			身体障害者福祉法第15条指定医師（呼吸器機能障害）
			日本化学療法学会抗菌化学療法認定医
			日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医
			緩和ケア研修会修了
医員（非常勤）	小嶋祐介		日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
			日本消化器病学会専門医
			日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医
			日本静脈経腸栄養学会TNTプログラム受講

上位疾患（入院）

疾患名	件数
気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	125
その他の間質性肺疾患	41
細菌性肺炎，他に分類されないもの	28
固形物及び液状物による肺臓炎	26
その他の慢性閉塞性肺疾患	25
気胸	20
睡眠障害	16
呼吸不全，他に分類されないもの	11
肺炎，病原体不詳	10
その他の非結核性好酸菌による感染症	8
前庭機能障害	8
肺及び縦隔の腫瘍	7
アスペルギルス症	7
喘息発作重積状態	7
その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	6

脳卒中内科

スタッフ

院長補佐	高橋 務	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本医師会認定産業医
部長	杉浦史郎	医学博士	日本内科学会認定内科医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本脳神経血管内治療学会認定専門医
医長	田中真希子	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本神経学会認定神経内科専門医・指導医 日本医師会認定産業医
医長	旗手 淳	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医 日本医師会認定産業医
医長	高杉純司	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医 日本神経学会認定神経内科専門医
医員	大塚伸子		
医員	秋山真理子		
医員	中永あやこ		日本内科学会認定内科医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医

脳卒中内科 入院患者内訳	2020.1.1-12.31	2019.1.1-12.31	2018.1.1-12.31	2017.1.1-12.31	2016.1.1-12.31
脳梗塞	380	391	388	434	430
脳梗塞tPA施行例	46	56	39	44	37
DNT平均	62 min	67 min	59 min	68 min	60 min
	18-198 min	26-120 min	20-96 min	33-127 min	
血管内治療例 (緊急IVR)	26 (13)	25 (17)	29 (17)	21 (13)	27 (18)
DNT平均	86 min				
脳出血 (くも膜下出血を含む)	72	81	104	67	41
めまい症	9	16	40	48	39
意識消失・意識障害	10	6	10	14	12
てんかん発作	19	14	31	31	31
脳卒中患者の感染症	4	4	2	17	18
髄膜炎・脳炎	1	0	0	3	1
その他	50	55	56	92	91
合 計	545	567	631	706	693

糖尿病内科

スタッフ

部	長	五郎川伸一	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本糖尿病学会糖尿病専門医・研修指導医・近畿支部評議員 日本医師会認定産業医
医	長	森川侑佳		日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本糖尿病学会糖尿病専門医 日本医師会認定産業医 緩和ケア研修会修了者

学会活動状況

第57回日本糖尿病学会近畿地方会 2演題発表

主観患者数 139名（平均在院日数 15.0日）

共観患者数 454名（平均在院日数 33.4日）

トピックス

- ・日本糖尿病学会認定教育施設として、教育入院からCSII(Continuous Subcutaneous Insulin Infusion：持続皮下インスリン注入療法)、CGM(Continuous Glucose Monitoring：持続血糖測定)、SAP (Sensor Augmented Pump) 療法まで、幅広い医療を提供している。また、FGM(Flash Glucose Monitoring) を導入することにより血糖変動をより正確に把握し、きめ細かい治療にも努めている。
- ・日本糖尿病学会の治療指針に従い、糖尿病食、糖腎食を提供している。
- ・CDEJ(Certified Diabetes Educator of Japan：日本糖尿病療養指導士) が増員された。
- ・COVID-19感染症の診療に、主科として対応した。また、ステロイド治療に伴う血糖コントロールの悪化に対し積極的にインスリン治療を施行し、共観としても対応した。

腎臓内科

スタッフ

医 員 (非常勤) 土井 洋平

医 員 (非常勤) 松本あゆみ

上位疾患 (外来)

疾 患 名	件 数
慢性腎臓病	250
本態性 (原発性<一次性>) 高血圧 (症)	108
鉄欠乏性貧血	103
その他の体液, 電解質及び酸塩基平衡障害	79
詳細不明の糖尿病	69
全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>	64
多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物<腫瘍>	53
プリン及びピリミジン代謝障害	51
詳細不明の腎不全	43
リポタンパク<蛋白>代謝障害及びその他の脂血症	35
副甲状腺<上皮小体>機能亢進症及びその他の副甲状腺<上皮小体>障害	33
心不全	30
その他の免疫不全症	25
その他の甲状腺機能低下症	25
その他の腸の機能障害	23

緩和ケア科

スタッフ

部長 佐竹 主道 医学博士 日本内科学会認定内科医・指導医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士
緩和ケア研修会修了
緩和ケア指導者研修会修了
がんのリハビリテーション研修会修了
嚥下機能評価研修会修了
新リンパ浮腫研修会修了

上位疾患（入院）

疾患名	件数
気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	39
肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	11
膵の悪性新生物＜腫瘍＞	10
乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	9
結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	7
腎盂を除く腎の悪性新生物＜腫瘍＞	6
その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞	4
胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3
卵巣の悪性新生物＜腫瘍＞	3
膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	3
非ホジキン＜non-Hodgkin＞リンパ腫のその他及び詳細不明の型	3
その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物＜腫瘍＞	3
食道の悪性新生物＜腫瘍＞	3
直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	2
その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	2

化学療法科

スタッフ

院長補佐 村田 賢 医学博士 日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本臨床外科学会評議員
日本肝胆膵外科学会評議員
近畿外科学会評議員
日本がん治療認定医機構暫定教育医
臨床研修指導医講習会修了
緩和ケア研修会修了

呼吸器内科

スタッフ

部	長	中村 孝人	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医 日本感染症学会認定専門医・指導医 日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医 身体障害者福祉法第15条指定医師（呼吸器機能障害） 緩和ケア研修会修了
医	長	前倉 俊也		（～令和2年7月31日） 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本呼吸器学会呼吸器専門医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医 日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医 肺がんCT検診認定医 身体障害者福祉法第15条認定医師（呼吸器機能障害） 緩和ケア研修会修了
医	長	竹田 倫世		（～令和2年4月30日／非常勤） 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本呼吸器学会呼吸器専門医 緩和ケア研修会修了
医	長	辻本 和徳		日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医 日本呼吸器学会呼吸器専門医 日本感染症学会感染症専門医 IDC制度協議会認定インフェクションコントロールドクター 難病指定医 身体障害者福祉法等第15条指定医師（呼吸器機能障害） 嚥下機能評価研修会修了 緩和ケア研修会修了
医	員	中山 絵美		（～令和2年9月30日） 緩和ケア研修会修了
医	員	濱田 恵理子		（～令和2年3月31日／非常勤） 緩和ケア研修会修了
医	員	山口 尚希		緩和ケア研修会修了
医	員	酒井 勇紀		日本化学療法学会抗菌化学療法認定医 緩和ケア研修会修了

上位疾患（入院）

疾患名	件数
気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	125
その他の間質性肺疾患	41
細菌性肺炎、他に分類されないもの	28
固形物及び液状物による肺臓炎	26
その他の慢性閉塞性肺疾患	25
気胸	20
睡眠障害	16
呼吸不全、他に分類されないもの	11
肺炎、病原体不詳	10
その他の非結核性好酸菌による感染症	8
前庭機能障害	8
肺及び縦隔の腫瘍	7
アスペルギルス症	7
喘息発作重積状態	7
その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	6

消化器内科

スタッフ

院長補佐	山東剛裕	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医
総合内科部長			日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医
消化器内科部長			日本肝臓学会肝臓専門医・指導医
統括診療部長			日本消化器内視鏡学会専門医
			日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア認定医・指導医
			日本がん治療認定医機構がん治療認定医・暫定教育医
			身体障害者福祉法第15条指定医師（肝機能障害）
			緩和ケア研修会修了
			臨床研修指導医講習会修了
院長補佐	富永和作	医学博士	（令和2年4月1日～）
			日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医
			日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医
			日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
			日本消化管学会胃腸科専門医
			緩和ケア研修会修了
			臨床研修指導医講習会修了
部長	住友康真		日本内科学会認定内科医
			日本消化器病学会認定消化器病専門医
			日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
			日本医学放射線学会放射線科専門医・研修指導医
医長	新宅雅子		日本消化管学会認定医
医長	重友美紀		日本内科学会認定内科医
			日本消化器病学会認定消化器病専門医

令和2年（2020年） 内視鏡治療・検査件数

	検査・治療	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
上部 (胃・肝)	GIF	165	181	157	100	114	203	207	147	171	227	195	163	2,030	
	鼻カメラ	20	20	25	18	10	24	25	21	22	28	28	18	259	
	緊急GIF	10	20	20	11	15	14	18	9	10	10	9	12	158	
	EUS	2	4	2	1	2	4	3	3	3	3	3	1	2	30
	ESD	0	0	0	4	1	3	2	2	0	3	1	1	17	
	EMR	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	APC	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	4
	止血術	2	0	1	0	0	0	2	1	1	1	0	2	0	9
	EAM	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
	バルン拡張術	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	EVL	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
	EIS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	異物除去摘出術	1	0	0	1	0	1	2	4	0	4	4	1	1	18
	イレウス管挿入	1	0	0	6	1	0	0	1	2	2	2	2	0	15
	その他（食道ステント）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	健診 GIF	53	62	65	11	0	51	71	82	78	85	57	87	702	
	健診 鼻カメラ	146	124	135	24	0	126	141	140	129	176	129	133	1,403	
	小 計	391	391	385	167	129	413	453	402	406	531	421	408	4,494	
	内視鏡的胃瘻造設術	1	1	1	0	2	1	0	0	4	0	1	2	13	
	胃瘻交換	9	1	4	6	2	3	8	4	7	4	2	2	52	
小 計	10	2	5	6	4	4	8	4	11	4	3	4	65		
下部 (大腸)	大腸内視鏡検査のみ	67	84	103	79	62	80	107	72	99	117	104	87	1,061	
	緊急CF	5	10	16	8	8	2	7	6	7	7	4	6	86	
	大腸（EMR）	20	18	20	15	8	10	16	13	18	18	13	19	188	
	コールドポリペクトミー	5	4	8	4	3	7	4	6	6	7	5	3	62	
	大腸EUS	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	
	イレウス管挿入経肛	0	1	1	1	0	1	2	1	0	0	0	1	8	
	大腸止血術	2	6	3	3	3	0	1	0	4	0	1	0	23	
	大腸バルーン拡張術	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	3	
	ESD	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	小 計	94	113	136	102	78	98	131	94	127	142	123	111	1,349	
膵・胆管	ERCP(単独)	0	1	0	1	1	0	1	2	2	0	1	1	10	
	緊急ERCP	1	6	1	3	3	2	2	6	5	3	6	2	40	
	EST	2	3	1	0	1	2	2	4	3	3	5	1	27	
	ERBD	1	3	1	2	1	3	1	5	3	2	4	1	27	
	ENBD	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4	
	IDUS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小 計	3	9	2	3	3	5	4	12	8	5	11	3	68		
気管支鏡	気管支鏡	8	4	5	0	0	1	3	1	1	5	3	0	31	
	気管支鏡（エコー下）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	バルーン拡張術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	異物除去	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小 計	8	4	5	0	0	1	3	1	1	5	3	0	31		
合計	506	519	533	278	214	521	599	513	553	687	561	526	6,010		
2020年 BS除く	498	515	528	278	214	520	596	512	552	682	558	526	5,979		

感染制御内科

スタッフ

医 長 辻本和徳

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医

日本呼吸器学会呼吸器専門医

日本感染症学会感染症専門医

IDC制度協議会認定インфекションコントロールドクター

難病指定医

身体障害者福祉法等第15条指定医師（呼吸器機能障害）

嚥下機能評価研修会修了

緩和ケア研修会修了

医 員 山口尚希

緩和ケア研修会修了

循環器内科

スタッフ

院長	増山 理	医学博士	日本内科学会認定内科医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本超音波医学会認定超音波指導医 日本心臓病学会・心不全学会理事
副院長	木島祥行	医学博士	日本心臓病学会特別正会員 日本内科学会近畿支部評議員 日本心不全学会評議員 日本循環器学会代議員 日本医師会認定産業医 身体障害者指定医（心臓） 緩和ケア研修会修了 臨床研修プログラム責任者養成講習会修了
部長	西川永洋	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本超音波医学会認定超音波専門医・指導医 日本医師会認定産業医・健康スポーツ医 身体障害者指定医（心臓） 臨床研修指導医養成講習会修了
部長	佐竹主道	医学博士	日本内科学会認定内科医・指導医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心臓リハビリテーション学会心臓リハビリテーション指導士 緩和ケア研修会修了 緩和ケア指導者研修会修了 がんのリハビリテーション研修会修了 嚥下機能評価研修会修了
医長	益永信隆	医学博士	（～令和2年3月31日） 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医 日本心臓リハビリテーション学会指導士
医長	大西 衛		日本内科学会認定内科医 日本循環器学会循環器専門医 緩和ケア研修会修了
医長	松本 専	医学博士	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本医師会認定産業医 緩和ケア研修会修了
医長	中谷晋平	医学博士	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医

日本循環器学会認定循環器専門医

日本心血管インターベンション治療学会認定医

臨床研修指導医養成講習会修了

医 長 菅原政貴 医学博士 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医

日本循環器学会認定循環器専門医

日本超音波医学会認定超音波専門医

日本心エコー図学会SHD心エコー図認証医（医学博士）

医 長 蘆田健毅 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医

日本循環器学会認定循環器専門医

日本不整脈心電学会不整脈専門医

医 長 倉岡絢野 日本内科学会認定内科医

医 長 大星真貴子 医学博士（令和2年4月1日～）

日本内科学会認定内科医

緩和ケア研修会修了

循環器系生理検査	2020
心エコー	3980
経食道エコー検査	161
下肢エコー検査（動脈）	91
下肢エコー検査（静脈）	155
トレッドミル負荷心電図	221
ホルター心電図検査	1037
イベントレコーダー検査	21
ABI検査	940

※心エコー ABIは検診を含む

※静脈エコーは整形外科オーダー含む

心臓カテーテル検査	2020
総数	458
PCI	146
EVT	37
右心カテ	
アブレーション	143
ペースメーカー（新規）	13
ペースメーカー（電池交換）	2

カテ件数はPCI ABLなどすべてを含む件数

循環器系放射線科検査	2020
心臓CT	313
大血管CT	252
運動負荷タリウム心筋シンチ	83
薬剤負荷タリウム心筋シンチ	15
BMIPP	1
MIBG	4
肺血流シンチ	2

心リハ	2020
新規患者数	170
回数	3154

精神・神経科

スタッフ

部長 井上洋一 医学博士 日本児童青年精神医学会認定医
日本精神神経学会専門医
精神保健指定医
緩和ケア研修会修了

脳神経内科

スタッフ

院長補佐	巽 千賀夫	医学博士	日本内科学会認定内科医 日本神経学会認定神経内科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医・指導医 日本医師会認定産業医 難病指定医 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了
部長	高田和城	医学博士	(～令和元年9月30日) 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本神経学会認定神経内科専門医・指導医
医員	小河浩太郎	医学博士	(令和2年4月1日～) 日本内科学会認定内科医 日本神経学会認定神経内科専門医 難病指定医 緩和ケア研修会修了
医員	光吉礼人		緩和ケア研修会修了

入院患者数（総数154人）

疾患分類	件数	疾患分類	件数
(変性疾患)		(末梢神経疾患)	
パーキンソン病	17	ギランバレー症候群	4
パーキンソン症候群	6	CIDP	23
運動ニューロン病	6	ニューロパチー	8
多系統萎縮症	5	(筋疾患)	
認知症	3	筋炎	2
(感染症)		重症筋無力症	2
髄膜炎	5	(機能性疾患)	
脳炎	3	てんかん	28
(血管障害)		めまい	5
脳梗塞など	6	(その他)	
(脊髄疾患)			28
脊髄炎	3		

免疫内科

スタッフ

医 員 (非常勤) 前田 悠一 医学博士 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本リウマチ学会専門医
臨床研修指導医

上位疾患 (外来)

疾 患 名	件 数
詳細不明の糖尿病	169
その他の関節リウマチ	155
その他の全身性結合組織疾患	76
その他の免疫不全症	70
急性B型肝炎	58
骨粗しょう<鬆>症<オステオポロシス>, 病的骨折を伴わないもの	57
その他の間質性肺疾患	55
その他のビタミンB群の欠乏症	55
全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>	50
胃潰瘍	47
胃食道逆流症	46
その他のえ<壊>死性血管障害	43
血漿タンパク<蛋白>のその他の異常	41
慢性ウイルス性肝炎	36
呼吸器結核, 細菌学的又は組織学的に確認されていないもの	32

小児科

スタッフ

院長補佐	中河いよう	医学博士	日本小児科学会小児科専門医・指導医 日本医師会認定産業医 緩和ケア研修会修了 臨床研修指導医講習会修了
部長	松尾康史		日本小児科学会小児科専門医・指導医 日本医師会認定健康スポーツ医
医長	杉本有紀子		日本小児科学会小児科専門医・指導医 臨床研修指導医講習会修了
医長	相馬良子		日本小児科学会小児科専門医
医長	田村玲子		日本小児科学会小児科専門医

小児科総入院患者数 678名 (救急からの入院患者 158名 23.3%)

疾病分類	件数	率(%)	疾病分類	件数	率(%)
【感染症】	216	31.8%	【内分泌／栄養および代謝疾患】	34	5.0%
ウイルス性胃腸炎	40		成長ホルモン分泌不全性低身長(検査目的を含む)	14	
RSウイルス感染症	11		アセトン血性嘔吐症	7	
インフルエンザウイルス感染症	44		思春期早発症	6	
マイコプラズマ感染症	14		糖尿病	5	
ヒトメタニューモウイルス感染症	30		肥満	2	
突発性発疹	23		【精神および行動の障害】	27	4.0%
細菌性腸炎	16		心身症、摂食障害	19	
アデノウイルス感染症	12		睡眠リズム障害	4	
溶連菌感染症	3		発達障害	3	
手足口病	0		過換気症候群	1	
EBウイルス感染症	2		【神経系の疾患】	35	5.2%
ヘルパンギーナ	2		てんかん	10	
サイトメガロウイルス感染症	0		熱性けいれん	5	
侵襲性肺炎球菌感染症	1		無菌性髄膜炎	3	
パルボウイルス感染症	0		片頭痛	2	
単純ヘルペスウイルス感染症	5		脊椎披裂症	1	
水痘・帯状疱疹	1		けいれん重積型脳症	1	
百日咳	0		脳腫瘍	1	
細菌感染症	3		もやもや病	1	
ウイルス感染症	9		顔面神経麻痺	2	
【血液/造血器の疾患ならびに免疫機構の障害】	6	0.9%	運動発達遅滞	9	
IgA血管炎	6				

疾病分類	件数	率(%)
【眼、耳および付属器の疾患】	12	1.8%
急性中耳炎	6	
反復性耳下腺炎	3	
顎下腺膿瘍	1	
急性副鼻腔炎	1	
閉塞性睡眠時無呼吸症候群	1	
【循環器系の疾患】	50	7.4%
急性心筋炎	1	
起立性調節障害	49	
【呼吸器系の疾患】	158	23.3%
急性肺炎/気管支肺炎	31	
急性気管支炎	36	
急性咽頭炎/扁桃炎	58	
喘息性気管支炎	9	
気管支喘息	21	
自然気胸	3	
【消化器系の疾患】	16	2.3%
急性虫垂炎	5	
アレルギー性胃腸炎	3	
肝機能障害、乳児肝炎	3	
消化管出血	3	
便秘	1	
腸重積症	1	
【皮膚および皮下組織の疾患】	28	4.1%
頸部リンパ節炎	1	
アトピー性皮膚炎	11	
蜂窩織炎	3	
ぶどう球菌性熱傷様皮膚症候群	2	
じんましん	3	
多型滲出性紅斑	5	
その他皮膚疾患	3	
【筋骨格系および結合組織の疾患】	17	2.5%
川崎病	15	
膝関節炎	1	
大腿筋炎	1	

疾病分類	件数	率(%)
【尿路性器の疾患】	18	2.6%
急性腎盂腎炎・尿路感染症	8	
ネフローゼ症候群	3	
急性糸球体腎炎	1	
紫斑病性腎炎	3	
慢性糸球体腎炎	1	
IgA腎症	1	
薬剤性腎障害	1	
停留精巣	0	
尿管管遺残	0	
【損傷、中毒およびその他の外因の影響】	20	2.9%
頭部外傷	3	
予防接種副反応	7	
薬剤アレルギー	1	
異物誤飲	1	
マルトリートメント	6	
熱中症	2	
【アレルギーの疾患】	35	5.2%
食物アレルギー	26	
アレルギー性鼻炎	8	
アナフィラキシー	1	
【その他】	6	0.9%
不明熱	3	
PFAPA症候群	3	

外科

スタッフ

院長補佐	村田 賢	医学博士	日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本臨床外科学会評議員 日本肝胆膵外科学会評議員 近畿外科学会評議員 日本がん治療認定医機構暫定教育医 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了
部長	鈴木 玲	医学博士	日本外科学会専門医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本内視鏡外科学会技術認定（大腸） 日本静脈経腸栄養学会TNTコース修了 臨床研修指導医講習会修了 医師臨床研修制度プログラム責任者養成講習会修了 緩和ケア研修会修了
医長	広田 将司	医学博士	（令和2年4月1日～） 日本外科学会外科専門医・指導医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本食道学会食道科認定医 日本医師会認定産業医 近畿外科学会評議員 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア研修会修了
医長	渡部 嘉文	医学博士	（令和2年4月1日～） 日本外科学会外科専門医 日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医・専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 緩和ケア研修会修了
医長	山本 昌明	医学博士	（～令和2年3月31日） 日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医・消化器がん外科治療認定医 日本消化器病学会専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本食道学会食道科認定医 日本静脈経腸栄養学会TNTコース修了 緩和ケア研修会修了
医員	岩本 和哉		（～令和2年3月31日） 日本外科学会専門医 緩和ケア研修会修了

令和2年 手術件数

術 式	悪性（うち鏡視下手術）	良性（うち鏡視下手術）
A. 胃・食道		
食道裂肛ヘルニア		1
幽門側胃切除術	14 (12)	1
胃部分切除術	3 (2)	
胃全摘術	1	
その他	4 (3)	
B. 小腸・大腸		
小腸切除術		
結腸切除術	26 (19)	
直腸切除術	11 (10)	
直腸切断術		
ハルトマン手術		2
人工肛門・結腸瘻造設術	3 (3)	1 (1)
人工肛門・結腸瘻閉鎖術	5	
その他	1	
C. 肛門とその周辺		
痔核手術		5
痔瘻手術		1
肛門周囲膿瘍切開術		2
肛門脱手術		1 (1)
D. 肝・胆・膵		
肝部分切除術	5	
肝区域切除術		
肝葉切除術	2	
胆嚢摘出手術		49 (47)
拡大胆摘術	1	
膵頭十二指腸切除術	2	
膵尾部切除術		
その他		
E. 腹壁		
単径ヘルニア手術		70 (43)
腹壁・臍ヘルニア手術		2 (2)
F. 緊急手術		
腸閉塞手術		14 (3)
腹膜炎手術		10 (7)
虫垂炎手術		19 (19)
止血術		2
G. その他		9 (1)
小 計	78 (49)	189 (124)
総 計	267 (173)	

整形外科

スタッフ

副院長	濱田雅之	医学博士	日本整形外科学会整形外科専門医・認定スポーツ医 Journal of Orthopaedic Science Editorial Board Member 日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（JOSKAS）評議員 JOSKAS 関節鏡技術認定技術審査委員会委員 膝関節フォーラム世話人 スポーツ傷害フォーラム世話人 日本臨床バイオメカニクス学会評議員 中部日本整形外科災害外科学会評議員 天の川骨関節感染症研究会 代表世話人
副院長	細野昇	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医・脊椎脊髄病医 日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医・評議員 中部日本整形外科災害外科学会評議員
部長	難波二郎	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本手外科学会専門医 日本肘関節学会評議員
部長	山田真一		日本整形外科学会認定整形外科専門医
部長	柵座康夫	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本リウマチ学会リウマチ専門医・リウマチ指導医・評議員
部長	米谷泰一	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本体育協会公認スポーツドクター 日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（JOSKAS）評議員
部長	片岡利行	医学博士	（～令和2年12月31日） 日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本整形外科学会認定リウマチ医 日本外科学会専門医 大阪DMAT隊員
医長	本田博嗣	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医・脊椎脊髄病医 日本再生医療学会再生医療認定医 日本骨粗鬆症学会認定医 日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医 日本専門医機構認定脊椎脊髄外科専門医
医長	下村和範	医学博士	（令和2年10月1日～） 日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本再生医療学会再生医療認定医 JOSKAS 関節鏡技術認定医
医長	阿部裕仁	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医
医長	辻本貴志		（～令和2年6月30日） 日本専門医機構認定整形外科専門医
医長	安井行彦	医学博士	日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本再生医療学会再生医療認定医

医 長	辻井 聡	医学博士	(~令和2年9月30日)
			日本整形外科学会認定整形外科専門医
医 長	中嶋 哲史		(~令和2年9月30日)
			日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
			日本循環器学会認定循環器専門医
			日本心血管インターベンション治療学会認定医
			臨床研修指導医講習会修了
医 員	蟹江 裕哉		(~令和2年6月30日)
			日本整形外科学会認定整形外科専門医
医 員	後藤 泰		緩和ケア研修会修了
医 員	北原 貴之		(令和2年4月1日~)
			緩和ケア研修会修了
医 員	星山 政輝		(令和2年7月1日~)
医 員	小西 克侑		(令和2年10月1日~)
			緩和ケア研修会修了
医 員	田中 綾香		(令和2年7月1日~)
			緩和ケア研修会修了
医 員	久井 宏真		(令和2年4月1日~)
医 員	板倉 巧		(~令和2年3月31日)
医 員	松本 真一		(~令和2年3月31日)

整形外科手術統計

疾患名	件数
上肢(肘・手)	468
肩	101
脊椎	242
人工(股関節)	104
人工(膝関節)	188
リウマチ・足	10
スポーツ	224
外傷(下肢・体幹)	226
腫瘍・その他	40
総 計	1643

形成外科

スタッフ

部 長 廣田龍一郎 医学博士 日本専門医機構認定形成外科専門医

形成外科2020年次手術統計

手術区分	件数
新鮮熱傷	2
顔面骨骨折、軟部組織損傷	3
口唇裂、口蓋裂	0
手、足の先天異常、外傷	0
その他の先天異常	0
母斑、血管腫、良性腫瘍	98
悪性腫瘍およびそれに関連する再建	1
癬痕、癬痕拘縮、ケロイド	1
褥瘡、難治性皮膚潰瘍	1
美容外科	0
その他	8
合 計	114

脳神経外科

スタッフ

院長補佐	早崎浩司	医学博士	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医 日本脳神経血管内治療学会認定専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医
部長	秋山智洋	医学博士	日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医 日本脊髄外科学会認定医 日本脊椎脊髄外科学会専門医 日本抗加齢医学会専門医 日本脳卒中の外科外科学会技術指導医
医長	小林慎弥		日本脳神経外科学会脳神経外科専門医 日本脳卒中の外科外科学会技術指導医 日本脳卒中の外科外科学会技術認定医
医員	田根葵		

手術件数

症例・術式	件数
脳腫瘍（1）摘出術	1
脳腫瘍：その他	0
脳血管障害：（1）破裂脳動脈瘤	9
脳血管障害：（2）未破裂脳動脈瘤	5
脳血管障害：（3）脳動静脈奇形	1
脳血管障害：（4）頸動脈内膜剥離術	5
脳血管障害：（5）バイパス手術	3
脳血管障害：（6）高血圧性脳内出血（開頭血腫除去術）	2
脳血管障害：（7）高血圧性脳内出血（定位手術）	0
脳血管障害：その他	8
外傷：（1）急性硬膜外血腫	1
外傷：（2）急性硬膜下血腫	2
外傷：（3）減圧開頭術	1
外傷：（4）慢性硬膜下血腫	41
外傷：その他	1
水頭症：（1）脳室シャント術	6
水頭症：（2）内視鏡手術	0
水頭症：その他	1
その他：上記の分類すべてに当てはまらない	1
計	88

脳血管内治療科

スタッフ

院長補佐 早崎浩司 医学博士 日本脳神経外科学会脳神経外科専門医・指導医
日本脳神経血管内治療学会認定専門医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医・指導医

部長 杉浦史郎 医学博士 日本内科学会認定内科医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
日本脳神経血管内治療学会認定専門医

手術件数

症例・術式	件数
動脈瘤コイル塞栓術（破裂動脈瘤）	3
動脈瘤コイル塞栓術（未破裂動脈瘤）	4
脳動静脈奇形・硬膜動静脈瘻	0
脊髄動静脈奇形	0
血栓回収・血栓溶解術	12
頸動脈ステント留置術	15
その他	0
計	34

呼吸器外科

スタッフ

部長 中根 茂

(令和2年4月1日～)

日本外科学会外科専門医

呼吸器外科専門医合同委員会認定呼吸器外科専門医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

難病指定医

身体障害者福祉法第15条指定医師 (呼吸器機能)

臨床研修指導医講習会修了

緩和ケア研修会修了

部長 須崎 剛行 医学博士

(～令和2年3月31日)

日本外科学会外科専門医

呼吸器外科専門医合同委員会認定呼吸器外科専門医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

緩和ケア研修会修了

入院手術統計 (全身麻酔による手術・生検・気道処置総数 49件)

症 例	件 数
原発性悪性肺腫瘍	22
転移性肺腫瘍	3
縦隔腫瘍	2
炎症性肺疾患	1
膿胸	4
気胸を除く嚢胞性肺疾患	2
気胸	14
生検	1
合 計	49

血管外科

スタッフ

部長 保田知生 医学博士 (令和2年4月1日～)
日本外科学会専門医
日本消化器病学会専門医
日本脈管学会専門医
日本血栓止血学会認定医

手術件数

症例・術式	件数
下肢静脈瘤血管内焼灼術	16
高位結紮手術	3
末梢動脈手術	2
その他（癌切除含む）	16

心臓血管外科

スタッフ

医 員 (非常勤) 河 村 愛

上位疾患 (外来)

疾 患 名	件 数
大動脈瘤及び解離	237
心不全	137
静脈炎及び血栓 (性) 静脈炎	133
アテローム<じゅく<粥>状>硬化 (症)	128
詳細不明の糖尿病	104
本態性 (原発性<一次性>) 高血圧 (症)	92
下肢の静脈瘤	91
心臓及び血管の挿入物及び移植片の存在	72
リポタンパク<蛋白>代謝障害及びその他の脂血症	65
胃食道逆流症	56
狭心症	50
その他の腸の機能障害	32
胃潰瘍	27
睡眠障害	26
その他の凝固障害	26

皮膚科

スタッフ

部 長	笹橋真紀子	(令和2年4月1日～) 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 臨床研修指導医講習会修了
医 員	田原純平	(令和2年4月1日～) 緩和ケア研修会修了

手術統計

症 例	件 数
下肢静脈瘤	5
脂肪腫	3
褥瘡	2
粉瘤腫	1
有棘細胞癌	1
基底細胞癌	1
外陰パジェット病	1
ボーエン病	2
その他	3
合 計	19

泌尿器科

スタッフ

部 長	松本吉弘	医学博士	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 奈良県立医科大学臨床教授 日本排尿機能学会認定医 日本透析医学会認定透析専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医 緩和ケア研修会修了
医 長	山田 篤	医学博士	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本排尿機能学会認定医 日本透析医学会認定透析専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 緩和ケア研修会修了
医 長	中瀆智則		(～令和2年12月31日) 日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本泌尿器科学会指導医 緩和ケア研修会修了
医 員	宮本達貴		(令和2年4月1日～) 緩和ケア研修会修了

入院患者内訳 総入院患者数：675名

頻度別上位15疾患

疾患名	件数	平均在院日数
前立腺の悪性新生物（疑いを含む）	142	7.0
膀胱の悪性新生物	104	12.4
腎結石及び尿管結石	98	6.7
閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患	42	7.7
腎盂腎炎	38	15.7
前立腺肥大症	29	12.2
前立腺の炎症性疾患	21	11.4
腎盂の悪性新生物	21	14.2
神経因性膀胱（機能障害）	20	9.4
膀胱炎	20	14.7
腎盂を除く腎の悪性新生物	17	12.9
精巣上体炎	11	14.2
精巣捻転症	11	3.5
下部尿路結石	10	5.2
慢性腎臓病	10	21.2

総手術件数：468件

悪性腫瘍

腎癌	開腹腎摘除術、部分切除術	0
	腹腔鏡下腎摘除術、部分切除術	10
腎盂尿管癌	腹腔鏡下腎尿管全摘除術	3
	尿管鏡下腫瘍切除術、生検	7
膀胱癌	根治的膀胱全摘除術	3
	経尿道的膀胱腫瘍切除術	91
前立腺癌	根治的前立腺摘除術	7
精巣腫瘍	高位精巣摘除術	3
その他		8
合 計		132

前立腺針生検 117

尿路結石症

経尿道的腎尿管碎石術	82
経尿道的膀胱碎石術	12
体外衝撃波結石破砕術	50
合 計	144

尿路閉塞性疾患

経尿道的前立腺切除術	30
内尿道切開術	3
その他	5
合 計	38

婦人泌尿器疾患

膀胱水圧拡張術	6
腹腔鏡下仙骨膣固定術（LSC）	2
経膣メッシュ手術（TVM）	0
尿道スリング手術（TOT）	1
合 計	9

腎不全

動静脈シャント造設術	13
シャントPTA、CAPDチューブ留置	3
合 計	16

良性疾患

（腹腔鏡下）尿膜管切除	3
精索捻転手術	11
包皮環状切除術（完全包茎）	5
膀胱瘻造設術	1
その他	3
合 計	23

その他主たる検査

膀胱尿道鏡検査	717
超音波断層法	1365
排泄性尿路造影	1
逆行性腎盂造影	101
順行性腎盂造影	3
尿管皮膚瘻造影	110
膀胱造影	129
合 計	2426

下部尿路機能検査

尿流測定	401
膀胱内圧測定（PFSを含む）	101
排尿時膀胱尿道撮影	17
合 計	519

産婦人科

スタッフ

部長 河 流 陽 子

日本産科婦人科学会産婦人科専門医
緩和ケア研修会修了

眼科

スタッフ

部長 中坪 弥生 日本眼科学会専門医
難病指定医
身体障害者福祉第15条指定医（視覚障がい）

医 長 美井メイ 医学博士（令和2年10月1日～）
日本眼科学会専門医
眼科PDT認定医
難病指定医
身体障害者福祉第15条指定医（視覚障がい）

手術統計

術 式	件 数
白内障手術	170件
硝子体手術	2件
レーザー光凝固術	61件
レーザー後嚢切開術	28件
硝子体内注射	66件
合 計	327件

耳鼻咽喉科

スタッフ

部 長	高田 智子	日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医 難病指定医 身体障害者福祉法第15条指定医師（聴覚障害認定医） 補聴器適合判定医
医 長	高安 幸恵	日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医 難病指定医 身体障害者福祉法第15条指定医師（聴覚障害認定医） 補聴器相談医
医 長	桑原 敏彰	日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医 難病指定医 臨床研修指導医講習会修了 緩和ケア講習会修了

手術件数

2020年

手術件数	2020年
耳	23件
乳突削開術	1
鼓膜切開術	6
鼓膜チューブ挿入術	8
鼓膜形成手術	2
先天性耳瘻管摘出術	3
鼓膜穿孔閉鎖術	2
外耳道腫瘍摘出術	1
鼻	78件
内視鏡下鼻・副鼻腔手術（I - V型）	34
内視鏡下鼻中隔手術I型（骨、軟骨手術）	10
経鼻腔的翼突管神経切除術	14
鼻副鼻腔腫瘍摘出術	2
内視鏡下鼻腔手術1型（下鼻甲介手術）	18
喉	53件
口蓋扁桃摘出術	32
アデノイド切除術	8
甲状腺良性腫瘍摘出術	4
甲状腺悪性腫瘍摘出術	2
喉頭腫瘍摘出術	1
軟口蓋形成手術	1
気管切開術	1
気管切開孔閉鎖術	1
深頸部膿瘍切開術	1
唾石摘出術（深在性のもの）	1
顎下腺腫瘍摘出術	1
その他	3件
頸瘻・頸嚢摘出術	1
頬粘膜腫瘍摘出術	1
リンパ節摘出術	1

リハビリテーション科・リハビリテーション部

スタッフ（令和2年12月）

リハビリテーション科

部長 伊藤泰司 医学博士 日本リハビリテーション医学会認定医
部長 矢田定明 日本リハビリテーション医学会認定医

リハビリテーション部

リハビリテーション士長 稲村一浩（理学療法士）
副理学療法士長 鈴木達也（理学療法士）
副作業療法・言語療法士長 加藤敏一（作業療法士）
理学療法主任 松村彩子、山本朋子、高村麻加、大道雅之、高島昌宏、永渕輝佳、
植田耕造、内村祐太
他理学療法士 43名（非常勤 4名含む）
作業療法主任 白井淳史、山崎敦広
他作業療法士 20名
言語聴覚主任 渋谷静英
他言語聴覚士 6名

博士課程修了 植田耕造
専門理学療法士（神経系） 松村彩子
認定理学療法士（脳卒中） 植田耕造、辻内名央、丸山泰司、川村知史、久保洋平、
金由佳、宮下創、橋爪稚乃、松下有加里、西本和平、
北川拳士、村上萌、村上達典、松本拓也、中野佳樹
（運動器） 川村知史、天野顕、千葉一貴、多久和良亮、永渕輝佳
（脊髄障害） 中嶋菜々華、宮下創、宮垣さやか、小笠原峻
（呼吸） 北村優友、嶋崎勇介、辻内名央
（基礎） 植田耕造
（介護予防） 村上達典、千葉一貴
（地域） 山本准

認定作業療法士 加藤敏一
呼吸療法認定士 鈴木達也、高村麻加、辻内名央、菊池恵、北村優友、光吉俊之、
嶋崎勇介、巽芽生、中嶋菜々華、松下有加里、天野顕、橋爪稚乃、
永渕輝佳、坊慎太郎

呼吸ケア指導士 嶋崎勇介
心臓リハビリテーション指導士 高村麻加、嶋崎勇介、北村優友、高島昌宏、永渕輝佳
地域ケア会議推進リーダー 村上達典、北村優友、藤村和香、中嶋菜々華、川村知史、渋谷静英、
宮下創、高尾茉侑、山本准、中野佳樹
介護予防推進リーダー 村上達典、川村知史、渋谷静英、北村優友、宮下創、千葉一貴、
山本准、中野佳樹

がんのリハビリテーション研修受講者 鈴木達也、高村麻加、菊池恵、辻内名央、北村優友、丸山泰司、
巽芽生、松下有加里、嶋崎勇介、天野顕、門川泰輔、佐藤央基、
永渕輝佳

臨床実習指導者研修修了	稲村一浩、鈴木達也、加藤敏一、細川純子、小渡麻理子、佐藤央基、 辻内名央、金由佳、天野顕、大道雅之
糖尿病療養指導士	松下有加里
生活行為向上実務者	松山裕子、岡野沙絵
車椅子安全整備士	中嶋菜々華
福祉住環境コーディネーター	細川純子、佐藤央基、谷口えりか、天野顕、高島昌宏、永渕輝佳、 山本准、小笠原峻、兼松大輔、安田由香、中嶋菜々華、中野佳樹
ICLS認定インストラクター	高島昌宏
PUSH認定インストラクター	高島昌宏
フレイル対策推進マネジャー	山本准
介護福祉専門員	安田由香
LSVT®BIG	安田由香、吉田圭佑
LSVT®LOUD	渋谷静英、岡本麻美、中村優

2. 地域支援

枚方保健センター、交野ゆうゆうセンター、和泉保健所、寝屋川保健センター、高槻市保健センター、八尾保健センター、茨木支援学校校医、交野支援学校、大阪府障害者自立支援相談センター、大阪頸髄損傷者連絡会（交流会）

3. 臨床実習受け入れ状況

	臨床実習	評価実習
理学療法	四条畷学園大学 大阪医療福祉専門学校 宝塚大学 新潟医療福祉大学 森ノ宮医療大学 清恵会第二医療専門学校 関西医療学園 兵庫医療大学 計 14名 京都大学 日本福祉大学 長崎大学 行岡医療大学 阪奈中央リハビリテーション専門学校 COVID-19のため中止	兵庫医療大学 森ノ宮医療大学 大阪人間科学大学 清恵会第二医療専門学校 関西福祉科学大学 大阪医療福祉専門学校 阪奈中央リハビリテーション専門学校 大阪行岡医療大学 計 12名
作業療法	森ノ宮医療大学 藍野大学 計 2名 関西福祉科大学 阪奈中央リハビリテーション専門学校 COVID-19のため中止	森ノ宮医療大学 藍野大学 計 4名 阪奈中央リハビリテーション専門学校 COVID-19のため中止
言語療法	大和大学 計 1名 大阪保健医療大学 COVID-19のため中止	計 0名 大阪保健医療大学 大和大学 京都保健医療専門学校 COVID-19のため中止

4. 養成校講義依頼

京都大学、新潟医療福祉大学、大阪医療福祉専門学校、阪奈中央リハビリテーション専門学校、履正社スポーツ専門学校、森ノ宮医療大学、清恵会第二医療専門学校

5. 研修会開催状況

	研修会名	参加人数(名)
理学療法士講習会	COVID-19感染予防で中止	
作業療法士講習会	COVID-19感染予防で中止	
公開研修会	ボバースコンセプト：Webで開催	延べ165名
公開勉強会	片麻痺の勉強会：Webで開催	延べ312閲覧
	呼吸理学療法勉強会 YouTubeで開催	
	整形外科疾患勉強会 COVID-19感染予防で中止	
市民公開講座	COVID-19感染予防で中止	

6. 年間療法別取扱疾患件数

	疾患	理学療法	作業療法	言語療法
中枢疾患	脳出血	7357	7157	1774
	脳梗塞	17214	15403	5540
	くも膜下出血	1013	860	85
	頭部外傷	667	251	84
	その他	3305	1923	161
	中枢小計	29556	25594	7644
整形疾患	脊髄損傷（完全）	81	31	0
	脊髄損傷（不全）	135	759	0
	脊椎・脊髄疾患	1374	837	0
	骨折	2972	587	0
	関節障害	2135	53	0
	筋・腱・靭帯	1780	243	0
	その他	375	7	0
	整形小計	8852	2517	0
呼吸器疾患	癌	174	54	0
	感染	873	2	0
	肺切除	100	0	0
	COPD	805	221	3
	間質性肺炎	628	172	0
	拘束性肺疾患	18	22	0
	肺のう胞切除	35	0	0
	その他	551	59	53
	呼吸小計	3184	530	56
外科	上腹部術後	171	0	0
	下腹部術後	40	0	0
	食道再建術後	0	0	0
	乳癌術後	0	0	0
	その他	119	0	0
	外科小計	330	0	0
循環器疾患	心筋梗塞	277	0	0
	バイパス術後	30	0	0
	狭心症	18	0	0
	心不全	1434	27	0
	その他	188	0	0
	糖尿	0	0	0
	心臓小計	1947	27	0
その他	廃用症候群	720	152	105
	その他	598	571	41
	その他小計	1318	723	146
合計	45187	29391	7846	

7. 回復期・急性期病棟のFIM評価と転帰

回復期 病棟	退院 患者数 (人)※	FIM(ADL)			転帰 (人)							
					在宅				転院			その他
		リハ開始時	回復期入棟時	退院時	自宅	居宅施設	特養ホーム	身障施設	他病院	診療所	老健施設	死亡
新1病棟	405	71.4	86.7	105.9	324	19	22	2	20	2	16	0
4西病棟	265	62.9	85.1	103.7	208	8	11	0	16	1	21	0

※退院患者数には転棟の人数は含まず

急性期 病棟	退院 患者数 (人)	FIM(ADL)**		転帰 (人)							
				在宅				転院			その他
		リハ開始時	退院時	自宅	居宅施設	特養ホーム	身障施設	他病院	診療所	老健施設	死亡
脳卒中内科	265	63.9	89.6	176	12	12	0	47	0	6	12
脳神経外科	129	75.2	99.7	93	10	2	0	19	0	1	4
脳神経内科	91	79.4	88.3	73	3	1	0	13	0	1	0
整形外科	517	94.9	118.5	461	10	19	1	21	0	4	1
呼吸器内科	223	87.5	98.4	162	10	11	0	20	0	1	19
呼吸器外科	38	105.8	120.8	35	1	0	0	1	0	0	1
外科	63	73.3	107.8	50	2	2	0	3	0	3	3
総合内科	1	107.0	107.0	1	0	0	0	0	0	0	0
消化器内科	55	71.1	82.2	31	2	5	0	11	1	5	0
糖尿病内科	40	72.1	80.2	27	0	3	0	6	0	2	2
循環器内科	165	68.4	88.7	95	11	19	0	19	3	5	13
心臓血管外科	1	55.0	62.0	0	0	1	0	0	0	0	0
泌尿器科	34	70.6	87.3	26	2	2	0	1	0	1	2
皮膚科	7	57.6	66.6	4	1	0	0	2	0	0	0
小児科	9	56.0	57.1	9	0	0	0	0	0	0	0
緩和ケア科	9	66.3	69.3	4	0	0	0	0	0	0	5
リハビリテーション科	15	109.0	113.3	15	0	0	0	0	0	0	0

※※死亡患者のFIMを含まず

放射線科・診療放射線部

スタッフ

放射線科

部長 田中健寛 医学博士 医学博士 日本医学放射線学会放射線科専門医
日本インターベンショナルラジオロジー学会指導医
日本医学放射線学会放射線診断専門医

非常勤嘱託医

診療放射線部

診療放射線技師長 石原正仁（令和2年4月1日～）

北橋俊治（～令和2年3月31日）

副診療放射線技師長 荻野昌幸（令和2年4月1日～）

友森周三（～令和2年3月31日）

主任診療放射線技師 高木 誠、中嶋泰司、北脇泰壮、松島正直、青木和好、

小寺力史、藤本浩員、奥田博志、尾崎浩司、

幸田和章（令和2年4月1日～）

他技師 15名（1名12月末退職、1名常勤嘱託）

認定資格

第一種放射線取扱主任者	2名
第一種作業環境測定士	2名
情報処理技術者（初級システムアドミニストレータ）	1名
マンモグラフィ認定技師	7名
胃がん検診専門技師	5名
胃がんX線検診読影部門B資格認定	1名
医学物理士	1名
放射線治療品質管理士	3名
放射線治療専門放射線技師	3名
核医学専門技師	2名
救急撮影認定技師	3名
X線CT認定技師	2名
放射線管理士	2名
放射線機器管理士	1名
医療情報技師	1名
医用画像情報専門技師	1名
公認医療情報システム監査人	1名

認定施設

放射性同位元素等使用許可施設（原子力規制委員会）、マンモグラフィ検診施設画像認定

【トピックス・特記事項】

- 3月 脇村聡主任が退職
友森周三副技師長が退職
北橋俊治技師長が京都鞍馬口医療センターへ異動
- 4月 石原正仁が技師長として大和郡山病院より赴任
荻野昌幸が副技師長として神戸中央病院より赴任
幸田和章が主任として大和郡山病院より赴任
友森周三が常勤嘱託として再雇用
- 9月 放射線業務の拡大と延長
・外来CT(地域連携含む)、時間外予約検査の開始
・外来MRI(地域連携含む)、時間外予約検査の時間延長
- 10月 地域連携向けの核医学検査及び放射線治療PRパンフ作成と配布
- 12月 石橋侑佳技師退職

(COVID-19対策)

疑似症例を中心にCT検査を実施 (182件)

第2病棟に専用のポータブル装置を常設 (164件)

単純撮影件数 50,496件

撮影部位別	件数
胸復部	16,016
骨・一般	21,648
乳房	147
骨塩測定	1,600
脊椎長尺	328
下肢長尺	943
小児	291
救急	3,358
病室	3,961
手術室	2,204
合計	50,496

造影検査件数 944件

検査内容	件数	
消化管	食道・下咽頭	13
	上部消化管	12
	注腸	46
	小腸	2
	DIC(胆嚢造影)	3
泌尿器科系	DIP・IP	1
	CG・VCG	142
	UCG	0
	RP	7
	尿管ステント留置・交換・抜去	94
	腎嚢増設・カテ交換・造影	3

泌尿器科系	膀胱嚢増設・カテ交換・造影	4
	尿管皮膚嚢カテ交換・造影	110
	その他	0
整形外科系	ミエロ・ディスコ	1
	神経根造影・ブロック	48
	関節造影	4
	イメージ下整復・撮影	92
	その他	0
婦人科系	HSG	0
消化器科系	PTCD系	44
外科系	イレウス管挿入・造影	54
	吻合部透視	4
	瘻孔造影	20
	Tチューブ造影	2
	シャント造影	0
	IVH挿入・位置調整	110
	その他	0
内視鏡	BS	32
	ERCP系	72
	CF	24
	その他	0
	合計	944

CT検査件数 17,513件

検査部位	件数
頭部	4,494
頸部	53
胸部	3,585
腹部	174
骨盤	62
頸部～胸部	127
頸部～腹部	33
頸部～骨盤	891
胸部～腹部	304
胸部～骨盤	2,741
腹部～骨盤	1,847
脊椎	710
四肢	2,136
心臓	320
ミエロ後CT	26
ガイド下穿刺	5
Ai	5
外来	13,387 75.9 (%)
入院	4,250 24.1 (%)
単純	15,334 87.6 (%)
造影	2,179 12.4 (%)
病診	586 3.3 (%)
救急	3,373 19.1 (%)

MRI検査件数 8,102件

検査部位	件数
頭部	3,742
頸部	47
胸部	33
腹部	544
骨盤	509
脊椎	1,300
関節	1,719
四肢	198
心臓	10
外来	6,510 80.3 (%)
入院	1,598 19.7 (%)
特殊MRI	3,492 43.1 (%)
病診	700 8.6 (%)
救急	794 9.8 (%)

核医学検査件数 508件

検査内容	件数
骨	130
腫瘍・炎症	16
脳 (SPECT含)	237
心筋	121
肝・胆道	0
腎	0
レノグラム	5
副腎	0
肺血流	3
甲状腺	2
副甲状腺	1
唾液腺	3
消化管出血	0
リンパ管	0
外来	404 78.0 (%)
入院	114 22.0 (%)
病診	30 5.8 (%)

血管撮影件数 853件

部位	患者数	手術・検査名	件数
心臓	561	心臓カテーテル検査	189
		経皮的冠動脈形成術	110
		経皮的冠動脈ステント留置術	103
		経皮的カテーテル心筋焼灼術	125
		ペースメーカー移植術など	30
頭部	101	動脈造影カテーテル法	66
		脳血管内手術 (1箇所)	11
		経皮的脳血管形成術	13
		経皮的頸動脈ステント留置術 (CAS)	7
腹部	24	血管塞栓術	22
四肢	22	血管拡張術・血栓除去術	12

放射線治療件数（新患者数34例）

疾患郡分類		件数
脳・脊髄（2例）	glioma	0
	転移	2
	その他	0
食道（0例）		0
頸部・鎖骨リンパ節（0例）		0
胸部（5例）	扁平上皮癌	3
	腺癌	0
	小細胞癌	1
	大細胞癌	0
	転移	0
	再発	1
	その他	0
乳房（乳房温存術0例）		0
胃・小腸・結腸・直腸（3例）	再発	3
泌尿器系（2例）	前立腺	2
	膀胱	0
	その他	0
皮膚・骨・軟部腫瘍（22例）	肺癌	12
	肝癌	2
	胃癌	1
	腎癌	1
	前立腺癌	1
	膀胱癌	3
	不明癌	2
合 計		34

麻酔科

スタッフ

部長	辻村 茂久	麻酔科標榜医 日本専門医機構認定麻酔科専門医 日本麻酔科学会麻酔科認定指導医
集中治療部長		
医員	名本 和子 医学博士	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医
医員	青天目 牧	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医
医員	柏井 朋子	麻酔科標榜医 日本専門医機構認定麻酔科専門医 日本麻酔科学会認定指導医 緩和ケア研修会修了
医員	大倉 奈保美	麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科専門医・指導医
医員	大畑 百恵	(令和2年4月1日～) 麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科認定医
医員	西田 宙夢	(～令和2年3月31日) 麻酔科標榜医 日本麻酔科学会麻酔科認定医 緩和ケア研修会修了

救急救命士の気管挿管実習

枚方寝屋川消防組合より5名受入、修了

年齢別統計

	男 性	女 性
～1ヵ月	0	0
～12ヶ月	0	0
～5歳	6	8
～18歳	134	77
～65歳	457	303
～85歳	529	540
86歳～	41	79
合 計	1167	1007

体位別分類

仰臥位	1154
腹臥位	280
側臥位	361
切石位	339
坐位	22
その他	18
合 計	2174

診療科別統計

整形外科	1457
泌尿器科	297
外科	255
呼吸器外科	48
脳神経外科	38
産婦人科	0
耳鼻咽喉科	63
心臓血管外科	1
形成外科	12
歯科口腔外科	3
眼科	0
合 計	2174

ASA PS分類

1	450
2	1279
3	311
4	4
5	0
6	0
1E	45
2E	54
3E	28
4E	3
5E	0
6E	0
合 計	2174

麻酔法別分類

全身麻酔（吸入）	1856
全身麻酔（TIVA）	30
全身麻酔（吸入）+硬・脊・伝麻	194
全身麻酔（TIVA）+硬・脊・伝麻	5
脊椎+硬膜外麻酔（CSEA）	0
硬膜外麻酔	0
脊髄くも膜下麻酔	85
伝達麻酔	1
その他	3
合 計	2174

手術部位別統計

脳神経・脳血管	37
胸腔・縦隔	48
心臓・血管	0
胸腔+腹部	2
上腹部内臓	99
下腹部内臓	350
帝王切開	0
頭頸部・咽喉部	76
胸壁・腹壁・会陰	104
脊椎	240
股関節・四肢（含：末梢神経）	1216
検査	0
その他	2
合 計	2174

歯科・歯科口腔外科

スタッフ

部長 福辻美貴

歯科医師臨床研修指導医

緩和ケア研修会修了

医員(非常勤) 船岡勇介

歯科技工士 原田 斉

歯科衛生士 藤原和子

川嶋律子

外来新患者主訴内訳

歯周疾患	741
歯科補綴	192
う歯疾患	62
抜歯 (難抜歯・埋伏歯他)	134
顎関節症	31
粘膜疾患	37
唾液腺疾患 (ドライマウス含)	4
外傷 (裂傷・歯牙破折等)	19
顎骨骨折	8
腫瘍 (悪性含む)	12
三叉神経痛	0
睡眠時無呼吸症候群	7
味覚障害	0
その他	147

新患有病疾患別 (重複あり)

内臓疾患 (糖尿病等)	103
脳血管・脳外科疾患	106
整形 (脊髄損傷等) 疾患	247
循環器疾患	56
感染症 (HBV・HCV・HIV等)	83
呼吸器疾患	85
皮膚疾患	60
外科系疾患	69
泌尿器・腎臓疾患	96
眼疾患	91
消化器疾患	57
産科・婦人科疾患	5
耳鼻咽喉疾患	42
その他	64

入院患者疾患・処置内訳

顎骨骨折	6
顎骨嚢胞	0
蜂窩織炎	4
プレート除去	1
抜歯	22
腫瘍	2
止血処置	19
上顎洞炎	0
その他	1

外来患者統計

患者統計者延数	4660
1日平均患者数	19.3
新患者数	1187
院外紹介患者数	174
院内紹介患者数	248

新患患者年齢分布

0~10	11
11~20	30
21~30	35
31~40	40
41~50	75
51~60	110
61~70	184
71以上	702

臨床検査科・病理診断科・臨床検査部

スタッフ

病理診断科：4名

部長(病理医) 鳥井郁子 医学博士 日本病理学会認定病理専門医
(兼臨床検査科部長) 日本臨床細胞学会細胞診専門医
日本がん治療認定医機構暫定教育医
奈良県立医科大学臨床教授

非常勤病理医：2名

臨床検査部：34名

臨床検査技師長	水谷雅生
副臨床検査技師長	石川正美
主任(検体検査部門)	中島多恵子、西田雅美、飯田美由紀、森井均(～R02.03.31)、 奥村博、片柳敏男
主任(生体検査部門)	本中由芳、渡辺周吾、森田祥之

助手・洗浄 1名

学会認定施設

日本病理学会登録施設(平成26年より変更)

日本臨床細胞学会認定病院(平成15年4月より認定)

認定資格

臨床工学士	3名
日本臨床病理学会・日本臨床細胞学会細胞検査士資格認定	5名
日本病理学会・日本臨床衛生検査技師会認定病理検査技師	2名
日本超音波医学会超音波検査士認定（循環器領域）	1名
日本超音波医学会超音波検査士認定（消化器領域）	5名
日本超音波医学会超音波検査士認定（血管領域）	1名
日本超音波医学会超音波検査士認定（体表臓器領域）	2名
日本超音波医学会超音波検査士認定（健診領域）	4名
日本糖尿病療養指導士認定機構日本糖尿病療養指導士	2名
認定輸血検査技師制度協議会認定輸血検査技師	1名
日本検査血液学会認定血液検査技師	2名
日本医療情報学会医療情報技師認定	1名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（血液学）	7名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（臨床化学）	8名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（微生物学）	4名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（病理学）	3名
日本臨床検査医学会・日本臨床検査同学院二級臨床検査士資格認定（循環生理学）	8名

臨床検査部業務実績・特記事項

・12月 小林昂平技師が日本臨床細胞学会細胞検査士資格認定を取得

日本医師会臨床検査精度管理調査

令和2年度日本医師会精度管理評価点は100点であった。

過去5年間の評価点を記す。

	平成28年	平成29年	平成30年	令和01年	令和02年
評価点	99.8	100	100	99.5	100
D、Cの評価	0	0	0	0	0

臨床検査部業務統計報告

1) 検査件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年比%
一般検査	6,608	6,390	6,229	4,084	3,330	6,046	7,387	6,746	7,078	7,888	7,016	6,305	75,107	-10.1
血液検査	15,546	14,223	14,414	11,087	10,498	14,041	16,077	15,028	15,463	16,510	15,262	15,307	173,456	-4.7
化学検査	97,987	90,975	91,939	72,250	66,206	89,338	99,897	94,828	98,222	105,024	95,197	92,806	1,094,669	-7.6
免疫検査	10,426	9,434	9,520	7,010	6,149	8,381	9,183	8,758	8,967	9,503	8,721	8,899	104,951	-12.4
細菌検査	2,952	2,401	2,109	1,876	1,803	2,292	2,611	2,472	2,300	3,260	2,690	2,550	29,316	-22.8
病理検査	2,070	2,164	1,931	1,283	1,359	2,062	2,451	2,308	2,366	2,577	2,225	2,010	24,806	-18.8
生理検査	5,842	6,061	5,528	2,764	1,610	5,137	6,801	5,852	6,115	7,058	6,105	5,308	64,181	-15.1
呼吸機能	867	811	931	441	62	136	154	154	174	223	224	160	4,337	-62.1
循環器機能	176	162	188	89	52	153	169	173	147	170	163	170	1,812	-8.6
心電図	1,870	1,871	1,660	936	703	1,803	2,291	1,855	2,054	2,359	2,101	1,745	21,248	-8.4
負荷テスト	5	2	1	2	3	2	8	5	7	3	5	2	45	15.4
ホルター	80	83	97	76	67	96	81	97	88	106	94	73	1,038	1.2
トレッドミル	23	22	28	21	8	16	22	24	28	29	24	22	267	3.9
超音波	1,122	1,067	1,176	695	620	1,136	1,229	1,212	1,212	1,387	1,130	1,104	13,090	-3.2
脳波	44	43	44	44	24	47	54	48	49	52	48	59	556	-22.1
聴力平衡機能	656	809	540	217	57	685	1,231	983	1,041	1,191	1,030	860	9,300	-6.9
健診視力等	968	1,164	842	232	3	1,032	1,538	1,284	1,291	1,506	1,259	1,096	12,215	-6.5
その他	31	27	21	11	11	31	24	17	24	30	27	17	271	-15.0
外部委託	1,593	1,493	1,460	1,628	1,136	1,678	2,170	2,212	2,104	1,922	1,566	1,423	20,385	4.3
総合計	143,024	133,141	133,130	101,982	92,091	128,975	146,577	138,204	142,615	153,742	138,782	134,608	1,586,871	-9.5

2) 緊急検査依頼延べ人数(時間外、土、日、祝日)

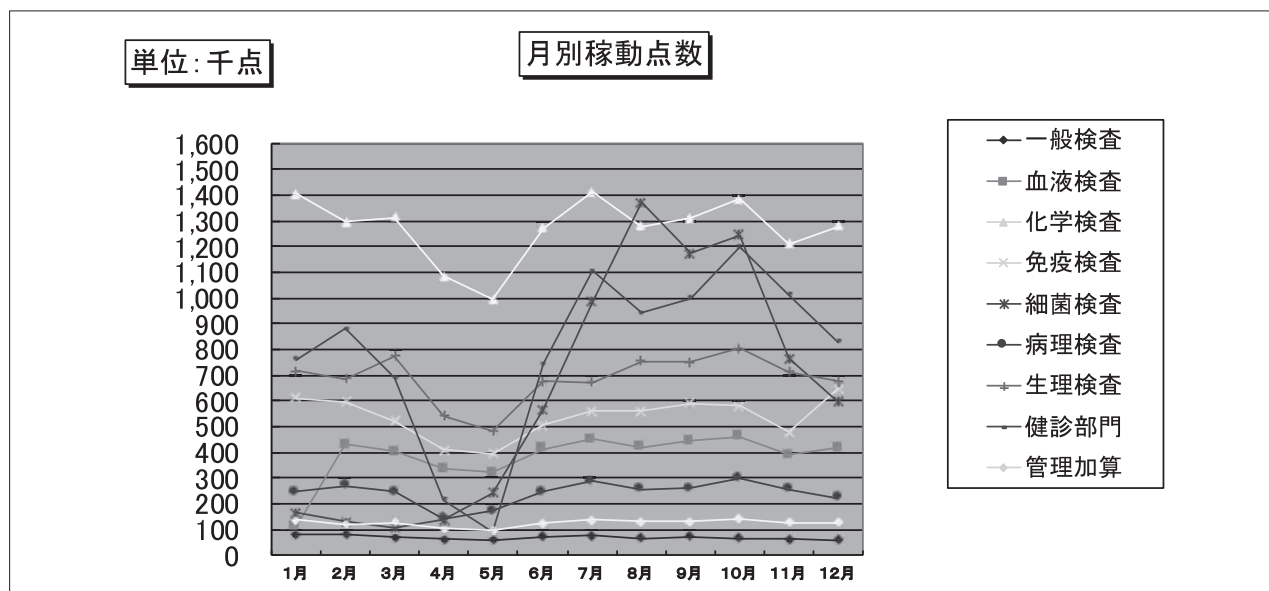
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年比%
1,603	1,305	1,165	882	1,082	744	1,391	1,439	1,445	1,563	1,538	1,607	15,764	7.7

3) 稼働点数(単位:千点)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年比%
一般検査	80	80	69	61	57	72	74	66	73	64	61	58	815	-20.0
血液検査	110	428	404	333	322	411	451	419	443	459	388	417	4,585	-14.3
化学検査	1,405	1,296	1,311	1,085	995	1,272	1,413	1,277	1,310	1,385	1,210	1,278	15,237	-9.9
免疫検査	610	598	523	410	393	504	560	560	589	579	479	648	6,453	-10.9
細菌検査	163	128	106	135	242	566	984	1,372	1,173	1,243	763	595	7,470	267.1
病理検査	246	270	247	140	170	247	287	257	260	298	257	222	2,901	-30.6
健診部門	761	879	687	216	90	742	1,104	940	999	1,198	1,012	830	9,458	-8.8
生理検査	715	685	773	542	482	676	673	752	749	805	712	674	8,238	-13.4
管理加算	138	121	127	102	96	122	135	128	130	140	125	127	1,491	-18.5
総合計	4,228	4,485	4,247	3,024	2,847	4,612	5,681	5,771	5,726	6,171	5,007	4,849	56,648	-3.1

*外注の稼働点数は、その区分の検査室に含まれる。

*生理部門に、超音波検査の稼働点数が含まれる



4) 試薬消耗品代

	平成31年次 (万円)	令和02年次 (万円)	前年比 (%)
一般検査	356.2	298.4	-16.2
血液検査	1888.1	1819.9	-2.6
化学検査	5735.2	4882.0	-14.9
免疫検査	3228.9	2519.6	-22.0
細菌検査	1858.9	1733.7	-6.7
病理検査	1019.8	822.9	-19.2
生理検査	324.9	316.5	-2.6
外部委託	3249.1	6540.2	101.3
総合計	17661.1	21365.0	21.0

5) 実習生受け入れ数

施設名	人数
大阪医療技術学園専門学校	2
森ノ宮医療大学	2
関西医療大学	1

病理診断体制

令和2年における病理診断は病理医3名で協力してこれにあたり、細胞診は指導専門医1名と細胞検査士3名で所見。

病理解剖は、解剖医、主治医、研修医、臨床検査技師でこれに当たった。

病理診断実績

1) 病理組織診断に関する統計：本年2098件

項目	統計 (件)						
	男	1,408	67.1%	女	690	32.9%	計
性別	男	1,408	67.1%	女	690	32.9%	計 2,098
出所別	外来	1,113	53.1%	入院	985	46.9%	計 2,098
依頼方法	至急 (迅速)	112 (25)	5.3%	普通	1,986	94.7%	計 2,098
材料別	生検・EMR (ポリペク)	1,467	69.9%	手術・摘出	631	30.1%	計 2,098
良悪性	悪性	436	21.1%	良性・境界	1,627	78.9%	計 2,063
癌の種類別	腺癌	259	59.4%	その他	177	40.6%	計 436
保険対象別	1臓器	1,795	85.6%	2・3臓器	252	12.0%	計 2,047
免疫染色	免疫加算 (MLを含む)	220	95.2%	乳癌ER, PgR & Her2	11	4.8%	計 231
備考	胃+大腸標本数	1,145	54.6%	その他	953	45.4%	計 2,098

2) 細胞診断に関する統計：本年4669件

	判 定					組織診断と 対比できた件数
	陰 性	疑陽性	陽 性	材料不適（重複含）	合計件数	
婦人科(頸部を除く)	418	19	0	47	484	2
呼 吸 器	178	15	6	14	213	32
消 化 器	34	9	2	0	45	5
泌 尿 器	1005	135	29	0	1169	150
乳 腺	2	3	3	0	8	1
甲 状 腺	26	9	3	5	43	4
体 腔 液	118	12	26	0	156	32
リ ン パ 節	2	3	6	1	12	1
そ の 他	12	2	0	1	15	1
総 件 数	1795 (83.7%)	207 (9.6%)	75 (3.5%)	68 (3.2%)	2145 (100.0%)	228

婦 人 科 頸 部	検体不適	NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL
	2	2410	61	12	22	13
	AGC	SCC	Adenocarcinoma	AIS	Other maling	合計件数
	3	1	0	0	0	2524
						組織診断と 対比できた件数
						13

剖検に関する内容

通し番号	剖検月日		出 所	主 病 変	死 因
A20-0893	8月26日	82歳 女性	呼吸器内科	瀰漫性肺胞出血	瀰漫性肺胞出血
A20-0894	9月18日	81歳 男性	緩和ケア科	転移性脳腫瘍	転移性脳腫瘍

CPCならびにカンファレンス

- 1) 剖検CPC：病理医1名と初期研修医1名が担当し、2020/11/09（A20-893）、2021/01/26（A20-0894）に実施した。
- 2) 手術・生検病理カンファレンス：病理診断室で随時、診断困難例について担当医らとヴァーチャルスライドなどで討議した。

手術部

スタッフ

部長	細野 昇		
麻酔科部長	辻村 茂久		
看護師長	大友 貴代		
副看護師長	藤本 妙子		
	片柳 ちえ		
看護師	23名	臨床工学士 3名	看護助手 5名

手術件数（各科別手術室使用の件数）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外科	23	18	23	17	16	21	20	29	19	28	32	23	269
整形外科	132	124	161	129	96	125	121	146	143	160	151	144	1632
脳外科	12	5	7	9	6	5	7	9	10	6	7	11	94
皮膚科	1	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1	6
泌尿器科	29	42	46	30	28	25	32	38	29	42	33	25	399
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	25	16	20	23	16	15	14	6	11	16	19	14	195
口腔外科	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
呼吸器外科	5	6	1	2	4	10	3	3	6	1	4	5	50
形成外科	9	9	8	3	3	11	14	7	10	11	13	7	105
消化器内科	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
耳鼻科	9	11	10	2	2	3	11	8	6	5	5	6	78
血管外科	0	0	0	0	0	0	2	2	4	2	5	3	18
緩和ケア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計件数	246	231	277	215	173	216	224	249	240	272	269	240	2852

各科別緊急手術件数（当日発生した緊急手術）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外科	6	1	5	4	3	4	4	6	2	5	8	4	52
整形外科	5	7	7	5	9	7	7	9	5	4	8	8	81
脳外科	6	2	5	6	4	2	3	3	4	3	4	10	52
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	0	1	2	0	1	0	1	1	1	4	0	3	14
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
形成外科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
消化器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
耳鼻科	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	1	5
合計件数	17	13	20	16	18	14	16	20	12	16	21	26	214

麻酔科別件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
全身麻酔	173	163	202	154	123	165	162	191	179	201	197	180	2096
腰椎麻酔	6	9	7	8	6	5	7	10	4	10	7	5	84
局所麻酔、他	67	59	68	53	44	46	55	48	57	61	65	55	672

集中治療部

スタッフ

ハイケアユニット

部長 辻村茂久（麻酔科部長）
看護師長 谷口洋子
副看護師長 深津百合（集中ケア認定看護師）
看護師 17名

クリニカル・インディケーター

入室後48時間以内の再入室率 0.1%

緊急入室率 43.0%

診療科別

脳神経外科	75名
整形外科	132名
泌尿器科	7名
外科	78名
呼吸器外科	46名
卒中内科	59名
循環器内科	54名
他	33名
計	484名

入室経路

予定転入	276名
緊急入院	137名
緊急転入	71名
計	484名

年齢別入院

年齢	人数	割合
0～15	0	0%
16～29	1	0.70%
30～49	5	3.60%
50～64	16	11.80%
65～74	41	29.90%
75～79	24	17.50%
80～89	38	27.70%
90～	12	8.80%
計	137	100.00%

入室日数

日数	人数	割合
0～7	461	95.20%
8～14	18	3.74%
15～21	3	0.62%
22～	2	0.42%
計	484	100

転帰

	人数	割合
軽快	463	95.70%
転院	8	1.60%
死亡	13	2.70%
計	484	100%

輸血部

スタッフ

輸血部部長	梶 座 康 夫（兼 整形外科部長）
専 属 技 師	飯田美由紀（主任臨床検査技師）
協 力 技 師	臨床検査部技師

歴史

輸血部設置と業務開始1998年4月1日

業務内容

輸血検査部門	血液型 交差試験と適合血選択 不規則抗体スクリーニングと抗体同定 その他輸血関連検査
血液製剤管理部門	血液製剤・アルブミン製剤の発注と在庫管理 使用製剤と患者輸血履歴の管理 保冷库の管理（自記温度記録・警報装置・自家発電装置）
輸血療法部門	自己血採取への協力と管理 適正輸血の推進 副作用調査報告と対策

2020年業績報告

- ・2007年4月 輸血管理料（I）及び2012年4月から輸血適正使用加算を取得継続
- ・4月 「輸血マニュアル2020」の改訂と配布
- ・8月 新人看護職員研修へ参加

統計資料

- ①輸血管理料（I）220点＋輸血適正使用加算120点＝152,660点（昨年度 156,060点）
- ・FFP 76u/RBC 1242u=0.06（管理料基準FFP（血漿交換除く）/RBC=0.54未満）
 - ・アルブミン1190u/RBC 1242u=0.96（管理料基準ALB/RBC=2未満）

②製剤別症例数

製 剤 名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総症例数
自 己 血 C P D A	7	8	11	17	5	5	7	9	12	13	9	5	108
照射赤血球液-LR	27	25	22	11	14	21	38	26	26	31	27	28	296
照射濃厚血小板-LR	1	2	1	0	2	2	1	0	0	2	0	1	12
新鮮凍結血漿-LR	2	2	0	0	0	0	3	6	2	3	2	3	23
献 血 ア ル ブ ミ ン	12	8	6	3	8	5	8	8	15	7	6	10	96

③製剤別使用数

製剤名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総単位数
自己血C P D A	20	15	24	41	16	12	20	22	24	26	17	10	247
照射赤血球液-LR	124	104	86	38	54	72	140	110	122	104	108	180	1242
照射濃厚血小板-LR	10	20	10	0	40	20	10	0	0	30	0	10	150
新鮮凍結血漿-LR	8	10	0	0	0	0	10	19	3	8	6	12	76
献血アルブミン20%静注10g	50	9	25	8	21	7	22	12	30	27	19	17	247(本)
献血アルブミン5%静注12.5g	5	8	3	1	4	5	11	13	12	8	8	10	88(本)

④廃棄率 RBC廃棄46u/RBC購入1288u=3.57%(昨年度4.54%)

FFP廃棄5u/FFP購入87u=5.75%(昨年度39.62%)

⑤輸血後感染症検査提出率 57件検査実施/191件案内=29.8%(昨年度42.5%)

⑥輸血検査件数

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
血液型検査	361	337	423	244	189	333	373	363	369	437	413	352	4194
不規則抗体検査	99	100	100	80	62	101	98	115	110	127	108	109	1209

人工透析室

スタッフ

室長	松本吉弘		日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本透析医学会認定透析専門医
副室長	中濱智則	(～令和2年12月)	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医
担当医	山田篤		日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医 日本透析医学会認定透析専門医
	宮本達貴	(令和2年4月～)	
看護師長	谷口洋子		
看護師	宮里文子		
	林由美子		
臨床工学技士	山下直樹		

学会認定施設

日本透析医学会教育関連施設

業務統計

透析関連治療施行件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外来	77	85	88	77	75	75	83	71	68	77	75	76	927
入院	66	77	109	69	66	95	104	116	86	64	83	73	1008
アフエレーシス	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
透析導入(人数)	1	0	3	3	0	2	0	0	0	1	0	0	10

透析用コンソール 9台

最大透析可能人数 27名

薬剤部

スタッフ

2020年1月1日～3月31日

薬剤部長 辻川正彦
副薬剤部長 北澤文章 中藏伊知郎
主 任 山口洋子 稲場純子 森田貴子 坂野玲子 福田裕子
他 薬剤師 20名
事務員 1名(非常勤)

2020年4月1日～6月30日

薬剤部長 辻川正彦
副薬剤部長 北澤文章 中藏伊知郎
主 任 山口洋子 稲場純子 坂野玲子 福田裕子
他 薬剤師 22名
事務員 1名(非常勤)

2020年7月1日～8月31日

薬剤部長 辻川正彦
副薬剤部長 北澤文章 中藏伊知郎
主 任 山口洋子 稲場純子 坂野玲子 福田裕子
他 薬剤師 21名
事務員 1名(非常勤)

2020年9月1日～9月30日

薬剤部長 辻川正彦
副薬剤部長 北澤文章 中藏伊知郎
主 任 山口洋子 稲場純子 坂野玲子 福田裕子
他 薬剤師 19名
事務員 1名(非常勤)

2020年10月1日～12月31日

薬剤部長 辻川正彦
副薬剤部長 北澤文章 中藏伊知郎
主 任 山口洋子 稲場純子 坂野玲子 福田裕子
他 薬剤師 18名
事務員 1名(非常勤)

認定資格

日本病院薬剤師会	日病薬病院薬学認定薬剤師	11名
日本病院薬剤師会	認定指導薬剤師	7名
日本病院薬剤師会	感染制御専門薬剤師	1名
日本病院薬剤師会	がん薬物療法認定薬剤師	1名

日本医療薬学会 認定薬剤師	2名
日本医療薬学会 指導薬剤師	2名
日本医療薬学会 がん専門薬剤師	1名
日本医療薬学会 がん指導薬剤師	1名
日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師	10名
日本薬剤師研修センター 認定実務実習指導薬剤師	6名
日本薬剤師研修センター・日本生薬学会 漢方薬・生薬認定薬剤師	1名
日本糖尿病療養指導士認定機構 日本糖尿病療養指導師	3名
日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師	1名
日本臨床栄養代謝学会 NST専門療法士	1名
日本臨床栄養協会 NR・サプリメントアドバイザー	1名
日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師	2名
日本救急医学会 認定ICLSコースインストラクター	1名
日本臨床救急医学会 救急認定薬剤師	2名
日本アンチドーピング機構公認スポーツファーマシスト	2名
日本臨床腫瘍薬学会 外来がん化学療法認定薬剤師	2名
日本災害医学会 災害医療認定薬剤師	1名
日本麻酔科学会 周術期管理チーム薬剤師	1名
日本医療情報学会 医療情報技師	1名
AHA BLS	1名
日本腎臓病薬物療法学会 腎臓病薬物療法認定薬剤師	1名
薬剤師生涯学習達成度試験合格	1名

施設認定

プレアボイド報告施設認定（2005年より）、薬学生実務実習受入施設（2010年より）

日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師研修施設（2019年より）、日本医療薬学会 がん専門薬剤師研修施設（2020年より）

薬剤部特記事項

- ・ 1月 薬学部5年次長期実務実習第4期（4名）（11/25～2/16）
（摂南3、神戸薬科1）
第44回星ヶ丘臨床薬剤研究会開催
- ・ 2月 第45回星ヶ丘臨床薬剤研究会開催
学生インターンシップ受け入れ（3日間 6名）
- ・ 7月 薬学部5年次長期実務実習第2期開始（2名）（7/1～9/15）
（摂南1、武庫川女子1）
- ・ 9月 薬学部5年次長期実務実習第3期開始（4名）（9/30～12/15）
（京都薬科1、摂南2、大阪大谷1）
- ・ 11月 摂南大学薬学部1年次早期体験学習（2日間 20名）

2020年 調剤件数

	処方せん枚数			処方件数			注射枚数			注射処方件数		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
1月	9,476	811	10,287	23,707	958	24,665	8,843	993	9,836	20,152	1,467	21,619
2月	8,329	673	9,002	21,219	777	21,996	6,665	835	7,500	15,240	1,239	16,479
3月	8,488	669	9,157	21,386	741	22,127	6,636	931	7,567	15,903	1,368	17,271
4月	7,319	566	7,885	19,477	627	20,104	6,255	792	7,047	15,845	1,213	17,058
5月	6,793	456	7,249	17,336	515	17,851	6,326	809	7,135	14,313	1,194	15,507
6月	7,195	590	7,785	18,204	634	18,838	6,568	837	7,405	15,333	1,187	16,520
7月	7,939	668	8,607	20,415	765	21,180	7,394	932	8,326	17,738	1,292	19,030
8月	7,671	585	8,256	19,178	685	19,863	6,827	893	7,720	15,890	1,225	17,115
9月	7,470	564	8,034	19,075	611	19,686	7,119	868	7,987	16,909	1,174	18,083
10月	8,379	688	9,067	21,694	742	22,436	7,855	883	8,738	18,110	1,183	19,293
11月	8,224	574	8,798	20,591	637	21,228	7,185	832	8,017	16,442	1,168	17,610
12月	8,093	557	8,650	20,561	635	21,196	7,316	886	8,202	17,156	1,314	18,470
合計	95,376	7,401	102,777	242,843	8,327	251,170	84,989	10,491	95,480	199,031	15,024	214,055
平均	7,948.0	616.8	8,564.8	20,236.9	693.9	20,930.8	7,082.4	874.3	7,956.7	16,585.9	1,252.0	21,405.5

2020年 院外処方せん発行率

月	院外枚数	院内枚数	総枚数	発行率
1月	5,485	811	6,296	87.1%
2月	5,000	673	5,673	88.1%
3月	5,487	669	6,156	89.1%
4月	4,944	627	5,571	88.7%
5月	4,099	456	4,555	90.0%
6月	4,829	590	5,419	89.1%
7月	5,107	668	5,775	88.4%
8月	4,688	585	5,273	88.9%
9月	4,580	564	5,144	89.0%
10月	5,172	688	5,860	88.3%
11月	4,550	574	5,124	88.8%
12月	8,093	557	8,650	93.6%
合計	62,034	7,462	69,496	89.3%
平均	5,170	622	5,791	89.3%

★院内は病児保育、救急外来、治験、緊急の場合に限定

2020年 無菌製剤処理本数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
在宅TPN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病棟TPN	151	125	166	131	111	154	109	149	139	120	105	99	1559
外来PCA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院PCA	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	4
特殊製剤	276	261	275	292	242	255	299	234	264	299	239	207	3143
合計	427	386	442	424	353	410	408	384	403	419	344	306	4706

2020年 抗癌剤調製のべ患者数・件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
外来	人数	96	75	90	88	83	71	85	74	80	71	62	72	947
	ケモ数	118	89	114	109	101	89	94	82	96	86	83	97	1158
	閉鎖式人数	5	5	6	5	5	3	1	2	5	3	5	6	51
	Preその他	52	37	44	38	32	31	25	24	21	17	19	22	362
入院	人数	28	32	25	17	13	11	8	17	14	10	11	14	200
	ケモ数	38	42	33	22	15	14	12	37	32	14	14	22	295
	閉鎖式人数	7	6	2	2	2	1	2	1	0	5	4	3	35
	Preその他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	人数	124	107	115	105	96	82	93	91	94	81	73	86	1147
	ケモ数	156	131	147	131	116	103	106	119	128	100	97	119	1453
	閉鎖式人数	12	11	8	7	7	4	3	3	5	8	9	9	86
	Preその他	52	37	44	38	32	31	25	24	21	17	19	22	362

2020年 薬剤管理指導件数

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
薬剤管理指導総患者数（非算定病棟含む）		809	772	800	627	492	645	672	694	690	736	823	807	8,567	714
薬剤管理指導総件数（非算定病棟含む）		2,456	2,263	2,454	2,028	1,601	2,139	2,096	2,101	2,146	2,316	2,413	2,353	26,366	2,197
退院時薬剤情報管理指導料算定件数	90	245	274	291	263	173	261	265	246	264	293	327	275	3,177	265
薬剤管理指導料1（安全管理）算定件数	380	625	595	673	497	466	524	549	494	550	596	587	585	6,741	562
薬剤管理指導料1（麻薬・安全）算定件数	430	25	26	44	24	16	28	19	31	19	25	18	17	292	24
薬剤管理指導料2（1以外）算定件数	325	730	759	684	581	441	576	593	687	721	718	733	660	7,883	657
薬剤管理指導料2（麻薬・1以外）算定件数	375	81	55	76	70	37	68	56	58	47	44	60	39	691	58
薬剤情報提供料算定件数	10	195	143	109	73	94	75	147	133	118	123	146	129	1,485	124

2020年 薬剤管理指導実施率

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
薬剤管理指導1実施率	%	94.9	96.6	97.7	92.6	94.9	95.0	91.8	89.3	94.0	93.0	92.0	92.6	1,124.4	93.7
退院時薬剤情報管理指導実施率	%	74.6	76.6	77.0	85.4	83.7	81.3	83.7	79.8	79.6	83.1	81.6	78.8	965.2	80.4
麻薬管理指導実施率	%	68.0	74.5	74.8	85.1	77.6	74.0	60.5	70.1	64.0	54.2	51.1	60.7	814.6	67.9

2020年 ポリファーマシー関連件数

	点数				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
薬剤総合評価調整加算 算定件数	100				27	32	41	42	29	34	43	32	27	307	26
薬剤調整加算 算定件数	150				6	8	7	2	8	5	13	8	9	66	6
退院時薬剤情報連携加算 算定件数	60				24	51	72	46	40	43	59	34	58	427	36

2020年 がん・無菌製剤関連件数

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
がん患者指導管理料ハ算定件数	200	7	3	3	4	8	5	7	14	15	14	4	13	97	8
無菌製剤処理料1（閉鎖式）算定件数	180	6	5	0	1	4	2	1	0	1	3	6	7	36	3
無菌製剤処理料1（イ以外）算定件数	45	80	73	79	65	53	48	41	50	40	30	25	31	615	51
無菌製剤処理料2算定件数	40	150	95	166	130	107	144	103	138	128	118	104	97	1480	123
外来化学療法加算1A算定件数	600	55	39	53	48	42	38	35	36	35	28	26	30	465	39
外来化学療法加算1B算定件数	450	37	28	33	37	38	31	47	35	43	42	34	39	444	37

2020年 後発品使用率

	点数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
後発品使用率（数量ベース）	%	91.0	91.5	89.6	88.3	88.9	88.6	82.6	86.3	87.8	88.6	88.3	88.1	1059.6	88.3

2020年 調剤室での疑義照会件数

薬剤部で受けたもの	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
薬剤在庫の有無	1	0	2	2	2	1	1	0	1	2	0	0	12
薬剤規格の確認	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	2	6
同種同効薬の検索	5	4	5	2	3	3	0	1	1	3	3	1	31
効能・効果の確認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処方可能日数・量	0	2	0	1	1	1	0	0	1	2	0	3	11
オーダーリング関連事項	9	6	2	9	4	5	2	2	12	5	3	5	64
その他	36	41	31	25	26	37	28	33	24	33	13	41	368
合計	51	53	40	40	37	47	31	36	41	45	19	52	492

薬剤部からしたもの	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
不在庫薬剤の変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤規格の確認	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4
用量の確認	1	1	3	2	0	2	6	4	3	1	2	3	28
用法の確認	0	0	0	1	0	0	3	2	2	1	2	0	11
日数の確認	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
処方内容の確認	1	4	1	2	1	4	3	4	5	5	2	2	34
禁忌薬剤の発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	4	2	6	0	2	3	4	1	2	8	34
合計	3	9	11	7	7	6	14	13	15	9	8	13	115

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
薬剤鑑別件数	226	223	224	123	134	233	193	198	211	222	171	145	2303
薬剤鑑別剤数	1344	1384	1466	809	795	1328	1149	1270	1178	1376	951	914	13964
持参薬入力件数	710	556	670	545	423	564	588	584	561	681	594	533	7009
持参薬入力剤数	3029	2211	2856	2262	1830	2334	2543	2231	2254	2814	2422	2249	29035

2020年 病棟での処方介入件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
アレルギー患者への該当薬剤処方の発見	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
禁忌の発見	1	1	0	3	1	1	0	1	0	0	1	1	8
重複投与の発見	2	2	6	3	4	6	5	3	3	1	2	1	28
規格外薬剤の変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロトコール違反	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処方漏れ・処方忘れの発見	1	4	2	1	2	1	0	5	1	3	1	1	15
中止すべき薬剤の続行の発見	3	2	5	1	1	3	0	0	0	2	0	1	8
再開すべき薬剤の確認	0	1	2	2	2	2	1	0	0	1	1	3	12
肝・腎機能低下時の用量調節支援	3	4	8	9	1	7	4	8	3	5	0	2	39
薬剤選択についてのアドバイス	2	9	4	8	5	6	7	7	4	4	3	7	51
適正使用のための処方支援	9	6	13	9	9	12	8	14	5	8	6	6	77
副作用の発見	1	3	3	1	2	1	0	2	0	1	1	3	11
相互作用	0	2	1	1	1	1	0	0	0	2	2	1	8
配合変化の回避	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
患者の訴えに基づく処方の追加や変更	0	2	2	8	3	3	4	4	0	2	2	2	28
誤処方の発見	2	2	4	1	1	2	3	1	2	2	1	4	17
同種同効薬の検索	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	1	4	2	0	1	0	0	1	1	1	10
TDM	7	14	4	6	5	7	3	6	6	0	8	3	44
合計	32	55	56	57	39	53	36	52	24	33	30	37	361

2020年 DI室業務内容

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
DI室で対応した質疑	18	17	7	14	7	21	22	26	22	20	19	20
Information from Pharmacy	197	198	199	200	201	202	203	-	204	205	206	207
Pre-avoid報告	17	41	52	51	34	46	33	46	18	33	22	34
厚生省副作用報告	2	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1
添付文書改訂処理	33	38	39	24	7	42	25	34	0	55	42	16
院内薬剤勉強会												
部内勉強会	・アーリー ダ錠説明 会 ・エクフィ ナ錠説明 会 ・ハルロピ テープ説 明会	・オラビ錠 口腔用説 明会						・デエビゴ 錠説明会 ・ロケルマ 懸濁用散 説明会 ・テリボン 皮下注オ ートイン ジェクタ ー説明会 ・ソリクア 配合注説 明会 ・デュピク セント皮 下注説明 会	・メラトバ ル顆粒説 明会 ・リティン バ耳科用 説明会 ・コレクチ ム軟膏説 明会 ・カボメテ イクス錠 説明会 ・オゼンビ クス皮下 注説明会	・リンヴォ ック錠説 明会 ・オルケデ ィア説明 会 ・ダープロ ック錠説 明会	・エンレス ト錠説明 会 ・ウプトラ ビ錠説明 会 ・ユリス錠 説明会 ・オニバイ ド点滴説 明会	・フェイン ジェクト 静注説明 会

2020年発行 『Information from Pharmacy』

- 1月 No.197 骨粗鬆症治療の内服薬について
- 2月 No.198 高齢者の医薬品適正使用について
- 3月 No.199 健康食品・サプリメントの選び方
- 4月 No.200 RMPの活用
- 5月 No.201 発がん性物質混入による医薬品回収について
- 6月 No.202 医薬品情報検索方法について
- 7月 No.203 オレキシン受容体拮抗薬 デエビゴ[®]錠について
- 9月 No.204 バイオ後続品導入初期加算について
- 10月 No.205 ワクチンの接種間隔の変更について
- 11月 No.206 アミノ酸配合静脈栄養製剤における重篤な腎障害のある患者への使用見直しについて
- 12月 No.207 今年、当院から厚生労働省に報告した医薬品副作用について

2020年発行 『THE くすり』

- No.289 第一三共、新型抗がん剤を米で発売 乳がんが対象
抗菌薬処方 6割が不保必要
知っていますか？医療用漢方148方剤 18：小柴胡湯
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.369について
- No.290 勤務医負担減へ報酬増 ～診療報酬改定 救急医を確保～
インスリン効力長期化 ～大阪大など成功 廃棄量減に期待～
知っていますか？医療用漢方148方剤 19：麦門冬湯
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.370について

- No.291 新型コロナ2つの特異タンパク質を発見 ワクチン開発期待
妊娠中に食物繊維 子の肥満防ぐ? ~マウス実験~
知っていますか?医療用漢方148方剤 20:桃核承気湯
フレイルと地中海ダイエット ~腸内細菌増加で衰えを予防~
添付文書改訂のお知らせ
- No.292 コロナ対応診療報酬増 厚労省 受け入れ拡大狙い
ヒトiPSから腎組織→マウスに
知っていますか?医療用漢方148方剤 21:麻杏甘石湯
妊娠中に風邪症状 感染に関連
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.371について
- No.293 レムデシビル承認 ~厚労省 新型コロナ薬で初~
コロナ無力化する抗体発見
知っていますか?医療用漢方148方剤 22:当帰芍薬散
乳幼児の難病治療薬 ~国内最高1.7億円保険適用~
除毛クリーム 皮膚トラブルに注意
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.372について
- No.294 集中治療若者に譲ります ~民間団体が意思カード公開~
微量精子で顕微授精 ~凍結法開発「14人誕生」~
知っていますか?医療用漢方148方剤 23:香蘇散
後発品切り換えに報奨金 ~経産省 窓口負担の2割以内で可能~
添付文書改訂のお知らせ
- No.295 アトピー性皮膚炎のかゆみ抑える薬 ~京都大など治験で効果~
iPSで筋ジス改善 ~京都大研究所マウスに移植~
知っていますか?医療用漢方148方剤 24:大黄甘草湯
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.373 No.374について
- No.296 超過死亡最大6,500人 ~1月から5月 コロナ影響分析~
がん免疫薬の効果を予測 国立がんセンターなど、精度9割以上
知っていますか?医療用漢方148方剤 25:麻子仁丸
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.375について
- No.297 コロナワクチン全員無料 厚労省方針 接種に努力義務
子宮頸がんワクチンで予防実証
知っていますか?医療用漢方148方剤 26:当帰四逆加呉茱萸生姜湯
添付文書改訂のお知らせ
医薬品・医療機器安全性情報No.376について

No.298 抗菌薬正しく使って ～処方量多い20～30代女性～

早期乳がん、電磁波で発見 極小組織、手術中に把握可能 阪大など

知っていますか？医療用漢方148方剤 27：真武湯

痛風、新型コロナで死亡リスク増

添付文書改訂のお知らせ

医薬品・医療機器安全性情報No.377について

2020年 医薬品等安全性情報の厚生労働省への報告

1月 新鮮凍結血漿による蕁麻疹・そう痒症

メロペネム点滴静注用による薬剤性急性肝炎（劇症肝炎）

2月 タゾピペ配合静注用、セフトリアキソンナトリウム点滴静注用による急性間質性腎炎

3月 ハイゼントラ20%皮下注による全身の皮疹（水疱）

サワシリン錠による全身の発疹・そう痒症

5月 アビガン錠による高カリウム血症・高尿酸血症

12月 プラノバル配合錠による脳塞栓症

有害事象報告件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Pre-avoid報告	17	41	52	50	34	46	33	44	18	32	21	33
厚労省副作用報告	2	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1

2020年 実習生受入状況

実習内容	実習期間	大学	受入人数
2019年度薬学部5年次長期実務実習 第4期	2019年11月25日～ 2020年2月16日（11週間）	摂南大学 神戸薬科大学	3名 1名
2020年度薬学部5年次長期実務実習 第2期	2020年7月1日～ 9月15日（11週間）	摂南大学 武庫川女子大学	1名 1名
2020年度薬学部5年次長期実務実習 第3期	2020年9月30日～ 12月15日（11週間）	摂南大学 京都薬科大学 大阪大谷大学	2名 1名 1名
2020年度薬学部1年次早期体験実習	2020年11月6日・11日 （各2時間）	摂南大学	20名

栄養管理室

スタッフ

栄養部長 中河いよう (小児科部長)
副栄養管理室長 東 由里 (管理栄養士)
管理栄養士 坂東由香 上野綾香 福田恭子 須永 愛 小村優衣

認定資格

日本臨床栄養代謝学会栄養サポートチーム専門療法士 1名
日本糖尿病療養指導士認定機構日本糖尿病療養指導士 2名
日本病態栄養学会栄養サポートチームコーディネーター 1名
日本病態栄養学会病態栄養認定管理栄養士 1名
日本人間ドック学会人間ドック健康情報管理指導士 1名
がん病態栄養専門管理栄養士 1名

施設認定

日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設 (平成19年度より)
日本病態栄養学会認定NST研修施設 (平成21年度より)

令和2年 患者給食食数状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
一般食	17,627	17,238	16,343	13,254	13,525	13,458	14,252	16,307	16,141	17,627	16,996	17,040	189,808	15,817
特別食	14,984	14,084	16,181	14,663	12,780	12,879	13,847	13,928	14,743	14,809	15,683	14,612	173,193	14,433
院内保育・病児食	201	200	217	123	60	119	119	113	102	154	111	124	1,643	137
検食・予備食	207	201	219	216	201	222	219	213	210	225	204	213	2,550	213

令和2年 栄養指導など実施状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	平均
個人栄養指導	100	111	120	112	98	120	113	120	131	124	110	84	1,343	112
集団栄養指導	14	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	2
NST回診	203	244	207	220	192	201	209	223	218	303	230	201	2,651	221
褥瘡回診	47	47	51	41	33	42	39	43	44	56	25	25	493	41
健診ドック	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	2	6	1

栄養管理室活動状況

NST活動	毎週木曜日・金曜日の病棟ラウンドと月1回の勉強会
	6月：「令和元年次NST回診実績報告」
がんサポートチーム活動	毎週月曜日の病棟ラウンドと月1回の報告会及び勉強会
褥瘡チーム活動	毎週火曜日の病棟ラウンドと月1回の合同カンファレンス
認知症ケアチーム活動	毎週水曜日の病棟ラウンド
回復期リハビリテーション病棟の活動	毎週月曜日（新1病棟）・毎週金曜日（4西病棟）のカンファレンス
調理師のスキルアップ	2月・6月・11月：衛生管理講習会実施
関係諸団体への活動支援	指定難病患者への栄養に関する相談（9月）

令和2年次 実習生受入状況

No	実習内容	実習期間	大学	受入人数
1	臨床栄養学臨地実習Ⅰ	2週間（令和2年1月6日～17日）	関西福祉科学大学	2
2	臨床栄養学実習C	2週間（令和2年2月10日～21日）	大阪樟蔭女子大学	2
3	臨地実習Ⅲ	2週間（令和2年3月16日～27日）	大阪青山大学	2
4	栄養療法臨地実習A	2週間（令和2年7月6日～17日）	大阪府立大学	2
5	臨床栄養実習Ⅱ	2週間（令和2年8月3日～14日）	帝塚山大学	2
6		2週間（令和2年8月17日～28日）		2
7	給食経営管理臨地実習Ⅰ	1週間（令和2年8月31日～9月4日）	京都華頂大学	2
8		1週間（令和2年9月7日～9月11日）		2
9	給食経営管理臨地実習Ⅰ	1週間（令和2年8月31日～9月4日）	畿央大学	2
10		1週間（令和2年9月7日～9月11日）		2
11	臨床栄養学実習C	2週間（令和2年10月5日～10月16日）	大阪樟蔭女子大学	1
12	臨床栄養実習Ⅱ	2週間（令和2年10月19日～10月30日）	武庫川女子大学	2
13	臨地実習AC	2週間（令和2年11月2日～13日）	相愛大学	2
14	臨床栄養実習Ⅱ	2週間（令和2年11月16日～27日）	帝塚山大学	2
15	臨地実習	3日間（令和2年11月16日～18日）		2
16	臨地実習	2日間（令和2年11月19日～20日）		3
17	臨地実習	3日間（令和2年11月23日～25日）		2
18	臨地実習	2日間（令和2年11月26日～27日）		3
19	臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ	3週間（令和2年11月30日～12月18日）	関西福祉科学大学	2
合 計				39

健康管理センター

スタッフ

センター長 濱田雅之
 担当医師 河流陽子、中本泰生、佐竹英恵
 応援医師 森川和要、長田良子

副看護部長 高谷享子
 保健師 畠利江、菊池麻紀（～R02.03）、岩田美紗貴（～R02.03）、本郷玲花
 看護師 桑野かおり（R02.04～）、佐藤美和（R02.09～）
 非常勤看護師 西理沙

管理課長 水谷雅生
 管理係長 岡村雅治（～R02.03）
 管理課係員 塩田光子、天羽葵（R02.04～）
 任期付事務員 松田美奈恵

業務活動

協会けんぽ 生活習慣病予防健診

	2017年	2018年	2019年	2020年
一般健診	4,520	4,635	4,655	4,206
付加健診	152	164	170	168
子宮がん	45	42	20	20
フォローアップ健診	0	0	0	0
肝炎検査	115	113	101	103
合計	4,832	4,954	4,946	4,497

協会けんぽ 男女別受診者数

	一般健診				付加健診				合計			
	2017年	2018年	2019年	2020年	2017年	2018年	2019年	2020年	2017年	2018年	2019年	2020年
男	2,922	2,960	2,930	2,601	94	104	108	121	3,016	3,064	3,038	2,722
女	1,598	1,675	1,725	1,605	58	60	62	47	1,656	1,735	1,787	1,652
合計	4,520	4,635	4,655	4,206	152	164	170	168	4,672	4,799	4,825	4,374

協会けんぽ 健診指導区分

指導区分	一般健診				付加健診				合計			
	2017年	2018年	2019年	2020年	2017年	2018年	2019年	2020年	2017年	2018年	2019年	2020年
A	35	22	17	9	0	0	1	1	35	22	18	10
B	138	117	97	97	4	2	0	0	142	119	97	97
C	1,405	1,460	1,367	1,239	37	45	38	36	1,442	1,505	1,405	1,275
D 1	1,767	912	645	595	53	37	22	29	1,820	949	667	624
D 2	1,175	2,124	2,529	2,266	58	80	109	102	1,233	2,204	2,638	2,368
合計	4,520	4,635	4,655	4,206	152	164	170	168	4,672	4,799	4,825	4,374

その他の健診実施状況

	2017年	2018年	2019年	2020年	
半日ドック	40	44	41	32	
若年層	395	447	472	479	
一般健診（自費）	47	49	64	61	*1
一日ドック	835	888	988	835	
特定健診	1,162	1,635	1,716	1,315	
脳ドック	63	67	57	68	
枚方市民検診	2,600	2,999	2,574	2,068	
乳児健診	187	188	47	38	
予防注射	1,819	1,471	493	536	*2
健康診断	2,357	2,930	1,558	1,424	*3
職員健診	1,308	1,032	1,216	1,340	
特定保健指導	17	50	39	40	
合 計	10,830	11,800	9,265	8,236	

*1：協会けんぽ以外の一般健診

*2：職員ワクチン含む

*3：妊婦検診含む

指導区分

A	異常なし
B	軽度異常
C	要経過観察・生活改善
D1	要治療
D2	要精検

健康管理センター活動状況

健康管理センター運営会議	・毎月第3または第4月曜日午後4：00開催
リーダー会議	・毎週金曜日午後4：00開催（健康管理センター関係部署各リーダーが参加）

医事課算定病歴係・診療情報管理室

スタッフ

課長 宮本光裕

診療情報管理士 石川陽加、富田朱美、福武宏美、下辻愛梨（R2.12.01～）

業務内容

- ・退院サマリシステム【H24.3～インフォコム（株）製】
退院サマリ：記載確認、依頼、督促、入力項目の確認、その他情報入力
疾病分類（ICD-10）、手術分類（ICD-9-CM）
- ・退院サマリ・手術記録記載状況報告
- ・手術記録回収、記載確認、督促、依頼
- ・診療録監査
- ・退院患者統計表の作成
- ・院内がん登録の全国集計・全国がん登録データ届出
- ・がん診療連携拠点病院における院内がん登録調査データ提出
- ・情報検索・各種調査・アンケート
全国原発性肝臓追跡調査用資料 など
- ・（紙）入院診療録の貸出・返却
貸出件数 283件

職員研修状況

- がん登録・情報提供部会
- がん登録実務者研修会
- がん登録実務者認定研修会
- 近畿病歴管理セミナー

統計業務

- I 退院患者数に関する統計
- II 疾病に関する統計
- III 悪性新生物に関する統計
- IV 診療圏に関する統計
- V 手術に関する統計

図書室・患者図書室

スタッフ

常勤司書 1名

事務員（図書室） 1名

雑誌受入

①受入雑誌数

	誌数	内訳
和雑誌	61	プリント（冊子）：61誌
洋雑誌	14	プリント（冊子）：2誌 オンライン（電子）：12誌
計	75	

※雑誌受入点数内訳

和雑誌：802冊（欧文和雑誌：15冊含む） 洋雑誌：48冊 合計：850冊

②令和元年からの変更

	和雑誌	洋雑誌
新規購読	0	0
購読中止	8	37

※洋雑誌購読中止への対応として令和2年1月より「Medical Database」の利用を開始

相互利用

①相互利用数（文献複写申込／受付数）

	国内文献	国外文献	計
申込 （当院→院外）	124	92	216
受付 （院外→当院）	8	10	18

②申込内訳（部門別）

	件数
診療部門	161
医療技術部門	36
看護部門	19
計	216

③受付内訳（都道府県別）

	件数
大阪府	7
京都府	2
兵庫県	5
愛知県	3
三重県	1
計	18

データベース

①導入データベース

医中誌Web 3アクセス
 Cochrane Library 1アクセス
 メディカルオンライン（アクセス数制限なし）
 Medical Database（アクセス数制限なし）

患者図書室

・病院ボランティアによる貸出・返却業務

2020年	開室日数	新規利用登録者数	貸出冊数
1月	19	7	15
2月	16	4	10
3月	15	7	16
4月	3	1	6
計	53	19	47

※緊急事態宣言により令和2年4月7日より休止

福祉相談室

スタッフ

室長	亀谷明美	社会福祉士・介護支援専門員
室員	山岸久高	社会福祉士
	春田広子	社会福祉士
	山口卓哉	社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員
	本間絃奈	社会福祉士・介護支援専門員
	渡慶次加奈子	社会福祉士・精神保健福祉士
	小木奈々恵	社会福祉士・精神保健福祉士

令和2年次 福祉相談室新規相談患者件数

※援助区分は一行為一件でカウントする

	入・外		小計	診療科別												小計	紹介経路	
	入院	外来		総合内科	脳神経内科	脳卒中内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	外科	整形外科	脳神経外科	泌尿器科	緩和ケア科	その他		医師	看護師
1月	126	3	129	0	0	22	18	9	5	3	33	17	10	7	5	129	17	102
2月	108	6	114	1	0	26	14	13	2	1	29	9	6	1	12	114	11	93
3月	103	4	110	0	1	26	11	15	3	3	30	5	8	4	4	110	6	95
4月	96	10	106	1	3	30	14	5	3	3	25	7	6	1	8	106	15	71
5月	83	12	95	1	7	11	7	11	8	4	16	14	4	2	10	95	16	63
6月	83	49	132	0	8	24	10	8	9	4	23	12	8	15	11	132	17	68
7月	93	37	130	0	9	30	12	7	9	1	23	17	6	9	7	130	19	80
8月	93	60	153	0	9	24	11	19	6	6	29	14	8	13	14	153	10	83
9月	87	60	147	0	7	26	10	12	18	4	22	11	7	12	18	147	26	71
10月	26	12	153	1	6	17	6	14	11	8	36	10	8	20	16	153	15	90
11月	74	51	125	1	10	15	12	11	3	4	21	25	3	12	8	125	17	64
12月	91	41	132	2	8	23	10	13	5	6	23	9	8	15	10	132	11	84
合計	1063	345	1526	7	68	274	135	137	82	47	310	150	82	111	123	1526	180	964

	紹介経路					小計	相談区分					小計	援助区分					小計
	院内職員	他病院	関係機関	自発	その他		経済問題	療養問題	受診問題	退院問題	その他		情報提供	面接援助	関係調整	制度利用	その他	
1月	3	0	2	3	2	129	4	51	8	75	6	144	59	85	66	15	2	227
2月	0	0	0	9	1	114	2	39	6	73	10	130	40	77	43	11	13	184
3月	2	0	3	3	1	110	5	44	5	64	5	123	44	80	46	16	4	190
4月	3	0	4	10	3	106	11	29	4	65	6	116	46	64	67	15	0	192
5月	4	0	2	7	3	95	4	28	6	63	6	107	39	42	66	13	1	161
6月	5	15	8	17	2	132	9	42	32	50	7	140	45	64	88	13	3	213
7月	5	16	0	8	2	130	7	35	20	68	11	141	58	68	70	14	3	213
8月	5	21	11	22	1	153	16	43	31	61	12	163	61	76	99	16	1	253
9月	3	15	9	19	4	147	8	41	29	65	11	154	49	80	90	19	0	238
10月	4	22	7	13	2	153	6	48	28	66	11	159	47	76	98	21	2	244
11月	4	24	10	4	2	125	4	32	28	52	13	129	39	45	87	15	0	186
12月	8	14	6	7	1	131	3	43	24	63	6	139	36	66	88	17	2	209
合計	46	127	62	122	24	1525	79	475	221	765	104	1645	563	823	908	185	31	2510

令和2年次 福祉相談室継続相談患者件数

※援助区分は一行為一件でカウントする

	入・外		小計	診療科別													小計	相談区分	
	入院	外来		総合内科	脳神経内科	脳卒中内科	呼吸器内科	循環器内科	消化器内科	外科	整形外科	脳神経外科	泌尿器科	緩和ケア科	その他	経済問題		療養問題	
1月	739	10	749	6	10	183	65	48	37	11	186	136	51	12	4	749	8	137	
2月	745	9	754	0	6	200	72	58	21	13	241	100	16	6	21	754	6	135	
3月	808	3	811	0	12	262	35	72	14	8	270	73	41	13	11	811	3	123	
4月	773	7	780	4	34	236	32	56	12	8	263	69	31	15	20	780	6	154	
5月	668	6	674	2	35	181	34	78	7	20	168	77	30	16	26	674	16	134	
6月	750	43	793	0	39	223	31	71	40	15	195	75	31	34	39	793	11	132	
7月	673	36	709	0	34	197	39	69	20	9	165	85	29	23	39	709	4	138	
8月	662	43	705	0	50	199	50	61	11	17	167	92	12	8	38	705	10	128	
9月	626	57	683	0	47	158	51	67	24	10	152	84	32	25	33	683	2	146	
10月	717	55	772	0	16	196	55	65	40	16	198	97	32	21	36	772	6	166	
11月	777	46	823	1	33	185	56	100	25	21	226	110	24	16	26	823	19	170	
12月	691	59	750	4	64	121	53	96	20	18	190	104	30	25	25	750	4	154	
合計	8629	374	9003	17	380	2341	573	841	271	166	2421	1102	359	214	318	9003	95	1717	

	相談区分			小計	援助区分					小計
	受診問題	退院問題	その他		情報提供	面接援助	関係調整	制度利用	その他	
1月	12	606	10	773	187	389	533	65	6	1180
2月	7	625	9	782	174	394	531	43	11	1153
3月	16	705	17	864	220	437	587	59	17	1320
4月	8	625	14	807	198	375	580	65	26	1244
5月	13	534	13	710	200	311	524	75	16	1126
6月	30	628	9	810	214	355	599	53	19	1240
7月	23	546	26	737	200	333	513	45	8	1099
8月	21	544	24	727	156	365	514	50	3	1088
9月	33	509	9	699	166	345	500	46	1	1058
10月	38	561	22	793	202	403	546	64	5	1220
11月	37	631	15	872	241	386	659	55	8	1349
12月	49	573	15	795	210	349	581	51	9	1200
合計	287	7087	183	9369	2368	4442	6667	671	129	14277

地域医療連携室

スタッフ

室長（事務）	1名
地域医療連携室員（事務）	2名
ソーシャルワーカー	1名
非常勤職員（事務）	2名
派遣職員（事務）	2名（内、1名は9月30日まで）

月別「紹介総件数」及び「地域医療連携室予約件数」

	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年 (平成31年)		令和2年	
	紹介総数	地域予約	紹介総数	地域予約	紹介総数	地域予約	紹介総数	地域予約	紹介総数	地域予約
1月	842	460	888	601	929	620	850	566	837	609
2月	997	619	1008	613	891	588	887	572	810	540
3月	1092	644	1052	716	1099	759	1009	647	832	545
4月	1076	625	948	607	1022	682	972	555	611	337
5月	1112	663	935	610	1099	710	973	649	583	362
6月	1224	703	1053	719	989	672	1006	691	862	594
7月	940	591	961	602	1004	707	1138	784	914	644
8月	1057	629	936	578	942	581	944	608	866	592
9月	981	573	940	601	878	607	968	628	910	676
10月	1014	588	980	686	1031	689	886	590	1054	735
11月	1046	627	965	625	955	624	891	591	904	581
12月	851	475	919	535	849	495	896	543	756	483
合計	12232	7197	11585	7493	11688	7734	11420	7424	9939	6698

開放型病棟入院患者数

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年 (平成31年)	令和2年
	1月	5	9	8	13	11	10	17
2月	3	10	5	12	11	15	19	14
3月	10	7	7	14	11	19	18	12
4月	7	8	21	11	12	8	32	8
5月	6	6	5	18	8	12	22	10
6月	3	3	9	19	21	16	23	9
7月	7	6	8	16	11	15	28	12
8月	5	3	8	15	10	12	20	13
9月	8	11	9	12	15	15	29	13
10月	3	11	16	19	7	10	16	13
11月	7	11	13	18	16	9	26	13
12月	6	16	24	10	16	16	21	7
合計	70	101	133	177	149	157	271	146

令和2年 地域医療連携室 科別「予約件数」

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	184	178	182	80	97	178	203	202	222	207	200	146	2062
脳卒中	10	14	11	2	2	11	16	9	15	17	15	8	130
脳神経内	22	26	30	13	15	25	30	27	33	23	29	28	301
糖尿病	1	2	3	4	3	4	3	2	6	3	5	2	38
腎臓	2	5	6	1	2	4	6	1	5	0	2	2	36
緩和	6	12	13	4	5	11	7	8	15	16	7	11	115
循環器	33	35	36	16	20	27	27	28	29	28	29	20	328
消化器	77	67	68	20	29	75	66	54	74	93	87	58	768
呼吸器	23	11	10	7	6	12	10	6	16	12	11	2	126
総内	7	6	2	12	14	9	37	64	26	14	14	15	220
免疫内	3	0	3	1	1	0	1	3	3	1	1	0	17
精神神経科	1	4	12	2	8	7	5	2	8	2	4	4	59
小児科	15	14	8	5	9	5	37	28	17	16	16	15	185
外科	3	6	6	2	9	6	6	7	11	7	10	10	83
整形外科	172	119	127	93	91	144	128	126	145	201	139	126	1611
脳神経外科	7	6	4	5	6	4	10	6	7	11	6	9	81
皮膚科	9	7	11	9	8	12	17	9	25	15	9	12	143
泌尿器科	29	35	28	29	16	33	27	32	38	37	26	27	357
産婦人科	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
眼科	8	6	5	3	6	6	7	5	6	5	9	4	70
耳鼻咽喉科	17	16	11	8	6	22	21	15	18	23	21	11	189
リハビリ科	1	0	1	2	2	1	0	0	1	1	0	2	11
放射線科	132	112	110	81	82	146	138	130	142	173	112	101	1459
呼吸器外科	4	15	21	1	3	2	2	1	1	0	2	0	52
形成外科	12	7	3	4	5	12	19	13	14	14	10	3	116
救急科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓血管外科	5	4	4	5	8	5	12	6	11	11	6	5	82
歯科・口腔外科	10	11	12	8	6	10	12	9	10	12	11	8	119
合計	609	540	545	337	362	594	644	592	676	735	581	483	6698

医療支援室

スタッフ

主 任 荒尾 正、山下直樹
土井昌樹、村岡利英、舩友僚平、山本 隼、佐藤大志、伊吹勝也、
小林謙太郎

臨床工学技士 9名

1. 主なME機器保有台数

ME機器点検機器	8
ME備品	5
除細動器（AED機能付）	10
AED	11
コンプレッサー	1
シリンジポンプ	78
パルスオキシメーター	209
フットポンプ（間欠的空気圧迫法）	43
モニタ（セントラル）	20
モニタ（ベッドサイド）	59
モニタ（送信機・BSM含）	115
モニタ（付属備品）	34
患者監視装置	9
自動血圧計	6
人工呼吸器	8
超音波ネブライザー	14
低圧持続吸引器	2
点検機器	7
保育器	0
輸液ポンプ	118

2. 点検（定期・故障）

主なME機器の点検状況

機 種	定 期 点 検	故 障 点 検
ME機器点検機器	3	0
カウンターショック	19	0
AED	12	0
シリンジポンプ	87	10
パルスオキシメーター	31	39
フットポンプ（間欠的空気圧迫法）	44	5
モニタ（セントラル）	7	4
モニタ（ベッドサイド）	89	8
モニタ（送信機・BSM含）	205	34
患者監視装置	7	1
自動血圧計	2	0
人工呼吸器	9	1
超音波ネブライザー	34	2
輸液ポンプ	177	11

3. 講習会

5月29日（金） 午後1時00分～5時00分

新人看護師ME機器実技講習会

新会議室 新2病棟 参加者：28名

医療安全管理室

1. 活動報告

- 1) RMによる院内ラウンド12回実施
- 2) 医療安全対策地域連携
 - ①加算1-1連携（相互訪問はCOVID-19のため書類により相互チェックとした。）
 - ②加算1-2連携（11月6日・11月13日 訪問）
- 3) 業務改善計画書支援
 - ・プロポフォールの適応外使用における使用条件確認
 - ・多職種によるRCA分析「手術器材インサートのサイズ間違い防止」
 - ・神経麻酔分野における器材の国際規格導入
 - ・除細動器のAEDパッド仕様変更
- 4) 医療安全マニュアルの改定：患者誤認防止・公表基準の改定
- 5) 公表：医療機能評価機構報告：3件
- 6) 院内広報：Hoshigaoka Safety News 発行7回

2. 医療安全研修の開催

- R2年度はCOVID-19の影響で集合研修の開催制限が余儀なくされた。ビデオ講習とeラーニングを活用。
- 5月：ポジティブインシデント（Safety-II）のすすめとエラーの未然防止の手法
- 6月：RCA分析（看護部）
- 11月：講演「医療者を守る～不可分の一つの想い～」ビデオ講習 計11回
- 12月：eラーニング視聴 各2回「医療安全の基礎を学ぶ①」「医療安全の基礎を学ぶ②」「多職種で取り組む転倒・転落予防」
- 期間内：eラーニング「医療安全の基礎を学ぶ①」「医療安全の基礎を学ぶ②」「多職種で取り組む転倒・転落予防」

項目別 ヒヤリ・ハット・インシデント・アクシデント報告件数

	R2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
薬剤	75	91	84	118	90	144	166	135	140	156	116	120	1435
輸血	1	1	2	2	0	0	1	2	0	4	2	1	16
治療・処置処置	38	26	33	25	39	45	41	41	36	33	22	31	410
医療機器	24	12	11	14	21	22	28	13	16	14	15	9	199
ドレーン・チューブ	30	46	47	46	48	62	68	57	52	49	51	60	616
検査	10	13	26	23	18	43	41	45	21	24	30	19	313
療養上の世話	24	26	30	36	20	49	47	30	50	41	20	40	413
その他	39	25	38	33	29	43	58	37	52	42	44	48	488
苦情	3	6	7	10	7	8	10	8	12	10	10	10	101
転倒・転落	37	54	54	37	49	38	40	50	54	66	45	45	569
合計	281	300	332	344	321	454	500	418	433	439	355	383	4560

レベル別 ヒヤリ・ハット（0-1～HR）・インシデント（1～3a）・アクシデント（3b～5）報告件数

	R2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
レベル0-1	73	77	75	77	82	127	113	90	97	112	87	76	1086
レベル0-2	40	27	40	46	49	65	53	53	60	54	54	50	591
レベルHR	13	25	32	30	35	63	85	62	56	62	45	54	562
レベル1	109	103	113	134	97	125	144	129	140	138	102	130	1464
レベル2	37	57	61	47	51	68	88	62	64	62	61	68	726
レベル3a	8	10	6	9	7	5	14	20	13	10	4	5	111
レベル3b	1	1	5	1	0	1	3	2	3	1	2	0	20
レベル4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レベル5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オカレンス	1	1	2	0	1	0	0	4	5	1	1	2	18
合計	282	301	334	344	322	454	500	422	438	440	356	385	4578

感染管理室

1. 活動報告

1) ICTラウンド

- ・抗菌薬使用患者、耐性菌患者ラウンド 毎週金曜日
無菌材料からの菌検出患者と抗菌薬長期投与患者の抗菌薬適正使用に関するカンファレンスを行い、必要時主治医へ抗菌薬選択の推奨を行った。また、耐性菌検出患者の感染対策について協議し、関連部署へ感染対策の指導を行った。
- ・環境ラウンド 6・7・8月
病棟・部署ラウンドとして、感染対策の実施状況、患者周囲環境チェックし、部署の問題点、改善すべき点や良好な点などの評価を行い、フィードバックを行った。
- ・職員への啓発活動
新規耐性菌検出したときに、病棟スタッフとともに感染対策に関するカンファレンスを行った。

2) 感染対策研修会開催

- ・クリニカルカンファレンス（対象：全職員）：計2回
- ・e-ラーニング（対象：全職員）：4コンテンツ

	テーマ	対象	参加者数
2020年2月28日	コロナウイルス対策について	全職員	637名
e-ラーニング	感染対策の概要	全職員	390名
e-ラーニング	感染対策の具体	全職員	343名
e-ラーニング	抗菌薬を大事に使おう	全職員	260名
e-ラーニング	手荒れと感染対策の深い関係	全職員	303名

3) 感染防止対策地域連携

- ・I-II 連携合同カンファレンス
今年、COVID-19流行により開催時期の変更と合同カンファレンスは共有データ（下記参照）のフィードバックを行った。
連携施設：市立ひらかた病院、香里ヶ丘有恵会病院、東香里病院、福田総合病院、府立精神医療センター
共有データ：耐性菌発生率、1患者あたりの手指消毒剤使用量、抗菌薬使用量
開催日時：第1回 7月10日、第2回 9月29日
（第3回2021年3月12日、第4回5月18日に実施）

4) COVID-19対策

1月～3月末まではICTが中心となり院内における感染対策等の対策を行っていた。
3月30日にCOVID-19対策本部が立ち上がり、感染対策や感染症診療の問題点や改善点についてディスカッションし意思決定することで、迅速なCOVID-19対策を実施することができた。

2. 通常業務

- 1) 院内感染症実態の把握（後掲）と感染症報告の届け出（院内・保健所）
- 2) 院内発生の感染事故の把握と対応（針刺し切創事故を含む）
- 3) 院内分離菌の情報収集（MRSA、ESBL、MDRP等の耐性菌）と週間・月間・年間報告
- 4) 薬剤感受性率等の年間報告
- 5) 院内抗菌薬使用状況の報告
- 6) 栄養課環境検査、施設水道設備レジオネラ検査

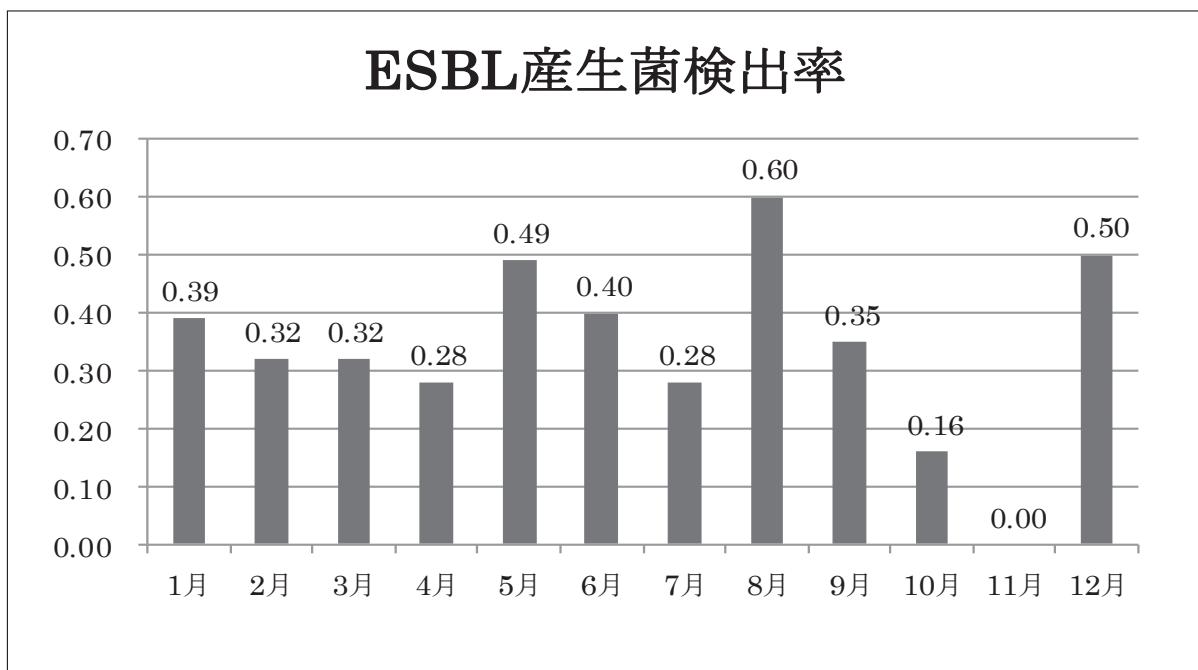
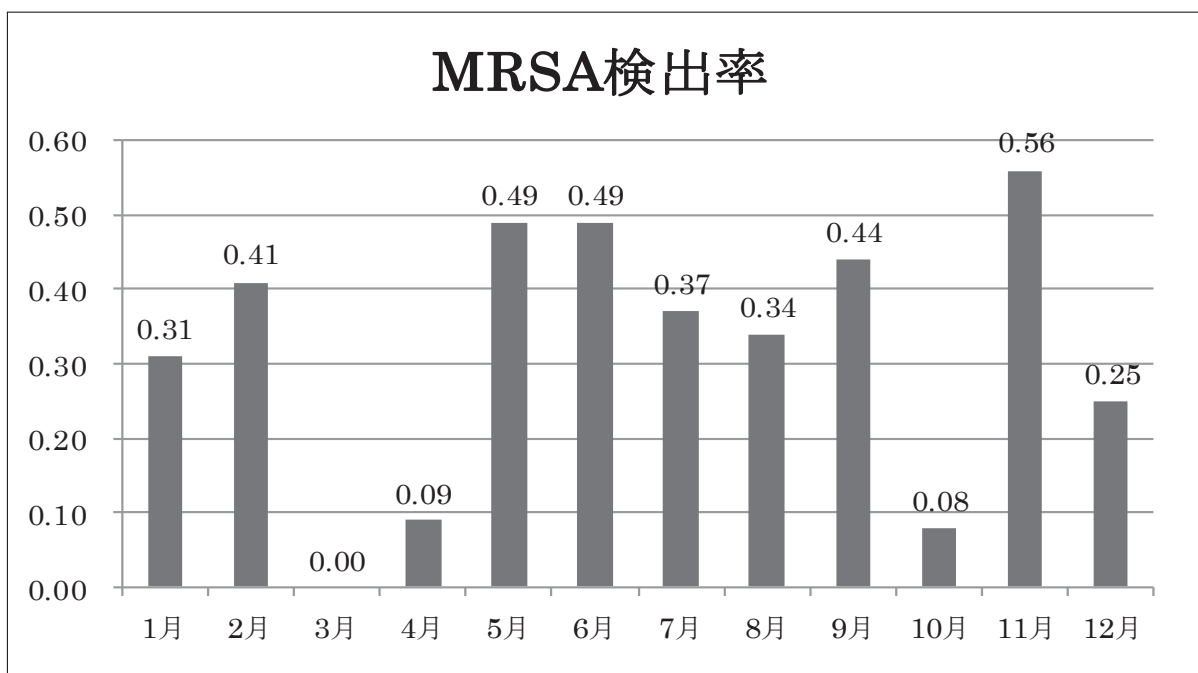
3. 感染症報告（職員）

疾患名	医師	看護部	医療技術	事務	外部委託	合計
インフルエンザA型	1	16	6	2	2	27
インフルエンザB型	0	2	0	0	0	2
感染性胃腸炎	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0
その他	0	3	0	0	1	4

4. 感染症報告（入院患者）

MRSA検出率及びESBLs産生菌検出率は下記グラフ参照

疾患名	合計	疾患名	合計
インフルエンザA型	6	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1
インフルエンザB型	0	ノロウイルス感染症	0
新型コロナウイルス感染症	1	レジオネラ症	0



チーム医療部・がん/心不全サポートチーム

スタッフ

委員長	緩和ケア科部長	
副委員長	チーム専従：精神担当、精神科、チームリーダー	
委員	チーム専任：身体担当、外科	
	チーム専従：看護師長、がん性疼痛看護認定看護師	
	副看護師長、がん性疼痛看護認定看護師	
	副看護師長、がん化学療法看護認定看護師	
	看護師、がん放射線看護認定看護師	
	緩和薬物療法認定薬剤師	
	薬剤師	
	理学療法士	臨床心理士
	医療ソーシャルワーカー	栄養士

活動内容

多職種で構成されるメンバーで、入院・外来ともに平日1日30名を上限として、毎日回診を行っています。チームカンファレンスは週1回開催し、症状マネジメント及び緩和ケア病棟への転棟検討を実施しています。2018年からは、末期心不全患者もチーム介入の対象となっており、2020年度は7件/年の介入を実施しました。病棟回診時に症状緩和及びその他の苦痛緩和の為のアドバイスや、療養先の調整、患者・家族の意思決定支援を行い早期に苦痛緩和ができるように支援しています。

地域に対しては、往診医と連携を取りながら緩和ケア病棟・外来・急性期病棟と連携をとり、生活の場で過ごせるように支援しています。

地域に向けて「天の川ケアカンファレンス（多職種）」や看護職や地域住民を対象とした研修を実施していますが、令和2年度は、コロナ禍のため中止しています。

依頼時の治療時期

診断の初期治療前	がん治療中	がん治療終了後
83	108	80

依頼時のPS(Performance Status)

PS=0	PS=1	PS=2	PS=3	PS=4
37	70	63	70	31

依頼時の依頼内容（重複有り）

疼痛	その他の症状	精神症状	家族ケア	倫理/鎮静	地域/退院支援	その他
84	166	159	91	25	70	4

転帰

介入終了	緩和ケア病棟	転院	退院	死亡退院	入院継続
1	49	9	170	25	12

チーム医療部・褥瘡対策委員会

令和2年 年次スタッフ

委員長	皮膚科部長
副委員長	皮膚・排泄ケア認定看護師（専従）
委員	皮膚科医師2名、薬剤師2名、管理栄養士1名、理学療法士3名、作業療法士1名、皮膚・排泄ケア認定看護師、医事課1名

活動内容

毎週火曜日、多職種で回診を行っています。回診では褥瘡保有者に対する褥瘡の治癒または改善を目的として、治療の検討やケアアドバイスをしています。定例で開催される委員会では、院内発生率や褥瘡保有率を把握し、問題解決に向け取り組んでいます。また、院内の褥瘡発生低減に向けスタッフや患者家族への予防教育を行っています。今年度はCOVID-19により地域医療従事者に対する研修の実施はできませんでした。

令和2年次 褥瘡対策年間統計表

当院では褥瘡回診の際にDESIGN-Rを用い褥瘡の評価を行っています。

院内発生件数53件中、持続する発赤（d1）2件、真皮（d2）まで47件、皮下組織（D3）まで0件、皮下組織を超える（D4）0件、深さ判定不能（U）4件でした。

持ち込み褥瘡88件中、持続する発赤（d1）9件、真皮（d2）まで54件、皮下組織（D3）まで10件、皮下組織を超える（D4）8件、深さ判定不能（U）9件でした。

※深達度とは褥瘡の深さを表しています。d1：持続する発赤、d2：真皮までの損傷、D3：皮下組織までの損傷、D4：皮下組織を超える損傷、D5：関節腔、体腔に至る損傷、U：深さ判定が不能※

	保有率(%)	保有者(人)	院内発生(件)	院内発生率(%)	持ち込み(件)
1月	2.10	20	6	0.63	8
2月	2.00	19	5	0.53	3
3月	2.48	24	6	0.63	8
4月	2.20	18	3	0.37	8
5月	3.24	22	4	0.60	10
6月	2.01	16	4	0.51	6
7月	2.03	17	3	0.36	7
8月	1.90	17	4	0.45	6
9月	2.56	23	6	0.67	9
10月	2.99	28	5	0.54	14
11月	1.42	13	2	0.22	3
12月	1.77	16	5	0.56	6
	平均 2.22	233	53	平均 0.50	88

チーム医療部・栄養サポートチーム

コアメンバー

医務局	伊藤泰司（内科部長）
看護部	谷口洋子（看護師長）～R2.03 長谷川有美子（副看護師長） 小林重美（副看護師長） 井上文（副看護師長）
栄養管理室	東由里（副栄養管理室長） 坂東由香
薬剤部	稲場純子（薬剤主任） 本多美悠 貝野裕也 鈴木香織
リハビリテーション部	大橋礼乃 ～R2.03 岡本麻美 R2.04～
臨床検査部	奥村博（検査主任）

活動内容

低栄養状態の方、静脈栄養又は経腸栄養から経口移行目的の方、経腸栄養管理を行っている方に低栄養の改善を目的に、毎週木曜日・金曜日にNST回診を実施しています。嚥下調整食を摂取している方には、摂食・嚥下障害看護認定看護師と連携し、個々の嚥下状態に応じた食事を提供し、低栄養にならない栄養管理を行っています。また、褥瘡チーム、がんサポートチーム、認知症ケアチーム、摂食・嚥下障害看護認定看護師等、多職種と連携し情報共有を行っています。平成22年12月1日より、栄養サポートチーム加算を算定しています。

認定資格

日本病態栄養学会病態栄養専門医	1名
日本病態栄養学会栄養サポートチームコーディネーター	1名
日本病態栄養学会病態栄養認定管理栄養士	1名
日本病態栄養学会認定NST研修修了者	7名
日本臨床栄養代謝学会栄養サポートチーム専門療法士	2名
日本臨床栄養代謝学会臨床実地修練修了者	4名
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	2名
摂食・嚥下障害看護認定看護師	1名

施設認定

- 日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設（平成19年度より）
- 日本病態栄養学会認定NST研修施設（平成21年度より）

NST介入理由

Alb不良	681
褥瘡	3
摂取不良	151
体重減少	1
絶食	0
経口移行	38
経腸移行	17
その他	11
合 計	902

単位：人

NST終了理由

Alb改善	168
退院	186
転院	149
死亡	28
中止	45
緩和ケアへ移行	28
ターミナル	1
回復期リハビリ病棟へ転棟	196
地域包括ケア病棟へ転棟	81
合 計	882

*20名は継続

単位：人

病棟別回診件数

(単位：人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
3 東病棟	16	22	24	41	18	20	21	24	25	25	9	20	265
4 東病棟	25	25	22	30	16	23	19	25	21	34	24	16	280
SCU	5	9	5	4	3	6	6	5	6	12	8	6	75
5 東病棟	34	45	37	20	34	26	34	32	35	42	40	26	405
5 西病棟	19	30	22	26	29	32	24	33	33	28	16	18	310
7 階病棟	12	15	11	12	12	12	16	18	13	23	32	21	197
新2病棟	23	27	28	5	—	—	—	—	—	58	36	36	213
新3病棟	43	39	31	42	59	58	61	57	63	54	52	37	596
新4病棟	23	31	24	36	18	21	26	25	18	24	8	19	273
ICU	3	1	3	4	3	3	2	4	4	3	5	2	37
合 計	203	244	207	220	192	201	209	223	218	303	230	201	2651

がん相談支援センター

センター部門

がんMDT(他分野横断チーム医療) センター

がん相談支援室

センター長	村田 賢	(外科医師)
がん相談専任者	春田 広子	(MSW)
がん相談兼任者	山口 朋代	(がん性疼痛看護)
がん相談兼任者	大谷 智子	(臨床心理士)
がん相談兼任者	亀谷 明美	(MSW)
がん相談兼任者	山岸 久高	(MSW)
がん相談兼任者	船 曳 美穂	(MSW)
がん相談兼任者	山口 卓哉	(MSW)
がん相談兼任者	本間 絃奈	(MSW)
がん相談兼任者	渡慶次加奈子	(MSW)
がん相談兼任者	小木 奈々恵	(MSW)

令和2年次 がん相談支援室 統計

■相談形式

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
対面相談	19	15	30	20	31	23	19	17	16	11	6	10
電話相談	15	14	9	29	18	14	7	5	11	22	14	13
Eメール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	34	29	41	49	49	37	26	22	27	33	20	23

■受診状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
自施設入院中	28	23	31	44	45	23	12	13	15	17	7	13
自施設通院中	2	2	3	5	2	1	3	4	4	5	4	3
他施設入院中	1	1	1	0	0	9	7	1	7	2	1	5
他施設通院中	2	3	6	0	2	4	4	4	1	8	7	2
受診医療機関なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	34	29	41	49	49	37	26	22	27	33	20	23

■がんの部位

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
眼・脳・神経	0	0	2	6	10	5	5	1	2	9	2	2
耳鼻咽喉	1	3	1	2	2	1	1	0	0	0	0	1
食道	3	1	1	0	0	1	1	1	2	1	0	1
胃	1	5	4	1	0	5	2	7	5	0	3	0
大腸・小腸	5	4	3	5	12	2	4	1	5	1	3	7
肝・胆	3	0	5	2	6	2	5	2	3	4	0	1
膵	3	0	4	0	0	2	0	2	0	0	1	1
肺・縦隔・心臓	18	15	19	20	23	0	7	7	5	3	3	4
乳房	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0
子宮・卵巣	0	0	2	1	0	0	0	0	1	1	1	6
前立腺・精巣	4	6	5	4	6	2	5	6	7	0	3	5
腎・尿管・膀胱	3	3	5	15	7	4	4	3	3	9	4	0
甲状腺・副腎	0	1	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0
リンパ・血液	1	0	3	3	1	3	7	3	5	18	4	2
骨	1	5	5	1	6	8	5	3	3	3	0	1
皮膚	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肉腫・腹膜・後腹膜	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	1
原発不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
合 計	45	44	61	60	75	40	47	38	41	56	24	32

■相談内容

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
がんの治療	4	0	3	0	6	1	3	2	3	3	2	0
がんの検査	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
症状・副作用・後遺症	1	0	0	0	1	2	1	0	0	1	1	1
セカンドオピニオン（一般）	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
セカンドオピニオン（受入）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
セカンドオピニオン（他へ紹介）	0	0	8	0	0	0	0	0	0	1	0	0
治療実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受診方法・入院	0	0	3	3	2	11	5	3	4	7	1	6
転院	7	10	3	7	5	5	5	1	1	3	0	5
医療機関の紹介	3	0	3	1	1	0	2	1	1	0	0	0
がん予防・検診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
在宅医療	11	3	11	19	20	9	5	6	7	12	3	9
ホスピス・緩和ケア	3	2	9	7	8	14	6	4	9	8	6	4
症状・副作用・後遺症への対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食事・服薬・入浴・運動・外出など	1	2	1	1	8	4	0	6	4	1	1	0
介護・看護・養育	18	18	14	23	29	0	8	9	14	14	5	8
社会生活（仕事・就労・学業）	0	0	0	1	0	0	2	2	0	1	0	0
医療費・生活費・社会保障制度	19	16	4	16	16	3	0	3	4	3	2	0
補完代替療法	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不安・精神的苦痛	3	2	4	1	1	2	5	0	6	5	6	7
告知	0	0	0	0	0	0	0	8	0	1	0	0
医療者との関係・コミュニケーション	2	2	1	0	1	2	4	0	0	0	1	0
患者-家族間の関係・コミュニケーション	1	3	2	1	0	1	3	5	1	8	0	0
友人・知人・職場の人間関係・コミュニケーション	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
患者会・家族会（ピア情報）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	75	61	66	80	99	54	49	51	55	69	32	40

医療相談室

スタッフ

室長	1名
専従看護師	1名
専任看護師	1名
相談員	2名

《医療相談検討会メンバー》（上記スタッフ以外）

総務企画課	1名
経理課	1名
看護管理室	1名
医療安全管理室専従看護師	1名
福祉相談室	1名
地域医療連携室	1名

1. 医療相談

性別	男性	128
	女性	93
	不明	0
相談・苦情	相談	183
	苦情	38
相談内容 (詳細:表 1-1)	診察・検査内容	115
	職員の接遇	26
	看護に関する内容	3
	経済的理由	5
	入退院・転院	16
	受診相談	54
	施設・設備・環境	1
	病院経営・システム	3
	癌・緩和ケア	13
	福祉・介護制度	16
	その他	35
援助区分	面接	143
	電話	76
	情報提供	77
	書面回答	0
	関係調節 MSW	10
関係調節	関係調節・医事課	16
	関係調節・庶務課	2
	地域医療	94
	その他	41
続柄	本人	157
	家族	54
	親戚	0
	その他	10
	不明	0

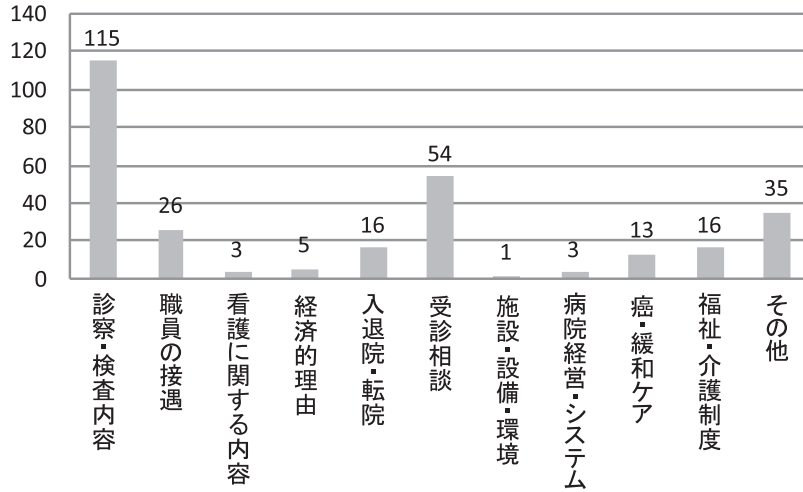
1-1) 医療相談・苦情内容

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
診察・検査内容	9	9	16	5	6	12	11	7	16	5	11	8	115
職員の接遇	4	1	6	1	3	3	2	0	4	2	0	0	26
看護に関する内容	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
経済的理由	0	1	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	5
入退院・転院	2	2	3	1	0	2	0	1	0	1	1	3	16
受診相談	4	6	5	8	6	2	4	2	6	0	8	3	54
施設・設備・環境	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
病院経営・システム	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3
癌・緩和ケア	4	0	3	0	1	1	1	1	1	0	0	1	13
福祉・介護制度	2	3	0	0	0	2	2	0	4	2	0	1	16
その他	1	1	0	7	2	5	3	3	2	3	2	6	35
合計	26	23	34	23	19	30	23	14	35	13	23	24	287

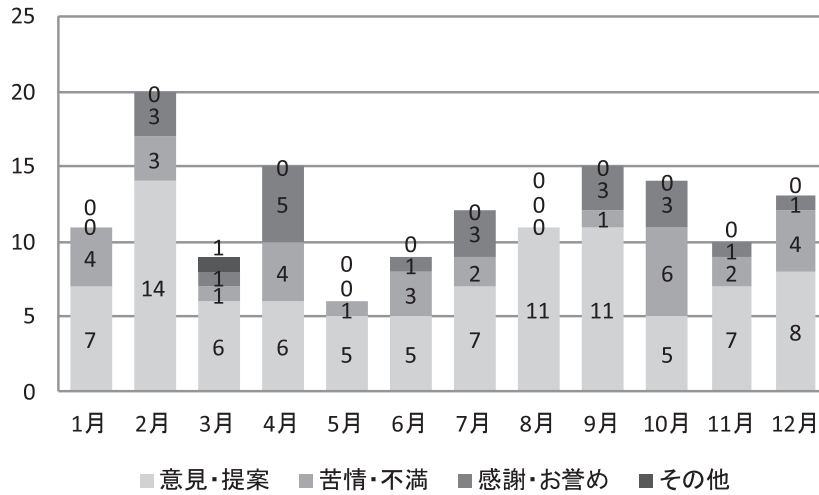
2. みなさまの声 月別投稿件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
意見・提案	7	14	6	6	5	5	7	11	11	5	7	8	92
苦情・不満	4	3	1	4	1	3	2	0	1	6	2	4	31
感謝・お誉め	0	3	1	5	0	1	3	0	3	3	1	1	21
その他	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	11	20	9	15	6	9	12	11	15	14	10	13	145

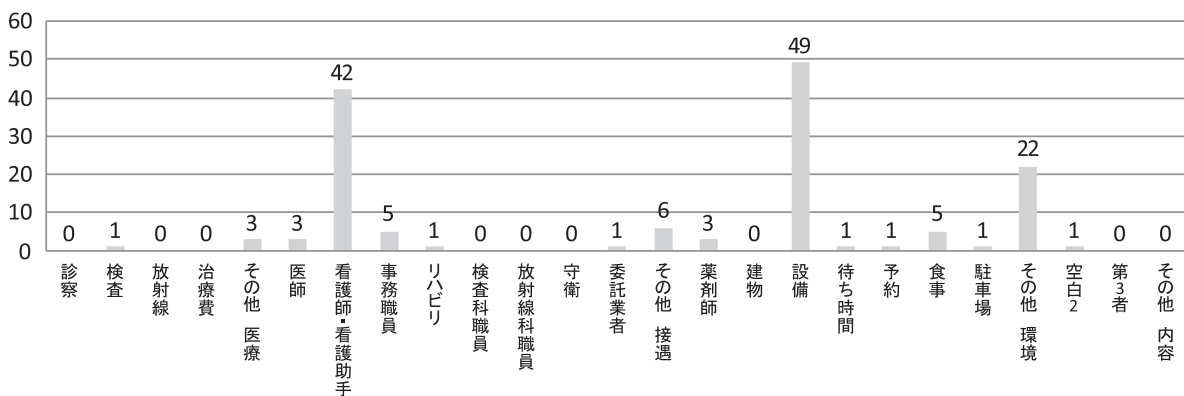
1-1 医療相談 苦情内容



2 みなさまの声 月別投稿件数



みなさまの声 投稿内容



臨床心理室

スタッフ

公認心理師・臨床心理士 大谷 智子

知能検査数はほぼ前年同様。

心理カウンセリング数は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、約30%減。

緩和ケア科の病室訪問件数は倍増。

患者およびその家族、職員の相談も随時受け付けています。

各科内容別件数

	精神・神経科	小児科	緩和ケア科	循環器内科	脳神経外科	がん/心不全 サポートチーム	合計
知能検査	13	24	0	0	0	0	37
性格検査	0	0	0	12	0	0	12
心理カウンセリング	0	71	0	0	0	0	71
病室訪問	0	1	113	13	13	6	146
合計	13	96	113	25	13	6	266

*件数は延べ数とする

入退院支援室

スタッフ

入退院支援室室長	1名（看護師長）
入退院支援室室員	7名（副看護師長2名、入院支援専従看護師1名、退院調整専従看護師1名、看護師3名）

〈活動内容〉

今年度より、入院前支援と退院支援や福祉相談、地域との連携強化のため、入院支援室を地域包括ケア推進センターに隣接する場所に移動をした。入院前支援として、全身麻酔を受ける術前患者には、基本スクリーニング検査や追加検査、歯科受診などのコンサルテーションの確認や手術室看護師と連携し術前指導を実施、安全に治療が受けられるように支援を行った。検査や治療入院の患者も含め、入院前の情報を収集し、退院支援看護師と早期に連携し、ケアマネージャーや認定看護師と必要なケアへ繋がる様に連携や調整を図った。地域を含めた合同カンファレンス開催については、感染状況を踏まえた上で対策を行い実施した。

・地域連携会議への参加

枚方市訪問看護ステーション連絡会 2回（WEB会議）

・教育活動

院内入退院支援研修

キャリアラダーⅠ；地域における当院の機能について

キャリアラダーⅡ；地域包括ケアチームの一員として看護師に求められる役割、ローテーション研修、訪問看護ステーションの役割について

キャリアラダーⅢ；入院時から退院に向けて必要な調整やサービスについて

摂南大学統合実習

高齢者の退院調整に向けた多職種との連携・協働について講義

退院前・退院後訪問

病棟看護師と退院前・退院後訪問に同伴し、在宅の視点での検討を実施

診療報酬加算取得数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退院患者	507	412	505	527	540	573	573	550	620	519	481	548	6355
入院時支援加算	70	53	66	61	51	52	50	93	164	110	147	126	1043
総合機能評価加算	98	159	204	177	175	175	167	206	280	212	239	251	2343
入退院支援加算1	236	224	247	209	206	208	192	242	310	252	278	275	2879
退院前訪問指導料	13	13	14	9	13	10	10	25	17	7	8	8	147
退院後訪問指導料	1	1	5	5	0	3	1	1	0	0	1	1	19
退院時共同指導料	6	9	16	15	16	8	21	11	13	10	8	12	145
介護支援連携指導料	41	26	49	51	46	39	63	44	49	35	48	56	547

退院調整における他部門、地域連携数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合同カンファレンス	3	11	12	5	5	12	16	22	22	19	14	34	175
MSW	11	11	15	7	23	8	9	13	9	4	3	4	117
看護師	118	112	149	132	80	105	104	99	130	117	91	136	1373
院内医師	12	19	37	43	29	22	37	23	25	25	65	41	378
訪問看護師	5	7	16	10	7	7	15	8	9	15	65	8	172
家人	11	24	29	34	23	43	43	34	29	27	31	45	373
診療所・病院	11	4	12	14	4	8	7	4	5	2	5	7	83
市職員	0	0	0	0	0	3	0	0	4	1	0	5	13
ケアマネージャー	54	76	93	81	63	64	92	84	68	77	65	101	918
ヘルパー	0	1	2	1	0	0	1	1	0	0	0	1	7
施設	54	76	93	81	63	64	92	84	68	77	65	101	918
施設帰所数	27	9	15	10	12	18	20	17	12	18	13	7	178

内視鏡センター

スタッフ

センター長 山東 剛 裕

副センター長 乾 直 美

令和2年（2020年）内視鏡治療・検査件数

検査・治療	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
上部消化管（健診含む）	384	387	382	153	124	404	444	390	400	516	409	401	4,394
EUS	2	4	2	1	2	4	3	3	3	3	1	2	30
ESD	0	0	0	4	1	3	2	2	0	3	1	1	17
止血術（APC含む）	2	0	1	1	0	1	2	1	1	1	2	1	13
その他	13	2	5	14	6	5	10	10	13	12	11	7	108
下部消化管	67	84	103	79	62	80	107	72	99	117	104	87	1,061
大腸EMR	25	22	28	19	11	17	20	19	24	25	18	22	250
その他	2	7	5	4	5	1	4	3	4	0	1	2	38
ERCP	3	9	2	3	3	5	4	12	8	5	11	3	68
気管支鏡	8	4	5	0	0	1	3	1	1	5	3	0	31
合 計	506	519	533	278	214	521	599	513	553	687	561	526	6,010

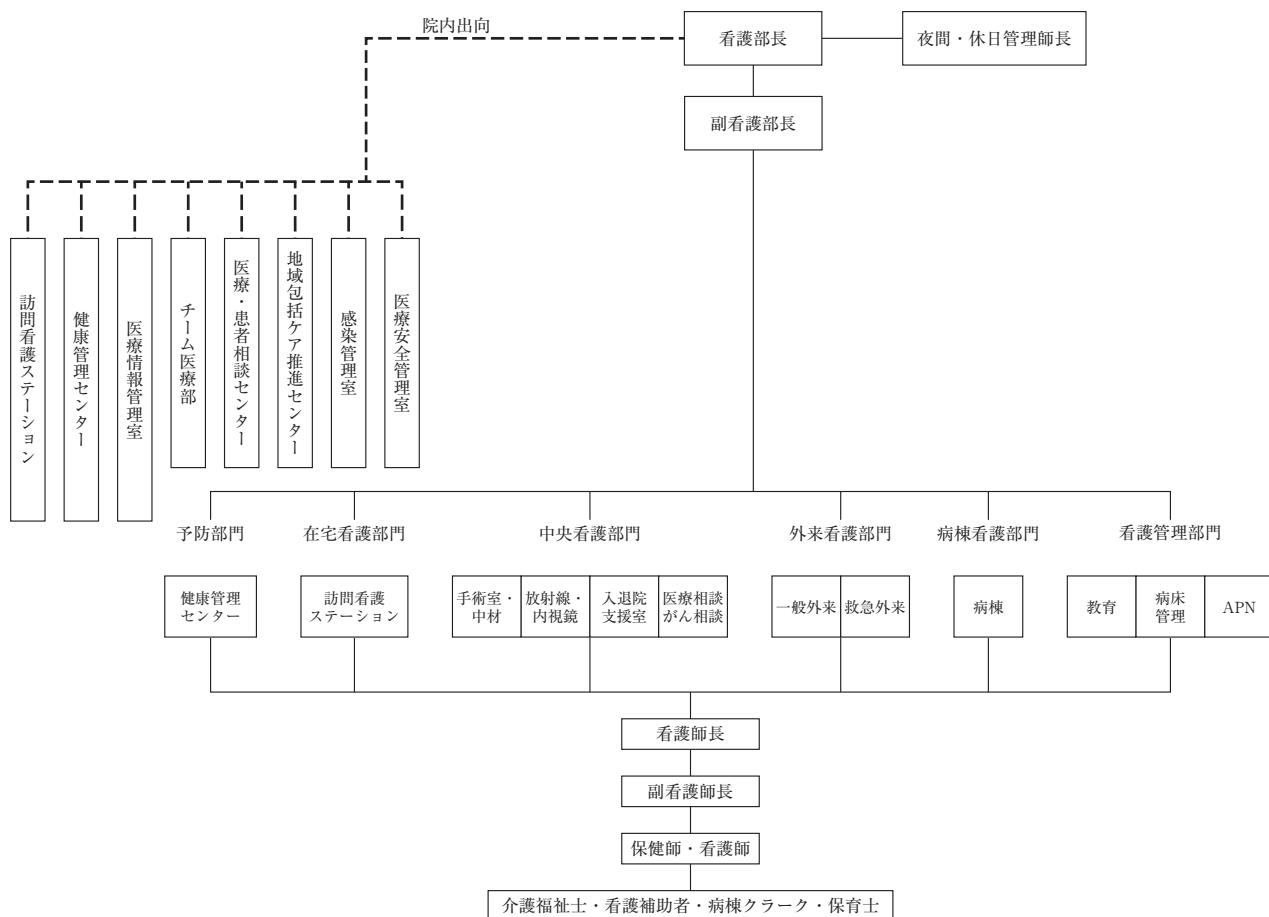
看護部

スタッフ

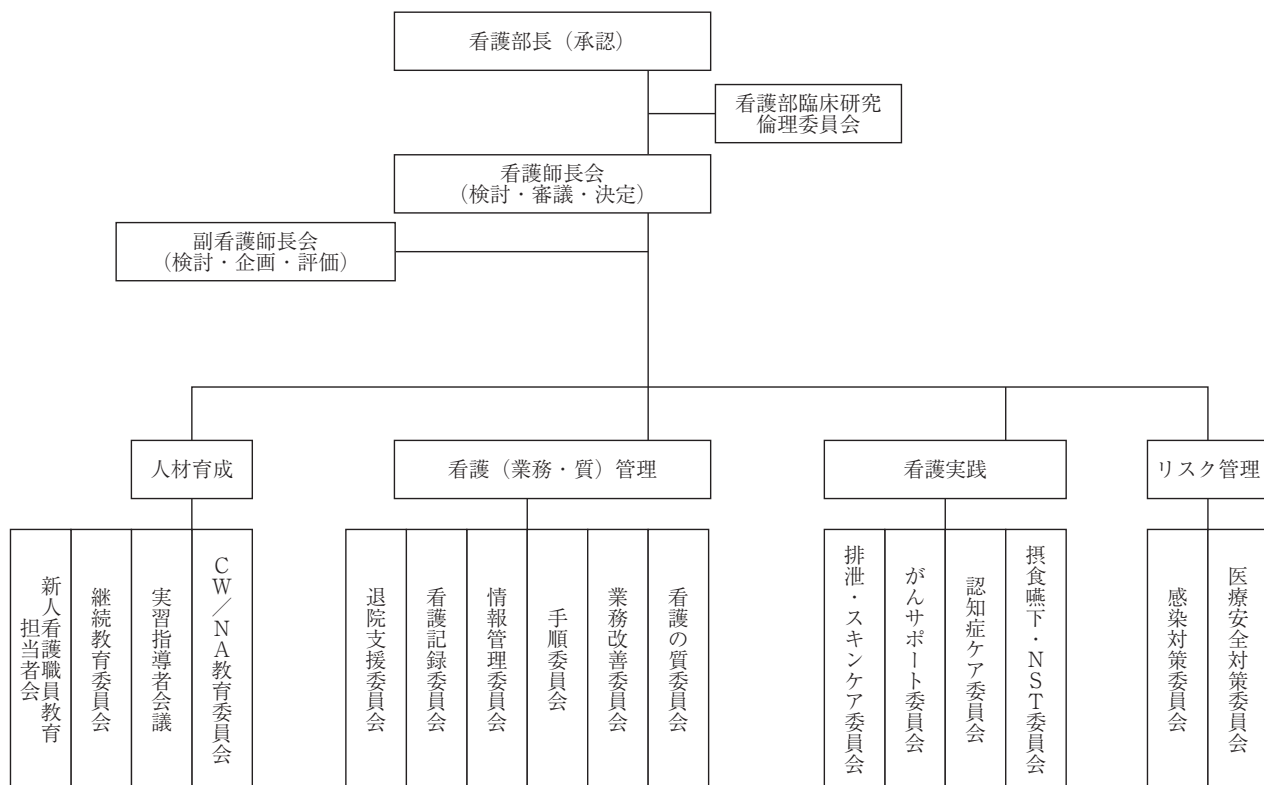
看護部長	1名
副看護部長	2名
看護師長	21名
副看護師長	36名
看護師	338名 (保健師・助産師含む)
看護補助者	61名
保育士	1名

看護部運営体制

組織図



機能図



看護部理念

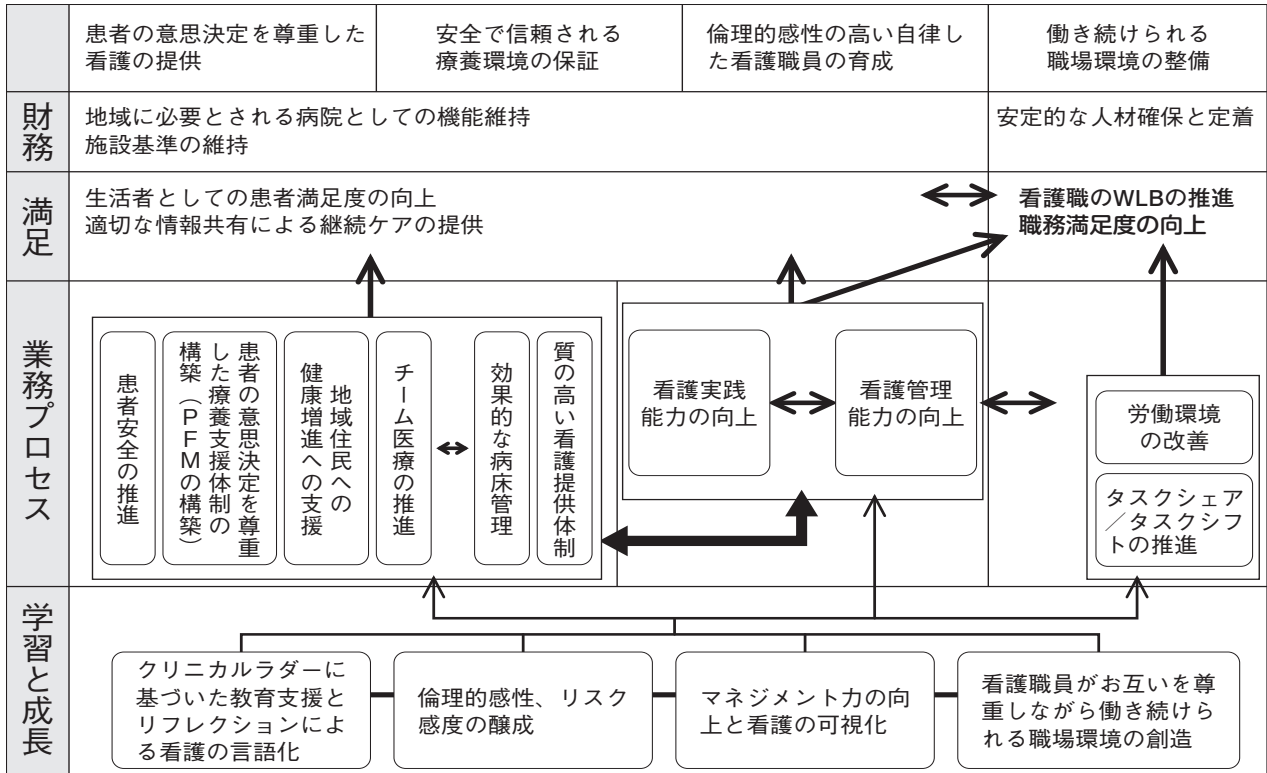
「心と心がふれあう看護」を目指します

- ① 患者さんが安心して療養できる看護を行います
- ② 患者さんの生命・人格・人権を尊重した看護を行います
- ③ 地域住民の健康を支える看護を行います

看護部の基本姿勢

- ① 高い実践能力・判断力・倫理観で安全で満足度の高いあたたかい看護を提供するために最善を尽くす
- ② 生活者としての患者さんの意思決定を支援する
- ③ 社会の変化に柔軟に対応しチーム医療、多職種・多機関連携により地域包括ケアを推進する
- ④ 看護職として成長し続けられる教育・キャリア支援を行う
- ⑤ お互いを尊重し支援しあい働き続けられる職場づくりに取り組む
- ⑥ 将来の建て替えを見据え健全経営に全員が参画する

2020年度 看護部戦略マップ



看護部の目標と取り組み

1 患者の意思決定を尊重した満足度の高い看護を提供する

生活者としての患者理解に基づいた意思決定の支援のために、外来受診時から看護介入ができるよう受診相談、問診ブースでの個別相談を行なう体制を構築した。必要時には初診時から看護介入、福祉介入をおこない職種・関係機関との連携を強化した。予定入院患者には入院支援センターで、情報収集・要望・アセスメント・退院支援部門への連携を入院前からの実施を行なった。この結果2020年度の満足度調査の「説明のわかりやすさ」「療養支援」「看護師間の引き継ぎ」の指標は前年を上回る結果であった。

2 安全で信頼される療養環境を保証する

新型コロナウイルス感染症による感染防止を徹底するために、マニュアル作成、標準予防策の徹底、物品管理、水際対策、発熱外来の運営、専用病棟の開設と運営、病棟編成、感染状況による面会制限、清掃、配置換え、夜間を含めた管理体制、メンタルヘルス、指示命令系統の徹底など短期間に多くの変化を必要とした。患者さん・ご家族の協力を得られるよう説明・案内・SNSなどによる啓発活動を強化した。結果クラスターの発生を起さずに経過した。

転倒転落による有害事象発生率は、背景要因であった排泄行動に関するケアを排尿自立支援チームが介入、環境調整・生活調整を認知症ケアチームが積極的に介入し前年を下回る件数で目標を達成した。今年度より、ベッド柵、転倒防止コールを含めた行動制限に対して低減する活動を師長会・副看護師長会を中心に活動を開始した。人権を尊重したケアを引き続き追求していく。

褥瘡発生率は、患者の状況に応じて変更しやすい製品に更新したこと、入院前のアセスメントで褥瘡対策チームへの早期介入依頼が可能になり発生率0.48%で目標値を達成した。皮膚の脆弱な患者が増加する中で、スキン・ケアの発生が散見され予防的スキンケアは次年度の課題である。

3 働き続けられる職場環境を整備する

前年度の職務満足度調査の課題を基に、看護補助者の採用とタスクシェアのための業務見直し、教育体制の見直しなどを実施した。同時にヒトでなくても可能な業務内容を見直すことにより負担の軽減を行なった。コロナ禍におけるメンタルヘルス支援を目的に担当者を採用したこと、新採用者には教育担当者が定期的に面談することでラインケア以外の支援が可能となった。職務満足度の結果は「管理」「相互関係」「看護業務」「給料」で向上した。離職率は新卒看護師0%、看護職9.1%と例年より改善した。一方で職務満足度「専門職としての自律」が前年を下回った。コロナ禍で急な病棟編成、ローテーションを繰り返し混合病棟化が進んだことも要因の1つだと分析している。

4 倫理的感性の高い自律した看護職員の育成する

看護師の質の向上を推進するために不可欠な倫理的感性の向上に対して、あらゆる院内教育・カンファレンス・会議で研修・検討時の項目として取り組んだ。それが行動制限の低減ケア、退院支援などにケアとして反映してきている。次年度以降も引き続き取り組み質向上を目指していく。看護の質向上や地域包括ケアの推進には看護管理者の能力向上が不可欠である。今年度からマネジメントラダーの指標・行動目標・教育など作成に取り組んでいる。コロナ禍で院外研修や学会など機会は例年より減少したが、院内研究・実践報告会では23件、TQM活動では全ての部署が発表を行ない看護活動の可視化を推進した。

5 病院建て替えに向けた健全経営に看護職員が貢献する

感染症対策の影響で病棟編成を5回実施した。めまぐるしい変化の中でできるだけ効率的・効果的な病床運営ができるように、病棟責任者会議の開催や関係部署と連携した。看護師長は変化に対応するために、各病床機能の理解とDPCを念頭に置いた運営を行なった。看護関連の診療報酬算定については、質の向上を前提に看護師長や認定看護師を中心に強化した。

看護活動

1 看護提供体制

部署	看護体制	看護方式	勤務体制	
一般病棟	入院基本料 1	固定チームナーシング + 継続受け持ち型	変則 2 交替	
	急性期看護補助体制加算25：1			
	夜間看護職員12：1 配置加算			
特定入院算定病棟	回復期リハビリテーション病棟入院料 1			受け持ち看護方式
	地域包括ケア病棟入院料 2			
	小児入院医療管理料 3			
	緩和ケア病棟入院料 1			
	ハイケアユニット入院医療管理料 1			
脳卒中ケアユニット入院医療管理料				
外来・救急外来			変則 2 交替	
検査部門			早出・日勤・遅出+待機	
手術室				

2 看護部委員会活動

委員会名	目 標	活 動 内 容
看護継続教育委員会	患者を生活者としてとらえた看護の展開を行い、地域包括ケアシステムにおけるチーム医療の中心の役割を担うことができる人材を育成する	リフレクションする過程を研修で経験することで実践能力を向上していくるように、ラダーごとに実施した。実践能力の基盤となる「ニーズをとらえる力」から「ケアをする力」を強化するという意図でリフレクションする事例の全体像をとらえ、部署のOJTの場面で研修後の実践ができるように委員会で支援を行った結果、ラダー評価における看護実践力評価が向上した。
新人看護職員教育委員会	①新人28名の離職率10%以下とする ②基礎技術習得80%以上を達成する	①教育指導について各部署でプリセプターや実地指導者へ伝達し、指導に活用するようになった。メンタルサポートに関する研修は計画的に実施し、思考の転換や気持ちの共有につなげることが出来た。結果、新人の離職はなかった。 ②ICNと相談しながら、講義だけでなく、感染予防に配慮しながら、実際に即した演習をまじえた研修内容に変更し実施できた。ローテーション研修についても例年通り実施したことで80%以上の習得率となった。
医療安全対策委員会	①転倒・転落によるアクシデント事例の低減 ②誤薬発生率の低減 ③患者誤認の低減 ④医療安全ラダー研修の企画や部署の医療安全のラウンドを通してRMの育成を図る	・RMを中心に毎月①転倒転落防止確認、②患者確認、③部署の環境チェックを行い、安全対策の実践状況を確認した。副師長会と協働し、患者誤認防止、内服薬の誤薬防止について原因の調査・分析を行い、対策の周知・徹底に取り組んだ。集合研修では新人研修3回/年、根本原因分析（RCA研修）を企画・実施し、研修後はOJTで指導・支援した。 ・院内のインシデント発生状況や対策の周知、医療安全情報を発信し情報の周知とした。
業務改善委員会	①前年度のTQMの成果を何らかの形で発表できる ②タスクシェア・タスクシフトを推進し、他職種が協働して業務改善に取り組む ③自部署の課題を明確にしたうえで業務量調査を行い、改善策を実施・評価できる	コロナ禍で延期となっていたTQM発表会を6月に実施し、今年度は計2回行った。タスクシェア・タスクシフトをテーマに各部署が取り組み、業務改善を行った。業務量調査では3年前の結果と比較し、多様な勤務形態の導入や他職種協働、入退院支援室の開設等様々な対策を行った。結果、NAとの協働では大きな成果が見られた。
情報管理委員会	①重症度、医療・看護必要度の精度を高める ②質の高い医療と早期退院に向けクリニカルパスの期間およびアウトカムの見直しを行う ③継続看護に活かされかつ効率的な記録方法を検討し、電子カルテシステム内での運用ができる ④退院後の療養生活に役立つパンフレットを作成できる	必要度A項目の監査を2回実施した。必要度Ⅱに変更になり、マニュアルの改訂を行った。また全スタッフを対象とした必要度研修を行った。使用しているすべてのクリニカルパスの期間およびアウトカムの見直しを行った。クリニカルパスの見直しや作成にあたり、入院診療計画書のフォーマットを整備し使用する言葉の統一を図った。看護パスの見直しを行った。また新規パンフレットを作成し電子カルテ内に登録した。
看護記録委員会	①アセスメントシートの全体像の記載が出来る ②看護計画立案時の記録、評価の実施、追加、修正が行える	質的監査、形式監査を年2回実施した。看護の質の担保を行うため、マニュアルの改訂及び、フォーカスチャーターの記録の書き方についての学習会を行い、各部署で開催した。新人記録研修の実施を年3回開催した。
看護の質委員会	①身体抑制の低減に向けた各部署の取り組みを支援し、評価・改善につなげる ②接遇の向上を図る	認知症ケア加算算定患者を対象に身体抑制の低減に取り組んだが、具体的な行動には至らず、身体抑制低減は達成できなかった。 また身だしなみチェックを定期的実施するとともに、アンガーマネジメントの研修を実施した。
退院支援委員会	①在宅療養支援における知識の習得と実践できる研修の開催ができる ②退院支援マニュアル、退院支援フローチャートを活用し、実践に繋げることができる	ラダーⅠ～Ⅲに向けた研修を開催した。研修やラダーⅡローテーション研修、委員会での事例検討を活かし、必要な情報を収集し、看護展開ができることを目的に実践ができた。アンケート結果より理解を深めることができたことと評価した。退院支援フローチャートの活用を目的に内容の修正を実施、退院支援マニュアルは改正を実施した。
感染対策委員会	①標準予防策、感染経路別予防策を理解し、各部署の特殊性を踏まえた感染対策防止対策を日々実践することができる ②自部署の手指衛生の遵守率や実施回数を分析し、手指衛生の5つのタイミングの遵守率や実施回数を向上させるために働きかけができる	委員会で手指衛生に関する勉強会を行い、委員の適切な手指衛生のタイミングについて共通理解を図った。その後、自部署の手指衛生遵守の現状調査を行い前期の手指消毒剤使用量を基に部署の特徴や傾向を踏まえた改善策を立案し年間を通じて活動を行った。9月には手指衛生遵守状況の再調査を基に委員会内で意見交換を行い自部署の改善策の修正を行った。その結果、手指消毒剤使用量の維持と手指衛生遵守率の向上に繋げることができた。
認知症ケア委員会	①認知症患者の行動の意味、目的について考え、ケアを検討できる ②身体拘束をしない対応、身体拘束解除に向けた前向きな検討ができる	①毎月の委員会で事例検討を行い、知識や介入方法の工夫、新たな視点を得、部署に還元していた。 ②院内の認知症ケアチームと積極的に協働し、質の高い認知症ケアの提供を考え、実践に努めた。身体拘束の低減に努めることや安易な薬剤使用につながらないような評価に関わることができた。

委員会名	目 標	活 動 内 容
がんサポート委員会	①生活のしやすさ（苦痛のスクリーニング）を活用し、適切な症状マネジメントが実施でき、緩和率の向上を推進する ②リンクナースが部署でリーダーシップをとり、適切な症状マネジメントができる ③患者・家族のニーズに応じた治療・療養の場の選択ができる	早期に症状が緩和できるように、リンクナースを中心に定期的に患者の体と心のつらさを確認し早期に緩和できるように関わっていった。難しいケースについては、委員会で事例検討しがん/心不全チームと連携をとりながら早期に症状が緩和できるように支援した。また、患者・家族のニーズに応じた治療や療養場所が選択できるように支援をめざし、リンクナースと委員会でACPや事例検討を行った。
摂食嚥下委員会	①口腔内の状態に応じたケアの提供ができる（非経口摂取患者） ②院内発症の誤嚥性肺炎のデータを各部署把握し、分析できる ③NSTチーム加算や摂食機能療法加算を適切に算定できる	口腔ケアの標準化を目指し、OHATの導入を行った。各部署、伝達講習などを行い、ケアの導入はできた。院内の誤嚥性肺炎の発症は、昨年度よりは改善につながっている。次年度は、口腔ケアの充実のため歯科連携を行い、専門的なケアにつなげていく。摂食機能療法の加算漏れについての課題を明確にし、委員会として取り組むことで、算定漏れが減少している。今後も継続していきたい。
排泄・スキンケア委員会	①部署の褥瘡・医療関連機器圧迫創傷（MDRPU）・スキン-ケア発生を把握し、発生要因の分析、対策を検討し、発信できる ②褥瘡リスクアセスメントを定期的に行い、個別性のある褥瘡予防を実践できる ③褥瘡リスク患者に必要な体圧分散寝具・除圧クッションを適切に選択し使用できる ④褥瘡ハイリスクケア加算を算定できる ⑤転倒転落に結び付く排泄行動をアセスメントし予防策を計画できる	・今年度の褥瘡発生の要因は、前期にマットの選択が不十分であることがあった。マット補充とマット選択のアセスメント力の強化により後期は褥瘡発生件数が減少した。 ・排泄に関する転倒事例から排尿日誌の排泄アセスメント方法、薬剤師による下剤の勉強会を開催した。これからの学びを部署に伝達し、排泄ケアのアセスメントについて発信できるよう働きかけた。排泄に関する転倒は低減した。
実習指導者会	①臨地実習指導者要綱を理解し、担当教員と協働・連携しながら実習目標達成のための調整や関わりとその評価ができる ②各施設の実習要綱に基づきより効果的な実習指導体制を構築する	①COVID-19の予防対策のため、各学校と綿密な実習調整会議を行い、状況に応じた対応をするように努めた。各病棟とも教員の協力を得て、柔軟に対応することができた。 ②研修会は学習ニーズをもとに研修会を実施した。学生の特性や感染対策を考慮した内容とした。
手順委員会	①ガイドライン等に基づいて看護手順の修正を行い、院内手順に基づいて看護提供が実践できる ②ナースングスキルの手順の確認、整備、各部署と連携し運用を円滑にすすめる ③必要時新規手順作成の調整をする	①ナースングスキルと看護手順技術編の内容を確認し改訂を行った。ナースングスキルの活用をすすめ、不具合状況の確認を行った。

3 認定看護師活動

認定看護師分野	人数	活 動 の 概 要
集中ケア	2	スタッフがNEWSスコアを用いて急変リスクの高い患者を抽出できるよう、院内急変対策委員会の承認を得た後、救急看護認定看護師とともに、運用方法を検討した。一部の病棟で勉強会後に使用を開始した。
皮膚・排泄ケア	3	褥瘡対策チームおよびリンクナース委員会と協働し、褥瘡発生低減に向け毎週の回診やカンファレンス、研修会・OJT・外来でのフォローアップを実施した。排泄が関与する有害事象の低減に向け排尿自立支援チームと協働し、ベッドサイドカンファレンスを徹底した。その他、ストーマ外来の運営、訪問看護師との同行訪問、地域からの相談に随時応じている。
脳卒中リハビリテーション看護	2	患者さんの生活再構築および再発予防に対し、SCUから回復期まで、多職種と協働し取り組みを行った。また、排尿自立支援チームの一員として、カテーテル抜去後、脳梗塞からの回復状況やADLを考慮し、個々の患者に応じた排尿方法を検討した。
認知症看護	1	認知症患者のBPSD増強予防および身体拘束を必要としない対応が図れるよう、リンクナース委員会や認知症チームと協働し、相談部署とカンファレンスを実施した。あらゆる部署・職種・他分野の認定看護師から情報提供を受け、予定入院および緊急入院時も早期に介入しBPSDおよびせん妄予防を図った。
救急看護	1	急変に対する確実な対応が実施できるよう、部署での勉強会やOJTを実施した。また、予期せぬ急変が起きないように、フィジカルイグザミネーションや臨床推論力が向上の集合研修、OJTを実施した。集中ケア認定看護師と協働し、NEWSスコアの運用準備と一部の病棟での実施を行っている。

認定看護師分野	人数	活動の概要
感染管理	2	院内アウトブレイク防止に向け活動を行った。COVID-19については、感染対策立案や外来診療における感染対策の強化、COVID-19症例の診療体制の構築等を行った。職員へは研修会や院内職員向け情報誌等で適切な手指衛生と個人防護具の着脱方法についての指導やCOVID-19に関する情報提供を実施した。また、個人防護具や手指消毒剤の在庫確保に向け新規採用や使用制限等の対策を講じた。耐性菌については、病棟スタッフとカンファレンスを行い拡散リスクに応じた対策を決定した。
がん性疼痛看護	2	がん/心不全サポートチームの専従看護師として、外来-病棟-地域と継続してケアができるようがん/心不全リンクナースや部署の看護師と連携調整した。外来では、多職種及び地域医療機関と連携し、患者の希望通りに最後まで入院することなく在宅で過ごせるよう支援した。また、倫理的問題は、多職種で繰り返しカンファレンスを持ち、患者の意思決定ができるよう支援した。
がん化学療法看護	1	安全な化学療法の管理が実施できるよう、関連部署からコンサルテーションを受け対応した。安全な投与管理および化学療法の穿刺が実施できるスタッフの育成を行った。また、化学療法を受ける患者に、患者自身で副作用や内服抗がん剤の管理ができるようにセルフケア支援を行った。さらに方針決定や変更が必要な患者には意思決定支援を行った。
摂食・嚥下障害看護	1	誤嚥性肺炎発症予防にむけた取り組みを行った。主な活動として、①口腔ケアの徹底と評価を標準化したOHATの導入を行った。導入の際は摂食嚥下リンクナースが中心となり自部署でOHATが活用できるよう、リンクナースへ支援を行った。②嚥下チームと協働し嚥下内視鏡を用いた嚥下機能評価により、適切な栄養摂取経路や食形態選択とポジショニングなどの提案と実施を行なった。その他、部署からコンサルテーションを受け、嚥下障害患者の看護について嚥下チームと協働し倫理的な視点も加えて看護について話合った。
がん放射線看護	1	放射線治療を受ける患者の継続看護体制づくりに取り組んだ。主な活動として、予定の治療が中断無く行えるよう、開始前のオリエンテーション、有害事象予防のセルフケア指導とその確認、放射線外来受診時の意思決定支援などを、関連する部署や職種と協働している。また、がん/心不全サポートチームの一員として、他のがん分野の認定看護師と協働し、外来から地域での看取りまで、シームレスながん看護が提供できるよう体制構築を図った。
慢性呼吸器疾患看護	1	COPD患者さんが急性増悪を繰り返さないよう、セルフケア指導や家族指導を、関連する部署と共に取り組んだ。特にCOPD患者さんが安全に地域で療養生活を送るための、スタッフの退院調整に関する実践力が向上できるよう、退院前合同カンファレンスや退院前および退院後訪問などを通じ支援を行った。
糖尿病看護	2	教育入院患者の看護の継続にむけた取り組みを行った。主な取り組み内容として、指導パンフレット内容・継続内容シートの見直しを含んだクリニカルパスの改訂、外来・病棟スタッフの患者指導力向上のため勉強会やカンファレンスなどを通して支援を行った。また、糖尿病チームの一員として、毎週水曜日に糖尿病を併存する入院患者のカンファレンスを行い、個々の患者に適した生活指導の実践を行った。
手術看護	1	患者の手術が安全に遂行できるよう、執刀医師、麻酔科、看護師、臨床工学士、入退院支援部門、WOCN、ICNなどと協働し、周術期管理に取り組んだ。主な取り組み内容として、術中体温管理、神経障害予防、体位による皮膚障害予防、SSI予防などのマニュアル改訂やカンファレンス、スタッフ教育用DVD作成などを行った。また、術前外来を4月から開設し、軌道に乗せることができた。

特定行為区分	人数
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	1
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	2
ろう孔管理関連	2
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	1
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	2
創傷管理関連	3
創部ドレーン管理関連	1
動脈血液ガス分析関連	1
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	6
感染に係る薬剤投与関連	3
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	3
循環動態に係る薬剤投与関連	1
在宅・慢性期領域	2

2020年度のトピックス

	業務関連	看護関連	診療報酬関連
4月	外来採血業務を検査部へ移行 発熱外来開設 病棟編成①	ナーシングスキル導入 マネジメントラダー評価指標作成	せん妄ハイリスク加算算定
5月	検査センター開設	ユニフォーム更新 メンタルヘルス担当者採用	
6月		看護部ホームページ SNSの強化	急性期看護補助体制加算25:1
7月	入院支援室と地域連携室を一体化	口腔内評価OHAT導入	
8月	病棟編成②		
9月	ベッド・マットレスの更新	治療—検査部門運営一元化	
10月	床頭台、個室調度品更新 病棟編成③	小児病棟—小児外来運営一元化	
11月		術前外来開設準備	
12月	病棟編成④	受診相談・初診問診相談体制変更	
1月		オンライン就職説明会開始	
2月	病棟編成⑤	TQM発表会	
3月		看護研究・実践報告会	

継続教育

1 新人卒後臨床研修

集合研修

	研修
4月	入職時オリエンテーション 看護技術（採血、血糖測定、移乗、吸引、導尿） 医療安全①-1・感染管理①-1 フィジカルアセスメント①-1（呼吸・循環・意識） 看護記録①-1 高齢者看護 災害、防災 夜勤オリエンテーション
5月	救急看護①-1 ME機器の取り扱い ストレスマネジメント
6月	医療安全①-2 感染管理①-2 フィジカルアセスメント①-2（呼吸管理）
7月	フィジカルアセスメント①-3（糖尿病看護） 終末期ケア
8月	検体の取り扱い 摂食嚥下評価 看護記録①-2
9月	褥瘡対策 重症度・医療、看護必要度
10月	リフレクシオンの基礎知識 心のマネジメント 看護技術フォローアップ
11月	薬品の取り扱い
12月	地域包括ケアシステムと当院の役割 看護記録①-3
1月	感染対策①-3
2月	静脈留置 レジリエンス 医療安全①-3
3月	救急看護①-2 ケーススタディ発表会

ローテーション研修（8～12月）

研修場所	期間
急性期病棟もしくは回復期リハビリ病棟	3週間
手術室	1週間
HCU・SCU	2週間
緩和ケア病棟	1週間
外来	1週間

2 院内研修（院内全職員研修及び部署内研修は除く）

ラダーレベル	主な対象者	開催月	テーマ	参加人数
ラダーⅡ	2年目程度	7月	輸液の管理と考え方	29名
		9月	地域包括ケアシステム②-1	29名
		10~12月	入退院支援室研修（ローテーション含む）	29名
		12月	救急看護②（ローテーション研修含む）	感染対策により 次年度に延期
		10月	リフレクション②-1 倫理	29名
		11月	感染管理② 基礎ステップ	29名
ラダーⅡ	3年目以上	6月	地域包括ケアシステム②-2	23名
		7月	リフレクション②-2-1	25名
		10月	医療安全②	25名
		11月	リフレクション②-2-2	26名
		3月	プリセプター準備	25名
ラダーⅢ	プリセプター	7月	リフレクション③-1-1 プリセプター	24名
		9月	リフレクション③-1-2 プリセプター	20名
	プリセプター以外	9月	中途採用者フォローアップ①	5名
		9月	中途採用者フォローアップ②	13名
		10月	リフレクション③-2-1 リーダーシップ	22名
		11月 12月	地域包括ケアシステムアドバンス③-1・2	14名
		2月	リフレクション③-2-2 リーダーシップ	14名
ラダーⅣ	10月	リフレクション④-1 リーダーシップ	22名	
	2月	リフレクション④-2 リーダーシップ	20名	
ラダーⅤ	11月	リフレクション⑤ キャリア	10名	
ラダーⅢ以上	8月	感染管理③ 応用編	16名	
	9月	医療安全③ RCA分析	19名	
	10月 11月	接遇研修	39名	
ラダーⅢプリセプター以上	6月	倫理ファシリテーター育成	30名	
	6~9月	認定看護師コラボ研修 慢性心不全	10人	
	8~11月	認定看護師コラボ研修 緊急入院	9人	
	10~1月	認定看護師コラボ研修 誤嚥性肺炎	12人	
	12~3月	認定看護師コラボ研修 がん周術期	6人	
ラダーⅣ以上	9月	副師長登用試験レクチャー全8回	2名	
臨床実習指導者	4月	実習指導者の役割	25名	
	6月	実習生を受け入れる環境づくり	24名	
	9月	実習指導を部署で取り組む体制づくり	24名	
	11月	実習指導計画の立案	28名	
	1月	効果的な指導方法の検討	20名	
	3月	実習指導の評価	17名	
看護研究に取り組む者	7月	テーマ設定と文献検索	29名	
	9月	研究計画書の作成	23名	
	11月	研究計画書作成相談会	22名	
	1月	研究計画書作成相談会	11名	
全職種	3月	看護研究・成果発表会	93名	
副看護師長 看護師長	5月	新任看護師長・副看護師長研修	4名	
	6月	リフレクションマネジメント	51名	

3 院外研修

カテゴリー	研 修 名	主 催 者	開 催 月	参加人数
役割	新人職員研修	JCHO近畿四国地区事務所	9月または10月	45名
	新任管理職員研修	JCHO近畿四国地区事務所	10月	2名
管理	経営エキスパート研修	JCHO本部	9～2月	3名
	看護師長研修	JCHO近畿四国地区事務所	7月	2名
	新任副看護師長研修	JCHO近畿四国地区事務所	9月、12月	2名
	認定看護管理者研修 セカンドレベル	藍野大学教育センター	7～10月	1名
	認定看護管理者研修 ファーストレベル	大阪府看護協会	5～6月	1名
	看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	大阪府看護協会	10月または11月	3名
	医療安全管理者養成研修	大阪府看護協会	10～12月	5名
教育	実習指導者講習会	大阪府看護協会	5～7月	1名
	実習指導者講習会（特定分野）	大阪府看護協会	11～12月	1名
	新人教育担当者研修	大阪府看護協会	6月	1名
	実地指導者研修	大阪府看護協会	7月	1名
	臨地実習指導者研修（短期研修）	大阪府看護協会	6月または7月	4名
実践	在宅療養支援研修	JCHO近畿四国地区事務所	9月	4名
	認知症看護研修	JCHO近畿四国地区事務所	6月	4名
	中堅看護師研修	JCHO近畿四国地区事務所	10月	8名
	循環器病総合コース	大阪府病院協会	11月	1名
認定・特定分野	クリティカルケア認定看護師教育課程	大阪府看護協会	4～3月	1名
資格	学会認定・臨床輸血看護師	臨床輸血看護師制度協議会	1～3月	1名
自己研鑽	短期研修・トピックス参加	大阪府看護協会		20名

※研修自体が開催中止となることも多く、参加人数は例年に比べ減少した

4 院外研修・講演・講義の講師派遣状況

主 催 者	研 修 ・ 講 演 内 容	派 遣 数	時 期
日本看護協会	サーベイランス 感染防止技術 講師	1名	9月
大阪府看護協会	セカンドレベル 講師	1名	11～12月
奈良県看護協会	「明日からできるフィジカルアセスメント」 講師	2名	9月
日本創傷・オストミー・失禁管理学会	座長	1名	7月
日本感染管理ネットワーク学会	感染管理 講師	1名	5月
摂南大学	統合看護学実習 講師	1名	8月
摂南大学	コロナ禍での医療現場における看護師の役割 講師	2名	3月
宝塚大学	成人看護学 講師	1名	3月
京都橘大学看護教育センター	看護管理 講師	1名	6月
京都橘大学看護教育センター	創傷のアセスメント管理 講師	1名	6月
関西看護専門学校	小児看護 講師	3名	5～10月
JCHO近畿四国地区	中堅研修 講師	1名	10月
JCHO近畿四国地区	認知症看護研修 講師	1名	7月
JCHO近畿四国地区	看護師長研修 講師	2名	7月

5 実習受入

コロナ禍の中、緊急事態宣言が発令されていない時期のみ、感染対策に留意して実習の受け入れを行った。

学 校 名	課 程	主 な 実 習 科 目	受け入れ人数	受け入れ累計人数
摂南大学	4年制大学	基礎、老年、急性、慢性、小児、在宅	181	869
宝塚大学	4年制大学	急性、慢性	15	180
大阪医科大学	4年制大学	統合	3	24
園田大学	4年制大学	小児、統合	13	65
関西看護専門学校	3年課程の看護師養成所等	基礎、老年、慢性	90	588
合 計			302	1726

その他

2020年2月ダイヤモンドプリンセス号で発生した新型コロナウイルス感染症の対応、大阪府コロナ重症センターの対応など行政からの依頼により6名の看護師を派遣した。これらの経験により早期から院内感染症対策を準備し対応した。当初PPEの流通が遅延し十分な量の準備ができなかったが、知恵を出し合いながら備品を作成・調達した。未知のウイルスへの不安や恐怖、一部医療関係者であることでの配慮のない発言での悲しみもあった。しかし院内外を問わずコロナ禍で対応する職員にメッセージや支援をいただいたことが看護職員の存在意義・価値を認識する機会となった。

情報を正しく伝達し、説明を十分行ないながらまた職員自身はその不安をどのように解決していけばよいかを話し合いながら業務にあたった。変化する状況や不確かな情報に脅威を感じるだけでなく、明確に目標を掲げ安全を確保しながら推進できたことは大きな成果であった。

訪問看護ステーション

スタッフ

管理者	看護師	(看護師長)
スタッフ	看護師	(副看護師長)
	看護師	2名
	作業療法士	1名

活動内容

住み慣れた場所で安心した療養生活ができるように、オンコール体制で24時間対応体制と緊急時訪問看護体制をとっています。地域の訪問診療医師と連携をとりながら、在宅看取りの支援もしています。また、星ヶ丘医療センターの認定看護師との連携・同伴訪問により、専門的なアドバイスを受け、質の高い看護を提供しています。

平成30年度の診療報酬改定において、地域への研修活動、在宅実習の受け入れ等により、機能強化型訪問看護管理療養3を取得しました。さらに、平成31年3月には看護体制強化加算Ⅱを取得し、医療依存度の高い利用者の受け入れも積極的に行っています。

院内連携

- ・退院支援・退院調整看護研修
- ・他職種連携と協働した在宅療養支援研修（ヘルパー研修：胃瘻・吸引）

地域連携

- ・枚方市訪問看護ステーション会議 6回／年
- ・「おけいはんナースの会」企画、参加
- ・読売新聞 マイライフ2021年2月号掲載
- ・MCSを利用した相談体制（利用者さん、主治医、病院、関連の事業所）

教 育

- ・星ヶ丘医療センター 看護部 地域包括ケアシステム「在宅療養支援～訪問看護について～」
- ・訪問看護ステーション在宅看護学実習受け入れ
摂南大学看護学部6名、関西専門看護学校2名
- ・地域医療研修 研修医2名
- ・出向看護師1名受け入れ

臨床研究・治験管理室

スタッフ

室長 村田 賢

副室長

治験管理室員 國田 愛 内田奈央子（2020年3月まで）

向井典江（2020年4月から2020年9月まで）

すべての「治験（医薬品の開発のための臨床試験）」は、GCP「医薬品の臨床試験の実施の基準」を遵守して行うよう、医薬品医療機器等法で定められています。GCPでは、高い倫理性と治験データの科学性と信頼性が求められています。

臨床研究については、研究倫理や被験者保護の一層の向上を図るため、「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の周知徹底、遵守が求められています。

「臨床研究・治験管理室」では、当院での治験・臨床研究が適正かつ円滑に実施できるよう管理・支援しています。

主な業務内容

- ・院内の治験・臨床研究全ての管理
- ・臨床研究審査委員会（IRB）の事務局業務
- ・治験コーディネーター業務
- ・がん臨床試験データマネージャー業務
- ・臨床研究コーディネーター業務
- ・研修会の開催

臨床研究に関する研修会（2020年6月16日・6月18日・6月22日・7月1日）

令和2年 臨床研究・治験管理室 業務報告

分類	内容	件数
被験者対応	被験者対応	102
	うち同意説明	2
治験	IRB前事前打合せ・研究会	11
	開始時説明会	0
	医師対応	60
	他部門対応	24
	治験薬・被験者負担軽減費納入・回収	9
	治験依頼者対応	20
	モニタリング・監査	6
臨床研究	医師対応	467
	メディカルスタッフ対応	138
	他部門対応	38
	事務局対応	136
製造販売後調査	依頼者対応	114
	医師対応	23

令和2年 治験 受託状況

整理番号	区 分	薬品コード及び目的	依 頼 者	科 名
1765	第Ⅲ相	膝関節における軟骨損傷及び離断性骨軟骨炎を対象とした同種滑膜間葉系幹細胞由来三次元人工組織 (gMSC [®] 1) 移植の有効性及び安全性をマイクロフラクチャー (MFx) 法を比較対照として評価する第Ⅲ相無作為臨床試験	株式会社ツーセル	整形外科
19004	第Ⅱ相	キッセイ薬品工業株式会社の依頼による前期第Ⅱ相臨床試験	キッセイ薬品工業株式会社	脳神経内科
2022		膝関節軟骨欠損症患者を対象としたCCI(自家培養軟骨細胞) キットの有効性及び安全性に関する探索的臨床試験	オリンパスRMS株式会社	整形外科
2025		日本臓器製薬の依頼による末梢神経障害患者を対象としたHANZの探索的治験	日本臓器製薬株式会社	整形外科

令和2年 製造販売後調査 受託状況

整理番号	区 分	薬 品 名	依 頼 者	科 名
1219	特定使用成績調査	ノルスバンテープ (全例調査)	ムンディファーマ	整形外科
1232	特定使用成績調査	ザーコリカプセル (全例調査)	ファイザー	呼吸器内科・呼吸器外科
1322	使用成績調査	スチパーガ錠40mg(全例調査)	バイエル薬品	外科・消化器内科
1334	使用成績調査	ヴォリプリス錠2.5mg (全例調査)	グラクソ・スミスクライン	循環器内科
1338	特定使用成績調査	ゼルヤンツ錠 5 mg (全例調査)	ファイザー	整形外科
1425	特定使用成績調査	献血ヴェノグロブリンIH5%静注 (全例調査)	一般社団法人日本血液製剤機構	脳神経内科
1501	使用成績調査	ジャック (自家培養軟骨) (全例調査)	ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング	整形外科
1533	使用成績調査	メサペイン錠 (全例調査)	テ ル モ	緩和ケア科
1559	使用成績調査	オフエブカプセル (全例調査)	日本ベーリンガーインゲルハイム	呼吸器内科
1610	使用成績調査	オブジーボ (全例調査)	ブリistol・マイヤーズ	呼吸器内科
1641	医療機器	BIOCERAM AZULヘッド (有用性調査)	京セラメディカル	整形外科
1642	医療機器	Modula ネットシステム (有用性調査)	ロバートリード商会	整形外科
1643	医療機器	APTUS2.5 (有用性調査)	エム・イーシステム	整形外科
1656	医療機器	IPTネイルシステム (有用性調査)	メディカルアスリート・ホームズ 技研	整形外科
1675	使用成績調査	レパーサ皮下注140mgシリンジ (全例調査)	アウテラス・アムジェン・バイオファーマ	循環器内科
1688	使用成績調査	プリズバインド静注液2.5g(全例調査)	日本ベーリンガーインゲルハイム	脳卒中内科
1724	特定使用成績調査	ジカディアカプセル (全例調査)	ノバルティスファーマ株式会社	呼吸器内科
1770	使用成績調査	ケイセントラ静注用500、1000 (全例調査)	CSLベリング株式会社	脳卒中内科
1783	特定使用成績調査	プラリア皮下注60mgシリンジ	第一三共	整形外科
1833	使用成績調査	キイトルーダ点滴静注使用成績調査 (尿路上皮癌) (全例調査)	MSD株式会社	泌尿器科
1844	使用成績調査	テセントリク点滴静注1200mg (全例調査)	中外製薬株式会社	呼吸器内科
1857	特定使用成績調査	バリシチニブ (オルミエント) (全例調査)	日本イーライリリー株式会社	整形外科・免疫内科
1877	使用成績調査	ヘムライブラ皮下注 (全例調査)	中外製薬株式会社	小児科
1893	特定使用成績調査	タフィンラー [®] カプセル、メキニスト [®] 錠 (全例調査)	ノバルティスファーマ株式会社	呼吸器内科
18107	使用成績調査	インフリキシマブBS点滴静注100mg「NK」	日本化薬株式会社	整形外科
18109	特定使用成績調査	ゼルヤンツ錠 5 mg (全例調査)	ファイザー	消化器内科
19014	使用/特定使用成績調査	ヘルニコア椎間板注用	科 研 製 薬 株 式 有 限 公 司	整形外科
19019	使用成績調査	Two Extra Screwネイルシステム	ホームズ 技 研	整形外科
19065	特定使用成績調査	スマイラフ錠50mg、100mg (全例調査)	アステラス製薬株式会社	整形外科
19068	特定使用成績調査	ローブレナ錠25mg、100mg (全例調査)	ファイザー株式会社	呼吸器内科
19071	特定使用成績調査	エタネルセプトBS「MA」	あゆみ製薬株式会社	整形外科
19072	使用成績調査	ジョイアアップロキシマルフェモラルネイルシステム	株式会社メディケーナジャパン	整形外科
19079	特定使用成績調査	タリージェ錠	第一三共株式会社	整形外科
2023	医療機器	アクアラSQRUMライナー (有用性調査)	京セラ株式会社	整形外科
2064	医療機器	HYBRIX脱骨遠位端掌側ロックングプレート	ミズホ株式会社	整形外科

2065	特定使用成績調査	リンヴォック [®] 錠	ア ッ ヴ ィ 合 同 会 社	整 形 外 科
2075	特定使用成績調査	エンハーツ [®] 点滴静注用	第 一 三 共 株 式 会 社	外 科

令和2年 臨床研究 実施状況

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
0805	臨 床 研 究	脳主幹動脈狭窄による急性期アテローム血栓性脳梗塞に対する血管内ステント留置術に関する臨床研究	脳卒中内科
1018	付 随 研 究	J-STARS Genomics：脳血管疾患の再発に対する高脂血症治療薬HMG-CoA還元酵素阻害薬の予防効果の遺伝子背景に関する研究	脳卒中内科
1220	臨 床 研 究	JFMC46-1201：再発危険因子を有するStage II 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究	外 科
1225	臨 床 研 究 第 II 相	OGSG1201：フッ化ピリミジン系薬剤とプラチナ系薬剤との併用療法に不応となった進行・再発食道癌に対するドセタキセル単独療法とパクリタキセル単独療法のランダム化比較第II相試験	外 科
1231	臨 床 研 究	JFMC47-1202-C3 (ACHIVE Trial)：Stage III 結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験/付随研究	外 科
1337	研 究	放射線治療における中性子線被ばく線量の研究	臨床放射線部
1416	臨 床 研 究	JFMC48-1301-C4 (ACHIVE-2 Trial)：再発危険因子を有するハイリスクStage II 結腸がん治療切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第III相比較臨床試験	外 科
1502	臨 床 研 究	KICK OFF Registry：北河内心不全レジストリ	循環器内科
1530	臨 床 研 究	関節窩骨欠損を伴う肩関節不安定症に対する関節鏡下人工骨移植の有用性	整 形 外 科
1537	臨 床 研 究	脳卒中後のlateropulsionに対する直流前庭電気刺激の効果	リハビリテーション部
1543	臨 床 研 究	メトトレキサート (MTX) 関連リンパ増殖性疾患発症予測因子の同定	整 形 外 科
1556	臨 床 研 究	Neo G-SOX PII study：局所進行胃癌に対する術前SOX療法の第II相試験	外 科
1618	臨 床 研 究	左室収縮能が保たれた心不全の予後に関する多施設共同前向き観察研究	循環器内科
1620	臨 床 研 究	OGSG1601：cSS/SE N1-3 M0胃癌に対するperi CapeOxの有効性確認試験－第II相試験－	外 科
1628	臨 床 研 究	肺転移肺腫瘍に対する部分切除例の再発様式に関する多施設共同研究	呼吸器外科
1632	臨 床 研 究	腫瘍合併血性脳卒中の臨床的特徴に関する他施設共同前向き観察研究	脳卒中内科
1637	後 ろ 向 き 観 察 研 究	高齢脳卒中患者における在宅復帰の関連要因	リハビリテーション部
1646	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院にて施行した、膝前十字靭帯再建術の成績	整 形 外 科
1661	臨 床 研 究	ANAFIE registry	循環器内科
1673	臨 床 研 究	非小細胞性肺癌 (cT1a、bNOMO) に関する肺部分切除の多施設前向き観察研究	呼吸器外科
1681	臨 床 研 究	続発性角膜アミロイドーシスを伴う円錐角膜患者および米国アイバンクアイ角膜における蛋白 (主としてTGFβ1とlactoferrin) 発現についての研究	眼 科
1689	臨 床 研 究	低肺機能肺癌手術症例における術前吸入薬の効果に関する臨床研究:多施設共同前向き観察研究	呼吸器外科
1690	臨 床 研 究	人工関節手術におけるカスタムメイド骨切りガイドの作成	整 形 外 科
1708	臨 床 研 究	非弁膜症性心房細動とアテローム血栓症を合併する脳梗塞例の二次予防における最適な抗血栓療法に関する他施設共同ランダム化比較試験 (ATIS-NVAF)	脳卒中内科
1710	臨 床 研 究	EGFR遺伝子変異陽性再発・進行非小細胞肺癌患者における末梢血のエクソソーム中の各種分子を用いたアファチニブのバイオマーカー同定および耐性機序解明に関する他施設共同前向き観察研究 (EXTRA)	呼吸器外科
1726	臨 床 研 究	腱板断裂術後装具 (外転枕付きスリング) の外転枕形状が術後臨床経過に与える影響	整 形 外 科
1729	後 ろ 向 き 観 察 研 究	Sequential Radiographic Evaluation after Partial Meniscectomy with Repair for Discoid Lateral Meniscus 円板状外側半月板に対する形成縫合術一経時的レントゲン評価	整 形 外 科

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
1730	後ろ向き 観 察 研 究	Discoid Lateral Meniscal Repair without Saucerization外側円板半月板に対する円板 形状態温存修復術	整 形 外 科
1733	臨 床 研 究	ZNN CMアジアネイルに対するAnterior Support Screw (ASS) 使用・非使用の前向 き無作為化比較試験	整 形 外 科
1754	後ろ向き 観 察 研 究	冠動脈プラークボリュームの状態把握	循 環 器 内 科
1756	臨 床 研 究	泌尿生殖器系悪性腫瘍における骨転移症例の予後予測スコアリングモデルの構築	泌 尿 器 科
1759	後ろ向き 観 察 研 究	大腿骨頸部骨塩量の左右差と運動器疾患の関連に関する観察研究	整 形 外 科
1767	臨 床 研 究	ネーザルハイフロー下での呼吸と嚥下の協調性に関する検討	リハビリテー シ ョ ン 部
1768	臨 床 研 究	Lateropulsionの病態の解明	リハビリテー シ ョ ン 部
1769	臨 床 研 究	心不全合併脳卒中患者の離床時の脳循環動態の解明～組織酸素モニタでの検討～	リハビリテー シ ョ ン 部
1779	臨 床 研 究	エピゲノム解析遺伝子クローニングシステムを用いた筋骨格組織変性疾患の病態解明と それに基づいた筋骨格組織由来幹細胞を用いた新規筋骨格組織再生治療法の開発	整 形 外 科
1786	後ろ向き 観 察 研 究	カテーテルアブレーションによるBNP値の推移	循 環 器 内 科
1790	臨 床 研 究	変形性関節症に対する人工関節症例における睡眠調査	整 形 外 科
1801	臨 床 研 究	関節リウマチ患者に対する日常生活、心理調査	整 形 外 科
1807	臨 床 研 究	脊髄損傷者の呼吸と嚥下の協調性に関する検討	リハビリテー シ ョ ン 部
1808	後ろ向き 観 察 研 究	上腕骨遠位端骨折での平行法による double plate 固定：最遠位スクリュー挿入の最 適順序	整 形 外 科
1810	臨 床 研 究	Self-reference mapping techniqueの有用性の検討	循 環 器 内 科
1814	臨 床 研 究	胸腰髄損傷者の床から車イスへの移乗の獲得に関わるブッシュアップ動作の運動学 的指標と身体機能の調査	リハビリテー シ ョ ン 部
1816	臨 床 研 究	ネーザルハイフロー併用下での運動が骨格筋組織酸素動態に及ぼす影響	リハビリテー シ ョ ン 部
1834	臨 床 研 究	前立腺全摘術後の生化学的再発癌に対する放射線治療へのホルモン療法の上乗せ効 果の検討	泌 尿 器 科
1864	臨 床 研 究	下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究（抗菌糸と非抗菌糸 の比較）	外 科
1865	臨 床 研 究	オキサリプラチン・ベバシズマブによる病勢コントロールが得られた進行再発結腸・ 直腸癌に対するTAS-102+Bevによる計画的維持投与（Switch Maintenance Therapy）の有効性と安全性に関する検討；多施設共同第II相試験 Switch Maintenance Study	外 科
1866	臨 床 研 究	直腸がん手術におけるdiverting loop ileostomyの前向き観察研究	外 科
1874	後ろ向き 観 察 研 究	膝半月板損傷に対する、鏡視下半月板縫合術および切除術の成績	整 形 外 科
1892	後ろ向き 観 察 研 究	カテーテルアブレーション治療における再発、不成功因子及びそれらを予測する因 子の検討	循 環 器 内 科
1895	臨 床 研 究	病院と在宅チームにおける継続ケアのための連携サマリーの作成	看 護 部
1897	後ろ向き 観 察 研 究	JCHO星ヶ丘医療センターにおける尿路感染症による菌血症の検討	泌 尿 器 科
18108	後ろ向き 観 察 研 究	回復期リハビリテーション病棟における高齢脳卒中患者のADL改善度と在宅復帰の 関連性	リハビリテー シ ョ ン 部
18110	臨 床 研 究	骨粗鬆症・変形性関節症・関節リウマチの病態および各種治療効果についての検討	整 形 外 科
19001	臨 床 研 究	エビ経口負荷試験の安全性および負荷試験後の摂取状況の多施設症例集積研究	小 児 科
19006	臨 床 研 究	左半側空間無視を伴う患者における能動的注意と受動的注意の座位姿勢と立位姿勢 の比較	リハビリテー シ ョ ン 部

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
19007	臨 床 研 究	Information and Communication Technologyを用いた患者家族との相互的な情報共有が高齢脳卒中患者の在宅復帰と在院日数短縮に与える影響の検証	リハビリテーション部
19008	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者のFIMと転帰先との関係性	リハビリテーション部
19009	後 ろ 向 き 観 察 研 究	不全脊髄損傷者のADLと上肢機能障害との関係性	リハビリテーション部
19010	後 ろ 向 き 観 察 研 究	慢性呼吸不全患者の入浴時の経皮的動脈血酸素飽和度低下の呼吸困難に関与する因子の検討	リハビリテーション部
19022	後 ろ 向 き 観 察 研 究	回復期リハビリテーション病棟の実績指数除外項目について	リハビリテーション部
19023	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院外来心臓リハビリテーション5ヶ月以上継続患者における終了に関する因子の検討	リハビリテーション部
19024	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の特徴や傾向	リハビリテーション部
19025	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院におけるADL維持向上等体制加算導入後の費用対効果について～病棟編成後の変化に着目した検証～	リハビリテーション部
19029	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院における認知症ケア回診で扱う問題点と助言の傾向	リハビリテーション部
19033	後 ろ 向 き 観 察 研 究	脳卒中センターにおける手術・検査の安全な実施のための投薬確認チェックシートの開発とその有用性	薬 剤 部
19034	後 ろ 向 き 観 察 研 究	経皮的冠動脈インターベンション術前の薬剤師による初回面談テンプレートの活用とその有効性について	薬 剤 部
19039	後 ろ 向 き 観 察 研 究	ピペラシリン/タゾバクタム配合剤の先発品・後発品間における安全性に関する検討	薬 剤 部
19041	後 ろ 向 き 観 察 研 究	チーム医療の中で看護師がリーダーシップを発揮するための取り組み～概念化スキルを活用したりフレクションの実施～	看 護 部
19042	臨 床 研 究	心不全の発症・重症化の高精度予測とそれに基づく最適な治療法の開発のための心不全レジストリ	循環器内科
19045	後 ろ 向 き 観 察 研 究	回復期リハビリテーション病棟における実績指数の補正方法に関する検証	リハビリテーション部
19050	臨 床 研 究	腰部脊柱管狭窄の症状尺度とQOL尺度の妥当性の検証プロジェクト	整 形 外 科
19046	後 ろ 向 き 観 察 研 究	心拡張機能が肺切除後周術期回復に与える影響に掛かる研究	呼吸器外科
19048	後 ろ 向 き 観 察 研 究	大腰筋・脊柱起立筋と尿管結石排石率との関係	泌 尿 器 科
19049	後 ろ 向 き 観 察 研 究	腎癌の転移と周術期心負荷との関係性について	泌 尿 器 科
19051	後 ろ 向 き 観 察 研 究	回復期リハビリテーション病棟での脊髄損傷者の転帰に影響を及ぼす因子の検討	リハビリテーション部
19052	後 ろ 向 き 観 察 研 究	脊髄不全損傷者の歩行能力に影響をおよぼす因子の検討—回復期リハビリテーション病棟における後方視的調査—	リハビリテーション部
19054	臨 床 研 究	胃がん肝転移症例（同時性、異時性）に対する化学療法施行後のsurgical intervention に関する第II相臨床試験	外 科
19056	後 ろ 向 き 観 察 研 究	乳酸測定試験「ニットーボーNアッセイLAC」の基礎的検討	臨床検査部
19057	臨 床 研 究	看護師による末梢挿入式中心静脈カテーテル（PICC）挿入の実態と効果の検討	看 護 部
19060	臨 床 研 究	メトトレキサート（MTX）関連リンパ増殖性疾患の病態解明のための多施設共同研究 H28-NHO(多共)-02	整 形 外 科
19061	臨 床 研 究	特発性肺線維症急性増悪に対する各種治療の有効性：過去起点コホート研究	呼吸器内科
19062	後 ろ 向 き 観 察 研 究	ニボルマブの抗腫瘍効果に及ぼす抗菌薬および遠隔転移の影響	薬 剤 部

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
19066	臨 床 研 究	脳卒中後疼痛を分類するための痛みの表現型データベース構築	リハビリテーション部
19070	後 ろ 向 き 観 察 研 究	鎌状メスを用いた粘膜下耳鼻甲骨切除後選択の後鼻神経切断術による治療効果の検討	耳鼻咽喉科
19073	後 ろ 向 き 観 察 研 究	尿細胞診classⅢ症例の臨床的検討	泌尿器科
19078	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院の認知症ケア回診で扱う問題点と助言に関する集計の取り組み	リハビリテーション部
19067	後 ろ 向 き 観 察 研 究	Klebsiella pneumoniaeおよびKlebsiella oxytocaによる菌血症症例の特徴と予後に関する比較検討：単施設後方視的調査	薬 剤 部
19074	後 ろ 向 き 観 察 研 究	免疫グロブリン静注療法におけるモニタリングシートを活用した薬学的ケアの標準化とその有用性	薬 剤 部
19081	臨 床 研 究	手根管症候群に対する手根管開放術後の神経機能回復に関する観察研究	整 形 外 科
19082	後 ろ 向 き 観 察 研 究	CT造影検査における血管外漏出となる患者の特徴	看 護 部
19083	後 ろ 向 き 観 察 研 究	ヘッドレススクリューを用いた橈骨頭頸部骨折に対する観血的整復固定術	整 形 外 科
19086	後 ろ 向 き 観 察 研 究	免疫チェックポイント阻害剤の抗腫瘍効果に及ぼす抗菌薬および遠隔転移の影響	薬 剤 部
2001	後 ろ 向 き 観 察 研 究	前十字靭帯再建後患者の術後2年、5年フォローアップデータ	リハビリテーション部
2002	臨 床 研 究	変形性関節症・関節リウマチ患者における下肢画像解析	整 形 外 科
2003	後 ろ 向 き 観 察 研 究	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術の成績	外 科
2007	後 ろ 向 き 観 察 研 究	慢性閉塞性肺疾患における呼吸リハビリテーションの効果に寄与する因子の検討	呼吸器内科
2008	臨 床 研 究	骨脆弱性を有する整形外科疾患の治療評価	整 形 外 科
2010	後 ろ 向 き 観 察 研 究	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷患者の身体機能と脊髄損傷自立度評価法（SCIM）の関連性	リハビリテーション部
2011	後 ろ 向 き 観 察 研 究	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の横位変化・高位変化についての検討	リハビリテーション部
2013	後 ろ 向 き 観 察 研 究	がん患者におけるヒドロモルフォンの呼吸困難に対する臨床効果の検討	薬 剤 部
2014	後 ろ 向 き 観 察 研 究	チームSTEPPS研修が看護職の医療安全文化に与える影響	看護管理室
2017	後 ろ 向 き 観 察 研 究	人工膝関節全置換術施行後の肥厚性瘢痕の実態	看 護 部
2018	後 ろ 向 き 観 察 研 究	院内学級目的で入院した患者家族の思いについて	看 護 部
2026	後 ろ 向 き 観 察 研 究	基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ（ESBL）産生腸内細菌科細菌菌血症症例におけるde-escalationまでの期間と治療予後の関連性	薬 剤 部
2027	後 ろ 向 き 観 察 研 究	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（CIDP）に対する静注製剤から皮下注射製剤への切り替え事項における有効性および安全性の比較検討	薬 剤 部
2028	後 ろ 向 き 観 察 研 究	慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP）を対象とした皮下注用人免疫グロブリン製剤による在宅自己注射導入における薬剤師の関わり	薬 剤 部
2029	後 ろ 向 き 観 察 研 究	EGFR-TKIの副作用発現に関わる因子の探索	薬 剤 部
2030	後 ろ 向 き 観 察 研 究	バンコマイシン（VCM）投与後皮膚症状を発現した症例における要因の検討	薬 剤 部
2031	臨 床 研 究	血液循環腫瘍DNA陰性の高リスクStageⅡ及び低リスクStageⅢ結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのCAPOX療法と手術単独を比較するランダム化第Ⅲ相比較試験	外 科

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
2032	臨 床 研 究	ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討（観察研究）	呼吸器内科
2033	臨 床 研 究	がん患者における凝固線溶系の解明およびバイオマーカーの網羅的探索	血 管 外 科
2034	後 ろ 向 き 観 察 研 究	「地域包括ケア病棟に配置転換になった看護師が抱くストレス」	看 護 部
2035	臨 床 研 究	COVID-19に関するレジストリ研究	呼吸器内科
2037	後 ろ 向 き 観 察 研 究	当院の人工膝関節全置換手術患者の術後在院日数に関わる因子の検討（仮）	リハビリテー ション部
2040	臨 床 研 究	根治的外科治療可能な結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究	外 科
2041	後 ろ 向 き 観 察 研 究	回復期リハビリテーション病棟の実績指数除外対象患者の改善因子について	リハビリテー ション部
2042	後 ろ 向 き 観 察 研 究	緩和ケア病棟における再入院の要因	看 護 部
2043	後 ろ 向 き 観 察 研 究	上部内視鏡検査前の水分摂取量が検査時間に及ぼす影響	内 視 鏡 室
2044	後 ろ 向 き 観 察 研 究	（仮）慢性呼吸不全患者の運動負荷試験時の骨格筋組織酸化の変化	リハビリテー ション部
2045	臨 床 研 究	緊急事態宣言が血糖コントロールに及ぼす影響について	糖尿病内科
2046	後 ろ 向 き 観 察 研 究	軟骨損傷・離断性骨軟骨炎に対する治療成績（短期・中期・長期）	整 形 外 科
2047	臨 床 研 究	がん相談支援センター利用者のアンケート調査	外 科
2050	後 ろ 向 き 観 察 研 究	入院患者家族との情報共有にICTを用いた脳卒中患者3名の報告	リハビリテー ション部
2052	臨 床 研 究	担がん患者に合併した静脈血栓塞栓症における非ビタミンK阻害経口抗凝固薬リ バーロキサバン治療の前向き臨床研究	血 管 外 科
2055	後 ろ 向 き 観 察 研 究	COVID-19による緊急事態宣言が脳卒中患者の入院リハビリテーションに与える影響	リハビリテー ション部
2056	後 ろ 向 き 観 察 研 究	COVID-19軽症・中等症症例受け入れ施設における専従薬剤師の関わりおよび Compassionate Useとして用いた薬剤の安全性	薬 剤 部
2057	後 ろ 向 き 観 察 研 究	気管支喘息やアトピー性皮膚炎を合併するアレルギー性鼻炎小児例におけるダニ舌 下免疫療法の検討	小 児 科
2058	臨 床 研 究	循環器疾患及びリスク因子合併COVID-19入院患者に関する多施設共同観察研究： CLAVIS-COVID	循環器内科
2059	臨 床 研 究	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明 らかにする研究－今後拡大が予測されるCOVID-19への対策の模索	脳 卒 中 内 科
2061	後 ろ 向 き 観 察 研 究	脳梗塞で入院した患者さんの腎機能悪化に関連する因子について	脳 卒 中 内 科
2062	臨 床 研 究	在宅酸素療法患者に対する訪問看護の視点からの問題点と解決策の検討	呼吸器内科
2063	後 ろ 向 き 観 察 研 究	経管栄養患者が経口摂取へ移行できなかった要因	看 護 部
2066	臨 床 研 究	不安の高い社会状況における適切な小児科診療を構築するための、新型ウイルス感 染流行がアレルギー疾患をもつ患児と保護者に与えた影響についてのアンケート調 査	小 児 科
2067	後 ろ 向 き 観 察 研 究	60歳以上かつeGFR \geq 60mL/min/1.73m ² 以上の正常または軽度腎機能低下患者におい て、BMIとバンコマイシンのトラフ値との関連についての調査	薬 剤 部
2069	臨 床 研 究	非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口抗凝固薬 と抗血小板薬の至適併用療法: 多施設、前向き、無作為化比較試験	循環器内科
2070	後 ろ 向 き 観 察 研 究	COVID-19診療に携わる外来看護師が感じる不安の要因の実態調査	看 護 部
2071	臨 床 研 究	回復期リハビリテーション病棟に入院中の整形外科術後高齢患者における体幹回旋 運動速度と歩行速度との関連	リハビリテー ション部

整理番号	区 分	研究課題名	科 名
2072	臨 床 研 究	うっ血性心不全（心性浮腫）における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究	循環器内科
2073	臨 床 研 究	慢性冠症候群または非 ST 上昇型急性冠症候群を有する患者における、新世代生分解性ポリマーエベロリムス溶出性 SYNERGY ステントを用いたPCI 後のプラスグレル単剤療法に関する多施設前向きシングルアームオープンラベル試験（ASET-JAPAN）	循環器内科
2074	臨 床 研 究	骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌患者におけるBone Scan Index(VSBONE BSI)の有用性の検討	泌尿器科
2076	臨 床 研 究	脳梗塞治療中の貧血の関連因子	脳卒中内科
2077	臨 床 研 究	正常または高値腎機能成人症例においてBody mass index (BMI) がバンコマイシンの薬物動態へ与える影響：単施設後ろ向き観察研究	薬 剤 部
2078	臨 床 研 究	人工膝関節置換術手術における脛骨近位部、筋付着部圧痛評価	整 形 外 科
2079	臨 床 研 究	Thermal grill illusionにより誘発される灼熱痛を表現している脳波活動の検出	リハビリテーション部
2081	臨 床 研 究	擦式アルコール製剤の擦り込み時間が細菌数に与える変化の検討	看 護 部

事務部

スタッフ

事務部長 玉栄幸信

1. 総務企画課

総務企画課長 魚澤正克

総務企画課長補佐 松本祥敬（経営企画） 玉野圭司（総務）

総務企画課係長 杉浦理加 松尾憲子 石垣孝昌 米倉道仁

総務企画課員 27名

○業務内容

- ・ 職員の人事、公印の保管及び公文書類に関すること。
- ・ 職員の労働条件、福利厚生に関すること。
- ・ 中期計画及び年度計画に関すること。
- ・ 前各号に掲げるもののほか、他の所掌に属しないものに関すること。

2. 経理課

経理課長 杉江正則

経理課長補佐 西村直哉

経理課係長 道休華子

経理課員 6名

○業務内容

- ・ 予算、決算及び財務書類等に関すること。
- ・ 債権及び債務の管理に関すること。
- ・ 契約に関すること。
- ・ 固定資産の管理に関すること。

3. 医事課

医事課長 宮本光裕

医事課長補佐 福永幸子

医事課係長 渡部龍輔

医事課員 11名

○業務内容

- ・ 患者の入退院及び入院患者の厚生に関すること。
- ・ 医療に関する統計に関すること。
- ・ 診療記録の保管に関すること。

（令和2年12月31日現在）

星ヶ丘医療センターの経営状況

(損益計算書)

(単位：千円)

科 目		H30年度	R 1 年度	R 2 年度	
収 益 の 部	医 業 収 益	入 院 収 入	8,418,432	8,448,146	7,912,069
		外 来 収 入	2,096,414	2,060,750	1,858,641
		そ の 他 収 入	300,451	288,833	262,123
		小 計 (A)	10,815,297	10,797,729	10,032,833
	医 業 外 収 益	医 業 外 収 益	135,442	125,933	1,056,976
収 益 合 計 (B)		10,950,739	10,923,662	11,089,809	
費 用 の 部	医 業 費 用	給 与 費	6,247,924	6,021,243	6,115,382
		材 料 費	2,233,645	2,345,022	2,161,114
		経 費	1,460,888	1,597,948	1,700,752
		そ の 他	927,404	825,957	834,091
		小 計 (C)	10,869,861	10,790,170	10,811,339
	医 業 外 費 用	医 業 外 費 用	5,396	6,900	9,621
費 用 合 計 (D)		10,875,257	10,797,071	10,820,960	
利 益 の 部	医 業 利 益 (A - C)		-54,564	7,559	-778,506
	経 常 利 益 (B - D)		75,482	126,591	268,849

※ 1. 経費の中には委託費を含む。但し、徴収不能損失及び租税公課の一部（法人税・事業税）は除く。

※ 2. 医業外費用の中には徴収不能損失を含む。

(貸借対照表)

(単位：千円)

科 目		H30年度	R 1 年度	R 2 年度	
資 産 の 部	流 動 資 産	当 座 資 産	2,246,442	2,147,595	2,802,680
		棚 卸 資 産	52,813	58,566	66,403
	固 定 資 産	有 形 固 定 資 産	11,386,654	11,112,947	11,025,941
		無 形 固 定 資 産	20,001	13,129	7,652
	投 資 そ の 他 資 産		3,414,618	3,343,536	3,479,946
	繰 延 資 産		0	0	0
資 産 合 計		17,120,528	16,675,773	17,382,622	
負 債 資 本 の 部	流 動 負 債		3,183,531	2,622,528	2,921,447
	固 定 負 債		100,606	95,679	241,963
	基 金 剰 余 金		0	0	0
	利 益 剰 余 金		13,836,391	13,957,566	14,219,212
	負 債 ・ 資 本 合 計		17,120,528	16,675,773	17,382,622

令和2年度 医事関係主要統計

○入院 (実日数365日)

診療科	退院患者含む										24時現在			
	R2年3月末 在院患者数 (人)	新入院 患者数 (人)	転入 (再掲) (人)	退院 患者数 (人)	転出 (再掲) (人)	死亡数 (再掲) (人)	R3年3月末 在院患者数 (人)	在院患者数 (24時現在) (人)	在院患者数 (佐藤+副) (人)	一日平均 患者数 (人)	平均在 院日数 (日)	病床 回転数 (回)	病床 回転数 (回)	
内科	163	2,071	650	2,563	213	176	165	57,910	146	25,000	151.6	23,900	15.3	
卒中	71	516	20	539	29	14	79	24,065	8.0	45.6	64.5	44.6	8.2	
脳内	4	127	26	152	5	2	2	3,885	13.1	27.8	10.2	26.8	13.6	
腎臓		2		0	2			0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
緩和	9	80	42	117	2	83	12	2,988	12.0	30.3	7.9	29.1	12.5	
糖尿	6	101	47	134	11	1	9	2,189	19.6	18.6	5.6	17.5	20.9	
血液								0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
循環	30	545	225	745	31	23	39	9,930	22.0	16.6	27.2	15.4	23.7	
消化	19	445	170	552	58	18	24	6,598	25.5	14.3	18.1	13.2	27.7	
呼吸	24	167	112	277	26	31		5,890	13.8	26.5	15.4	25.3	14.4	
免疫								0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
総内		88	8	47	49	4		1,068	23.1	15.8	2.8	15.1	24.2	
精神・神経科								0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
小児科	11	588	69	581	2		16	3,735	4.3	7.4	49.3	10.2	6.4	
外科	6	239	21	285	11	15	18	5,330	17.1	21.4	14.6	20.3	18.0	
整形外科	119	1,654	15	1,622	42	2	129	44,167	13.0	28.0	121.0	27.0	13.5	
脳外科	26	201	5	249	11	12	21	9,775	8.2	44.6	26.8	43.4	8.4	
皮膚科	17	47	47	22				434	15.6	23.4	1.2	22.3	16.4	
泌尿器科	14	580		611	9	18	20	6,309	31.5	11.6	17.3	10.6	34.4	
産婦人科								0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
眼科	169			169				188	173.8	0.5	1.1	31.8		
耳鼻科	2	94	21	118				757	44.0	8.3	4.0	7.1	51.4	
リハビリ科	20			18			2	399	16.7	21.9	1.1	21.0	17.4	
放射線科								0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
呼吸器外科	75	11	79	27	2	2	5	1,335	19.8	18.4	3.7	17.3	21.1	
心臓血管外科	28			27	1			75	98.6	3.7	0.2	2.7	135.2	
形成外科	13	1	13				1	196	22.7	16.1	0.5	15.1	24.2	
歯科口腔外科	36			33	2		1	213	51.4	7.1	0.6	6.2	58.9	
救急科	548		3	7	550	1		558	182.5	2.0	1.5	2.0	182.5	
麻酔科	4	117		16			4	1,220	19.6	18.6	3.3	18.3	19.9	
合計	345	6,450	843	6,413	843	226	382	136,451	17.2	21.2	356.3	20.2	18.1	
前年度合計	392	8,006	700	8,053	700	258	345	141,201	19.6	18.6	386.9	17.6	20.7	

○外来 (実日数243日)

診療科	新患者数 (人)	再来 患者数 (人)	外来患 者延数 (人)	一日平均 患者数 (人)	平均通院 回数 (回)
内科	2,805	37,763	40,568	166.9	14.5
卒中	264	3,737	4,001	16.5	15.2
脳内	270	3,667	3,937	16.2	14.6
腎臓	26	744	770	3.2	29.6
緩和	69	610	679	2.8	9.8
糖尿	39	3,792	3,831	15.8	98.2
血液			0	0.0	0.0
循環	432	8,618	9,050	37.2	20.9
消化	627	10,431	11,058	45.5	17.6
呼吸	201	4,460	4,661	19.2	23.2
免疫	12	701	713	2.9	59.4
総内	865	1,003	1,868	7.7	2.2
精神・神経科	27	73	100	0.4	3.7
小児科	550	4,307	4,857	20.0	8.8
外科	98	3,587	3,685	15.2	37.6
整形外科	2,502	23,005	25,507	105.0	10.2
脳外科	393	2,178	2,571	10.6	6.5
皮膚科	386	5,428	5,814	23.9	15.1
泌尿器科	429	13,296	13,725	56.5	32.0
産婦人科	17	1,353	1,370	5.6	80.6
眼科	144	5,377	5,521	22.7	38.3
耳鼻科	314	4,108	4,422	18.2	14.1
リハビリ科	33	4,456	4,489	18.5	136.0
放射線科	1,096	436	1,532	6.3	1.4
呼吸器外科	49	1,287	1,336	5.5	27.3
心臓血管外科	62	967	1,029	4.2	16.6
形成外科	137	1,151	1,288	5.3	9.4
歯科口腔外科	1,168	3,106	4,274	17.6	3.7
救急科	143	160	303	1.2	2.1
麻酔科	0	77	77	0.3	0.0
合計	10,353	112,115	122,468	504.0	11.8
前年度合計	11,843	132,861	144,704	595.5	12.2

■病棟区別 (24時現在)

病棟種別	病床数 (床)	新入院 患者数 (人)	退院 患者数 (人)	在院患者 延数 (人)	その他 転出入 (人)	一日平均 患者数 (人)	病床 利用率 (%)	平均在 院日数 (日)	病床 回転率 (回)
急性期一般	(※1)	4,529	4,030	72,743	1,523	199	75.1	14.4	25.3
HCU	4	117	16	1,220	855	3	84.7	2.5	146.0
SCU	6	405	4	2,185	534	6	100.0	4.6	79.3
小児	30	785	767	5,049	13	14	53.1	6.5	56.2

病棟種別	病床数 (床)	新入院 患者数 (人)	退院 患者数 (人)	在院患者 延数 (人)	その他 転出入 (人)	一日平均 患者数 (人)	病床 利用率 (%)	平均在 院日数 (日)	病床 回転率 (回)
回復期	94	4	642	32,113	701	88	95.5	47.7	7.7
地域包括	40	433	752	11,592	368	32	84.5	14.9	24.5
緩和	16	89	147	3,845	56	11	68.4	26.3	13.9
COVID-19	20(※2)	88	55	1,291	23	7	37.0	15.6	23.4
合計	(※3)	6,450	6,413	130,038	4,073	356	77.8	15.4	23.7

(※1) R2年4月～R2年9月 292床
R2年10月～R3年3月 268床
(※2) R2年4月～R2年5月 20床
R2年6月～R2年11月 0床
R2年12月～R3年3月 20床
(※3) R2年4月～R2年5月 502床
R2年6月～R2年9月 482床
R2年10月～R2年11月 458床
R2年12月～R3年3月 478床

令和2年 機器購入一覧

商品名称	メーカー	規格	数量	供用部署	購入年月日
ベッドサイドモニタ	日本光電	PVM-4361-Q20ホカ	1	内視鏡検査室	2020年1月24日
大判プリンター	キャノン	TM-300	1	総務企画課 総務	2020年3月12日
解析付心電計	フクダ電子	FCP-8400	1	循環器内科	2020年3月17日
ホルター心電計・解析装置	日本光電	DSC-5300	1	臨床検査部	2020年3月19日
血液用冷蔵庫	福島工業株式会社	FMB-301G	1	臨床検査部	2020年3月31日
ダイオニクスパワーII	スミスアソシエーツ	72201030他	1	手術室	2020年4月9日
医用テレメーター	日本光電	WEP-1450-Z02	1	医療機器管理室	2020年4月28日
サーマルカメラ 取付備品1式	東邦技研	DS-2TD1217B-3/PA	1	経理課	2020年5月8日
心電計	日本光電	ECG-2320	1	臨床検査部	2020年5月28日
腰椎弓スプレッター	JSS	61-1025	1	手術室	2020年6月16日
ハンドヘルドダイナモメータ エルゴFET	日本メディックス	FET-103J	1	整形外科外来	2020年7月8日
アテストオートリダー	3M	490	1	手術室	2020年7月16日
ワンタッチ多目的テント	テラモト	MZ5909999	1	総務企画課 総務	2020年7月31日
クリエンパーテーション	オリエンタル技研工業	CP-S/CP-C	2	院内感染対策委員会	2020年9月29日
MSシュレッター	明光商会	MSX-F65	1	総務企画課 総務	2020年10月14日
リアルタイムPCR装置	ベックマン	GXIV-4-L-JPN	1	臨床検査部	2020年10月30日
絶縁テスター	サクラ精機	8880954	1	医療機器管理室	2020年11月5日
半月板用持針器HNT	ストライカー	S21411701C0005	2	手術室	2020年11月6日
免疫化学発光装置	富士レビオ	G600 II	1	臨床検査部	2020年12月2日
全自動遺伝子解析装置	東洋紡	GENECUBE	1	臨床検査部	2020年12月2日
ホスピガード・アイソクレーション	ニチオン	HG-IC	17	第2病棟	2020年12月3日
MONNAL(モナール) T60ベンチレータ	アイエムアイ	12903210	2	医療機器管理室	2020年12月8日
全自動軟膏練機 ひとひ練り	ユヤマ	YS-MXO-240	1	薬剤部	2020年12月10日
血液浄化装置(透析用監視装置)	ニプロ	NCV-3AQ	1	人工透析室	2020年12月15日
ARATシステム	インターリハ	IP-ARATS	1	リハビリテーション科	2020年12月25日

委員会活動

委員会組織・会議構成員等

薬事委員会

医師臨床研修管理委員会

図書委員会

がん拠点病院協議会

化学療法委員会

臨床研究審査委員会

利益相反審査委員会

医の倫理委員会

薬剤部運営委員会

ACLS 運営委員会

星ヶ丘 DMAT 委員会

委員会組織・会議構成員等

令和2年12月1日

区分	委員会・会議名	区分	開催頻度	開催日時	委員長 議長	副委員長 副議長	事務局 (書記)	委員構成
【会議】								
	管理者会議		1回/月	第1木曜 16:00 第3水曜 16:30	院長		総務企画課 長	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・事務部長・薬剤部長・ 総務企画課長(進行)
	病院運営会議		1回/月	最終月曜日 16:30	院長	事務部長	総務企画課 長補佐	副院長・統括診療部長・院長補佐・診療部長(部長・医長)・看護部長・ 副看護部長・薬剤部長・主任薬剤師(物流管理担当薬剤師)・診療放射線技師長・ 臨床検査技師長・リハビリテーション士長・副栄養管理室長・福祉相談室長・ 主任臨床工学技士・看護師長・総務企画課長・経理課長・医事課長・ 総務企画課長補佐・経理課長補佐・医事課長補佐・経理係長・業績評価係長・ 地域医療連携係長
【委員会】								
安全	院内感染対策委員会	医療法 施設基準	1回/月	第3水曜日 16:00	院長	感染管理部 長 I C N	I C N	統括診療部長・事務部長・看護部長・歯科・口腔外科部長・外科部長・ 整形外科部長・整形外科医長・感染制御内科医長・診療放射線技師長・ 臨床検査技師長・臨床検査技師・リハビリテーション士長・副栄養管理室長・ 薬剤部長・副薬剤部長・副看護師長
安全	医療安全管理委員会	医療法 施設基準	1回/月	第3月曜日 8:10	医療管理部 長	医療安全管 理室長・医 療安全管理 者	R M	事務部長・看護部長・薬剤部長・医事課長
安全	医療安全推進担当者会		1回/月	第3火曜日 16:30	医療管理部 長	医療安全管 理室長・医 療安全管理 者	R M	院長補佐・整形外科部長・副看護部長・主任診療放射線技師・副理学療法士長・ 副臨床検査技師長・副栄養管理室長・副薬剤部長・臨床工学技士・ 総務企画課長補佐(企画)・医療社会事業専門員・医療秘書
安全	小委員会	院内急変対策委 員会	随時		院長補佐	循環器内科 科部長	看護部	看護師長・副看護師長・看護師・主任理学療法士・臨床工学技士・主任薬剤師・ 薬剤師
安全	小委員会	院内暴力対策委 員会	適時		副院長	事務部長	R M	副院長・副看護部長・看護師長・副看護師長・総務企画課長・医事課長
安全	小委員会	CPT委員会	隔月		院長補佐	小児科部長	R M	看護師長・副看護師長・医療社会事業専門員・総務企画課長補佐(総務)
安全	小委員会	ACLS運営委員会	3回/年		院長補佐	看護師長	看護部	看護師長・副看護師長・看護師・主任理学療法士
安全	防火・防災管理委員会	法律	1~2回/ 年度		院長	総務企画課 長	総務企画課 長補佐	副院長・院長補佐・看護部長・副看護部長・看護師長・薬剤部長・ 臨床検査技師長・診療放射線技師長・リハビリテーション士長・副栄養管理室長・ 主任臨床工学技士・事務部長・医事課長・総務企画課長補佐(総務・企画)・ 総務企画課事務員・中央監視室担当者
安全	小委員会	星ヶ丘DMAT委 員会	1回/月	第1火曜日 16:30	院長補佐	整形外科部 長	総務係員	主任薬剤師・薬剤師・看護師長・副看護師長・看護師・総務企画課長補佐(総務・ 企画)・総務係員・財務管理係員・医事課事務員
安全	医療機器安全管理委員会	医療法	1回/年		臨床工学部 長	主任臨床工 学技士	M E	臨床検査技師長・診療放射線技師長・看護師長・臨床工学技士・経理課長・ 財務管理係員
安全	放射線障害防止委員会	法律	1回/年		放射線科部 長	診療放射線 技師長		院長・糖尿病内科部長・看護師長・看護師・副診療放射線技師長・ 主任診療放射線技師・診療放射線技師・総務企画課長・経理課長
安全	安全衛生委員会	法律	1回/月	第4水曜日 16:00	副院長	事務部長	厚生係	副院長・糖尿病内科部長・健診科部長・糖尿病内科医長・看護師長・副看護師長・ 臨床心理士・臨床検査技師長・副管理栄養室長・臨床工学技士・総務企画課長・ 厚生係員
安全	医療ガス安全対策委員会	医療法	1回/年		麻酔科部長	中央監視室 担当者	経理課長補 佐	薬剤部長・主任臨床工学技士・看護師長・臨床工学技士・経理課長・ 経理課長補佐・中央監視室担当者
情報	情報セキュリティ委員会	本部通知	随時		事務部長	医療情報管 理部長	経営企画係 長	院長補佐・看護部長・看護師長・薬剤部長・診療放射線技師長・臨床検査技師長・ リハビリテーション士長・副栄養管理室長・総務企画課長・ 総務企画課長補佐(総務・企画)・経営企画係長
情報	文書管理委員会	評価機構	随時		副院長	総務企画課 長	総務企画課 長補佐	整形外科部長・薬剤部長・副診療放射線技師長・臨床検査技師長・ リハビリテーション士長・看護部長・医事課長・総務企画課長補佐(総務・企画)・ 医事課長補佐・経理係長
情報	診療情報管理委員会	施設基準	随時		院長補佐	医事課長	医事課長補 佐	院長補佐・整形外科部長・臨床検査技師長・薬剤部長・看護師長・ 医事課長補佐
情報	情報システム管理委員会		1回/月	第1木曜日 16:00	医療情報管 理部長	総務企画課 長補佐(企 画)	経営企画係 長	看護師長・副薬剤部長・主任薬剤師・経営企画係長・経営企画係員
情報	個人情報保護委員会	法律	適時		院長	事務部長	総務企画課 長補佐	院長補佐・看護部長・薬剤部長・総務企画課長・医事課長・ 健康管理センター管理課長・経営企画係長
情報	広報委員会		随時	第2水曜日 16:00	副院長	事務部長	厚生係	循環器内科医長・副看護部長・看護師長・臨床検査技師長・ リハビリテーション士長・副栄養管理室長・薬剤師・経理課長・ 総務企画課長補佐(総務・企画)・地域医療連携係長・経営企画係長・ 医事課事務員・厚生係員
管理	契約審査委員会	本部通知 (規程)	1回/月 随時	第2木曜日 施設設備委 員会後	副院長	副院長	経理課長補 佐	副院長・統括診療部長・看護部長・薬剤部長・総務企画課長・医事課長
管理	過半数代表者選出選挙管理委 員会	法律	随時		総務企画課 長		厚生係長	統括診療部長・看護部長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・ リハビリテーション士長・副栄養管理室長・主任臨床工学技士・事務部長・ 総務企画課長・総務企画課長補佐(総務・企画)
運営	消耗品等新規採用審査委員会		1回/月	第2月曜日 17:00	院長補佐	整形外科部 長	財務管理係 長	副院長・看護師長・副看護師長・主任臨床工学技士・経理課長・医事課事務員・ 財務管理係員
運営	保険診療委員会(DPC検討部 会)	施設基準	1回/月	第3金曜日 16:00	副院長	医事課長	医事課長補 佐	院長補佐・整形外科部長・循環器内科部長・リハビリテーション科部長・ 薬剤部長・臨床検査技師長・リハビリテーション士長・看護師長・医事課長補佐・ 入院係長・医事課事務員・医療秘書

区分	委員会・会議名		区分	開催頻度	開催日時	委員長 議長	副委員長 副議長	事務局 (書記)	委員構成
運営	DPCコーディネーター委員会		DPC	年4回以上		副院長	医事課長	医事課長補佐	薬剤部長・医事課長補佐・入院係長・医事課事務員
運営	薬事委員会		医療法	1回/月	第3日曜日 16:30	統括診療部長	薬剤部長	薬剤部	整形外科部長・脳卒中内科学部長・循環器内科学部長・総合内科部長・主任薬剤師・看護部長・入院係長・経理課事務員
運営	臨床検査適正化委員会		施設基準	1回/年		副院長	臨床検査技師長	検査部	副院長・統括診療部長・院長補佐・臨床検査科部長・リハビリテーション科部長・整形外科部長・泌尿器科部長・副臨床検査技師長・看護部長・医事課事務員
運営	施設整備委員会			1回/月	第2木曜日 拡大管理者 会議後	院長	副院長	経理課長補佐	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・事務部長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・総務企画課長・経理課長・医事課長
運営	棚卸実施委員会		規程	随時		院長	事務部長	財務管理係長	副看護部長・看護部長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・リハビリテーション士長・副栄養管理室長・主任臨床工学技士・経理課長・経理課長補佐
運営	医療サービス委員会			1回/月	第4火曜日 16:00	整形外科部長	事務部長 副看護部長	総務企画課長補佐	薬剤部長・副看護部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・リハビリテーション士長・副栄養管理室長・主任臨床工学技士・総務企画課長・医事課長・総務企画課長補佐(総務・企画)・経理課長補佐・総務係長
運営	小委員会	患者図書室運営委員会		随時		総務企画課長		総務企画課長補佐	院長補佐・主任薬剤師・リハビリテーション士長・看護部長・経理係長・総務企画課事務員
運営	保育所運営委員会			随時		事務部長	看護部長	職員係長	院長補佐・看護部長・副看護部長・副栄養管理室長・医事課長・総務企画課長・労働者代表・職員係長・経理課事務員・保育士
教育	医師臨床研修管理委員会		施設基準	2回/年度		副院長	院長補佐	総務係	摂南大学学長・中村病院(理事長・事務長)・東香里病院医師・千里救命救急センター長・大阪大学医学部准教授・松村クリニック院長・新世病院理事長・小川医院院長・院長・副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・事務部長・皮膚科部長・臨床検査科部長・リハビリテーション科部長・麻酔科部長・薬剤部長・総務企画課事務員
教育	専門医制度プログラム委員会			随時		副院長	統括診療部長・院長補佐		院長補佐・糖尿病内科学部長・呼吸器内科学部長・循環器内科学部長・総務企画課長補佐(総務)・総務係長・給与係長
教育	図書委員会			隔月		院長補佐	総務企画課長	司書	主任薬剤師・看護部長・副理学療法士長・経理係長・総務企画課事務員
教育	医療の質の評価委員会			随時		副院長	副看護部長	看護部長	看護部長・事務部長・看護部長
教育	教育研修委員会			随時		統括診療部長	看護部長	職員係長	副看護部長・看護部長・薬剤部長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・リハビリテーション士長・副栄養管理室長・総務企画課長・総務企画課長補佐(総務)
教育	特定行為研修病院管理委員会		法律	随時		副院長	看護部長	看護部長	指導医・副看護部長・看護部長・副看護部長・薬剤部長・事務部長
診療	診療部部長会議			1回/月	第1日曜日 16:30	統括診療部長		総務係	院長・副院長・院長補佐・診療部長(部長・医長)・看護部長・事務部長・薬剤部長
診療	がん拠点病院協議会			2回/年度		院長補佐	医事課長	医事課	統括診療部長・放射線科部長・臨床検査科部長・呼吸器内科学部長・呼吸器外科部長・泌尿器科部長・緩和ケア科部長・診療放射線技師長・薬剤部長・主任臨床検査技師・看護部長・副看護部長・看護部長・経理課長・地域医療連携室長・医療社会事業専門員・医事課事務員
診療	緩和ケア委員会			6回/年度		緩和ケア科部長	看護部長	MSW	がんMDTセンター長・緩和ケア診療担当精神科医・緩和ケア身体担当医師・緩和ケアチーム専従看護師・緩和ケア専従理学療法士・心理療法士・主任薬剤師・地域医療連携室長・地域医療連携係長・医療社会事業専門員・医事課長・医事課事務員
診療	褥瘡対策委員会			1回/月	第3火曜日 12:00	皮膚科部長	看護部長	入院係	看護部長・主任薬剤師・薬剤師・副栄養管理室長・理学療法士・医事課事務員
診療	NST委員会			1回/月	第4木曜日 16:45	リハビリテーション科部長	副栄養管理室長	栄養管理室	副看護部長・看護師・主任臨床検査技師・主任薬剤師・薬剤師・言語聴覚士・管理栄養士
診療	RST委員会			1回/年度		麻酔科部長	理学療法士	ME	呼吸器内科学部長・看護部長・副看護部長・看護師・理学療法士・臨床工学技士・理学療法士
診療	手術部運営委員会			隔月		副院長	麻酔科部長 看護部長	医事課長補佐	院長補佐・形成外科部長・歯科・口腔外科部長・脳神経外科部長・泌尿器科部長・呼吸器外科部長・血管外科部長・皮膚科部長・眼科部長・耳鼻咽喉科医長・主任薬剤師・臨床工学技士・副看護部長・医事課長補佐
診療	救急部運営委員会			1回/月	第4金曜日 16:30	副院長	院長補佐 循環器内科学部長 看護部長	医事課長補佐	院長補佐・泌尿器科部長・脳神経外科部長・麻酔科部長・消化器内科学部長・外科部長・整形外科部長・看護部長・副看護部長・看護師・診療放射線技師長・臨床検査技師長・主任薬剤師・主任臨床工学技士・医事課長・総務企画課長補佐(企画)・福祉相談室長・医事課長補佐
診療	ICU運営委員会			1回/年度		麻酔科部長	看護部長	医事課長補佐	副院長・院長補佐・泌尿器科部長・リハビリテーション科部長・呼吸器内科学部長・診療放射線技師長・臨床検査技師長・主任薬剤師・理学療法士・副看護部長・看護師・看護師長・医事課長補佐・医事課事務員
診療	輸血療法委員会		施設基準	随時		整形外科部長	主任臨床検査技師	輸血検査室	院長・統括診療部長・麻酔科部長・外科部長・泌尿器科部長・看護部長・副看護部長・主任薬剤師・医事課事務員
診療	化学療法委員会		施設基準	1回/月	第3日曜日 16:30	院長補佐	泌尿器科医長	薬剤部	統括診療部長・外科部長・整形外科部長・看護部長・副看護部長・副薬剤部長・主任薬剤師・薬剤師・入院係長・医事課事務員
診療	中央滅菌材料室運営委員会		医療法	1回/年度		副院長	看護部長	財務管理係長	副看護部長・副薬剤部長
診療	外来運営委員会			2回/年度		副院長	循環器内科学部長 看護部長	医事課長補佐	副院長・統括診療部長・院長補佐・糖尿病内科学部長・呼吸器内科学部長・緩和ケア科部長・形成外科部長・呼吸器外科部長・皮膚科部長・泌尿器科部長・耳鼻咽喉科部長・リハビリテーション科部長・放射線科部長・麻酔科部長・歯科・口腔外科部長・眼科部長・看護部長・副看護部長・看護師長・副看護師長・リハビリテーション士長・臨床検査技師長・診療放射線技師長・副栄養管理室長・薬剤部長・副薬剤部長・総務企画課長補佐(企画)・経理課長補佐・医事課長補佐・経営企画係員・医療秘書

区分	委員会・会議名	区分	開催頻度	開催日時	委員長 議長	副委員長 副議長	事務局 (書記)	委員構成
診療	病棟運営委員会		2～6回/ 年度		統括診療部長	看護部長	入院係長	副院長・院長補佐・リハビリテーション科部長・麻酔科部長・呼吸器内科部長・整形外科部長・緩和ケア科部長・副看護部長・看護師長・薬剤部長・副薬剤部長・リハビリテーション士長・主任臨床工学技士・副栄養管理室長・福祉相談室長・医事課長・入院係長
診療	クリニカルパス検討委員会		随時		外科部長		医事課	麻酔科部長・整形外科部長・脳卒中内科医長・主任診療放射線技師・主任臨床検査技師・副薬剤部長・副栄養管理室長・看護師長・経営企画係長・医事課事務員
地域医療	地域包括ケア推進委員会		1回/月	第2金曜日 16:00	副院長	総務企画課 課長補佐(企画)	地域医療連携 携室	看護副部長・看護師長・副看護師長・地域医療連携係長・福祉相談室長(オブザーバー:医事課長)
地域医療	地域医療諮問委員会	医療法	4回/年		枚方市医師 会長	交野市医師 会長	地域医療連携 携室	守口市医師会長・大東・四条畷医師会長・門真市医師会副会長・寝屋川市医師会副会長・枚方市歯科医師会長・枚方市薬剤師会長・摂南大学看護学部長・枚方寝屋川消防組合警防部長・枚方市役所健康部長・枚方保健センター長・西海介護相談所所長・副院長・看護部長(オブザーバー:院長)[事務局:院長補佐・事務部長・薬剤部長・看護師長・地域医療連携係長・福祉相談室長・総務企画課長・医事課長・総務企画課長補佐(企画)]
地域医療	地域医療研修委員会	医療法	2回/年		副院長		地域医療連携 携室	薬剤部長・リハビリテーション士長・診療放射線技師長・看護師長・総務企画課長補佐(企画)地域医療連携係長・総務企画課事務員
地域医療	地域連絡協議会		2回/年	本部通知	院長	枚方市医師 会長	地域医療連携 携室	交野市医師会長・枚方市健康部長・交野市健やか部長・枚方市桜丘北校区福祉委員会・マイライフ新聞社副編集長・地域包括支援センター称徳会・副院長・事務部長・看護部長・看護師長・総務企画課長補佐(企画)
臨床研究	臨床研究審査委員会		1回/月	最終月曜日 病院運営会 議後	臨床研究・ 治験管理部長	薬剤部長	薬剤部	副院長・泌尿器科部長・リハビリテーション科部長・整形外科医長・臨床検査技師長・副薬剤部長・看護部長・副看護部長・事務部長・経理課長・医事課長補佐[院外委員:薬剤師・大阪A&M法律事務所弁護士・中野こども病院理事][事務局:薬剤師]
臨床研究	利益相反委員会		随時		臨床研究・ 治験管理部長	総務企画課 課長	総務係	薬剤部長(臨床研究・治験管理室事務局)・経理課長・総務企画課事務員[院外委員:中野こども病院理事]
臨床研究	医の倫理委員会		1回/月	第2月曜日 17:00	臨床研究・ 治験管理部長	副院長	総務係	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・副看護部長・薬剤部長・副薬剤部長・事務部長・総務企画課長・医事課長[院外委員:摂南大学薬学部講師・中野こども病院理事]
【部署会議】								
診療部門	人工透析室運営委員会		2回/年		泌尿器科部 長	泌尿器科医 員・看護師 長	-	臨床検査技師長・診療放射線技師長・主任臨床工学技士・副看護師長・看護師・総務企画課長補佐(企画)・福祉相談室長・薬剤師
	内視鏡・超音波室運営委員会		1回/年度		院長補佐	看護師長	-	統括診療部長・リハビリテーション部長・呼吸器内科部長・泌尿器科部長・看護師長・看護師・臨床検査技師・総務企画課長補佐(企画)
医療技術 部門	薬剤部運営委員会		2回/年 +必要時		副院長	薬剤部長 副看護部長	-	院長補佐・看護師長・副薬剤部長・主任薬剤師・入院係長
	診療放射線部運営委員会		1～2回/ 年度		院長補佐	診療放射線 技師長	-	副院長・院長補佐・放射線科部長・整形外科部長・循環器内科部長・脳卒中内科部長・看護師長・看護師・副診療放射線技師長・経理課長補佐
	小委員会 医療放射線管理 委員会	医療法	随時		医療放射線 安全管理責任 者	診療放射線 技師長		統括診療部長・院長補佐・循環器内科部長・血管外科部長・脳神経外科部長・呼吸器内科部長・看護師長・主任診療放射線技師
	リハビリテーション部運営 委員会		随時		リハビリ テーション 科部長	リハビリ テーション 科部長	-	リハビリテーション士長・副作業療法士長・副理学療法士長・看護師長・医事課事務員
栄養管理室運営委員会		隔月		栄養管理部長	副栄養管理 室長	-	看護師長・副看護師長・管理栄養士・医事課事務員	
看護部門	看護師長会議		1回/月	第2・4火 曜日 14:00	看護部長	副看護部長	-	看護師長
	副看護師長会議		1回/月	第3火曜日 15:00	看護部長	副看護部長	-	副看護師長
事務部門	課長会議		1回/週	毎週月曜日 11:30	事務部長	総務企画課 長	-	経理課長・医事課長・健康管理課長・各課長補佐
	係長会議		随時		事務部長	総務企画課 長	-	経理課長・医事課長・健康管理課長・各課長補佐・各課係長
健康管理 センター	健康管理センター運営委員会		1回/月	病院運営会 議 前週月曜日 16:00	副院長	健康管理セ ンター管理 課長	-	健診科部長・健診科医長・副看護部長・看護師長・保健師・主任臨床検査技師・主任診療放射線技師・管理係事務員
	健康管理センター週例会議		1回/週	毎週火曜日 16:00	副院長	健康管理セ ンター管理 課長	-	健診科部長・健診科医長・主任診療放射線技師・副看護部長・保健師・管理係事務員
【連絡会】								
	管理者連絡会		1回/週	毎週月曜日 8:30	院長		RM	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・副看護部長・薬剤部長・事務部長・総務企画課長
【評価会】								
	月次決算評価会	本部通知	1回/月	運営会議前 週 木曜日 17:00	院長		経営企画係 長	副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・副看護部長・事務部長・薬剤部長・診療放射線技師長・リハビリテーション士長・副栄養管理室長・主任臨床工学技士・総務企画課長・経理課長・医事課長・健康管理センター管理課長(臨床検査技師長)・総務企画課長補佐(総務・企画)・経理係長

区 分	委員会・会議名	区 分	開催頻度	開催日時	委員長 議 長	副委員長 副 議 長	事務局 (書記)	委員 構 成
【臨時委員会】								
安全	医療事故調査委員会		随時				RM	院長の諮問委員会とする。(外部委員を含む。)
安全	医療事故対策委員会		随時		副院長 (医 療事故対応 担当)	事務部長	RM	院長・副院長・統括診療部長・院長補佐・看護部長・副看護部長・ 医療安全担当部長・薬剤部長・総務企画課長・経理課長・医事課長・ その他必要とされた者
安全	事例検討会		随時				RM	事例に応じて構成する。
診療	脳死判定委員会	法律	随時		院長補佐	院長補佐	総務企画課 長補佐	事務部長・麻酔科部長・看護師長・主任臨床検査技師・福祉相談室長
診療	HIV診療連絡委員会	法律	随時		副院長		総務企画課 長補佐 (企 画)	リハビリテーション科部長・歯科・口腔外科部長・副看護部長・薬剤部長・ 副薬剤部長・臨床検査技師長・医事課長・総務企画課長補佐 (企画)
管理	懲戒審査委員会		随時		事務部長	総務企画課 長	総務企画課 長	副院長・看護部長・その他
管理	ハラスメント委員会		随時		事務部長	総務企画課 長	総務企画課 長	副院長・看護部長・その他
情報	診療記録開示委員会		随時		事務部長	医事課長	医事課長	副院長・看護部長・その他

薬事委員会

2020年 薬事委員会 採用・採用中止薬品品目数

新規採用	内服	注射	外用	薬価収載外	X線用剤	計
2020/ 1/20	3	3	1			7
2020/ 2/17	1	1				2
2020/ 3/16	3	2	1			6
2020/ 4/20	5		1	1		7
2020/ 5/18	3	3	6	1		13
2020/ 6/15	2					2
2020/ 7/20	6	4	2	1		13
2020/ 8/17	1	1				2
2020/ 9/23	1					1
2020/10/19	7	2	2	1		12
2020/11/16	6	3	2			11
2020/12/21	12	2	1	1	1	17
計	50	21	16	5	1	93

院外専用採用	内服	注射	外用	薬価収載外	X線用剤	計
計	23	3	6			32

採用中止	内服	注射	外用	薬価収載外	X線用剤	計
2020/ 1/20	2	3				5
2020/ 2/17	1					1
2020/ 3/16	3	2				5
2020/ 4/20	5			1		6
2020/ 5/18	2	1		1		4
2020/ 6/15	18	19				37
2020/ 7/20	4	3	1			8
2020/ 8/17	3	1				4
2020/ 9/23	1	1				2
2020/10/19	5	3	3			11
2020/11/16	1		2			3
2020/12/21	11		1			12
計	56	33	7	2	0	98

製造・販売中止	内服	注射	外用	薬価収載外	X線用剤	計
計	8	9	3	1		21

2020年 医薬品購入額 (単位：円、外税、造影剤、薬価収載外含む)

	1月	2月	3月	4月	
医薬品購入額	69,118,256	63,406,486	67,876,329	104,398,237	
	5月	6月	7月	8月	
医薬品購入額	42,982,744	43,429,036	58,282,354	46,326,547	
	9月	10月	11月	12月	計
医薬品購入額	55,495,648	49,442,705	40,373,821	69,868,344	711,000,507

医師臨床研修管理委員会

医師臨床研修管理委員会

委員	氏名	所属	役職
統括責任者	増山 理	星ヶ丘医療センター	病院長
委員長	木島 祥行	星ヶ丘医療センター	副院長
副委員長	高橋 務	星ヶ丘医療センター	脳卒中内科院長補佐
委員	濱田 雅之	星ヶ丘医療センター	副院長
委員	細野 昇	星ヶ丘医療センター	副院長
委員	山東 剛裕	星ヶ丘医療センター	統括診療部長
委員	早崎 浩司	星ヶ丘医療センター	脳神経外科院長補佐
委員	村田 賢	星ヶ丘医療センター	外科院長補佐
委員	笹橋真紀子	星ヶ丘医療センター	皮膚科部長
委員	鳥井 郁子	星ヶ丘医療センター	臨床検査科部長
委員	矢田 定明	星ヶ丘医療センター	リハビリテーション科部長
委員	辻村 茂久	星ヶ丘医療センター	麻酔科部長
委員	菅井亜由美	星ヶ丘医療センター	看護部長
委員	玉栄 幸信	星ヶ丘医療センター	事務部長
委員	辻川 正彦	星ヶ丘医療センター	薬剤部長
院外委員	筒井 建紀	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	産婦人科主任部長
院外委員	中村 猛	医療法人みどり会中村病院	理事長
院外委員	松永 勝浩	医療法人みどり会中村病院	事務長
院外委員	貴田 智之	社会医療法人三上会 東香里病院	精神科部長
院外委員	荻田喜代一	常翔学園 摂南大学	学長
院外委員	澤野 宏隆	社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会 千里病院千里救命救急センター	センター長
院外委員	小倉 裕司	大阪大学医学部附属病院	准教授
院外委員	松村喜志雄	松村クリニック	院長
院外委員	吾郷 一朗	医療法人愛和会 新世病院	理事長
院外委員	小川 智	医療法人社団医泉会 小川医院	院長
書記	角 香	星ヶ丘医療センター	総務企画課事務員

救急カンファレンス・カンサーボード

	開催日	所属	演者	演題
1	2020年1月10日	研修医	岩林 正明	輸血関連循環負荷 (TACO) を来した1症例
2	2020年1月17日	泌尿器科	山田 篤	転移性尿路上皮癌に対するペンブロリズマブの使用経験
3	2020年1月24日	小児科	中河いよう	救急外来におけるCPTマインド ～気付く、つなげる、見守る～
4	2020年1月31日	形成外科	廣田龍一郎	下肢打撲後の血種の治療
5	2020年2月7日	研修医	渡邊 康博	救急外来で診察した腸閉塞の1症例
6	2020年2月14日	耳鼻咽喉科	桑原 敏彰	鼻副鼻腔領域の悪性腫瘍
7	2020年2月21日	脳神経内科	巽 千賀夫	頭痛患者の見方
8	2020年2月28日	循環器内科	菅原 政貴	循環器救急でのちょいあてエコーのススメ

	開催日	所属	演者	演題
9	2020年3月6日	整形外科	辻井 聡	膝関節の救急疾患
10	2020年3月13日	外科	鈴木 玲	知っておこう！中心静脈ポートの合併症
11	2020年3月20日	緩和ケア	佐竹 主道	精神運動興奮（易怒性）患者の緩和ケアに苦慮した一例～緩和ケア一年を振り返って～
12	2020年4月3日	呼吸器内科	中村 孝人	呼吸器腫瘍に限らない～悪性腫瘍の四方山話
13	2020年4月10日	臨床検査科	鳥井 郁子	がんクリニカルシーケンスと病理診断
14	2020年4月17日	脳卒中内科	高橋 務	我が国における脳卒中診療のこれから
15	2020年4月24日	研修医	川部 直子	ピロリ菌除菌後に穿孔性十二指腸潰瘍で緊急手術を行った1症例
16	2020年5月1日	循環器内科	蘆田 健毅	心房細動の話
17	2020年5月8日	消化器内科	住友 康真	上部消化管内視鏡的止血術
18	2020年5月15日	循環器内科	中谷 晋平	ACS(急性症候群) について
19	2020年5月22日	脳神経内科	巽 千賀夫	髄膜炎と脳炎
20	2020年5月29日	研修医	姫島 知樹	歩行困難を主訴に来院された一例
21	2020年6月5日	消化器内科	富永 和作	急性腹症：系統的診断と鑑別診断について
22	2020年6月12日	整形外科	片岡 利行	小児の肘外傷：肘内障？骨折？
23	2020年6月19日	糖尿病内科	五郎川伸一	シックデイにおける血糖コントロール
24	2020年6月26日	呼吸器外科	中根 茂	気胸
25	2020年7月3日	血管外科	保田 知生	がん関連血栓症と病態と治療方針について
26	2020年7月10日	外科	広田 将司	胃がんの治療戦略
27	2020年7月17日	小児科	杉本有紀子	食物依存性運動誘発アナフィラキシーについて
28	2020年7月31日	泌尿器科	宮本 達貴	尿路結石 病態と治療
29	2020年8月7日	循環器内科	木島 祥行	心不全のバイオマーカーNT-pro BNPについて
30	2020年8月14日	研修医	古田 雄三	発熱を伴い肝機能異常高値を示した1例
31	2020年8月21日	脳卒中内科	杉浦 史郎	脳卒中 院内発症時の対応について（当院での経験症例から学ぶこと）～医療安全なお話～
32	2020年8月28日	研修医	山本 幸祐	異常行動を主訴に来院された1例
33	2020年9月4日	放射線科	田中 健寛	新型コロナ肺炎のCT像
34	2020年9月11日	耳鼻咽喉科	桑原 敏彰	耳鼻咽喉科で扱う救急疾患
35	2020年9月18日	歯科・口腔外科	福辻 美貴	口腔のバイタルサイン
36	2020年9月25日	整形外科	後藤 泰	足関節の救急疾患
37	2020年10月2日	リハビリテーション部	渋谷 静英	言語聴覚士によるリハビリテーションについて
38	2020年10月9日	循環器内科	蘆田 健毅	緊急時の心電図
39	2020年10月16日	脳神経内科	小河浩太郎	初期研修でマスターすべき髄膜炎診断・治療
40	2020年10月23日	循環器内科	松本 専	臨床現場の疑問を解く～臨床研究の勧め～
41	2020年10月30日	外科	渡部 嘉文	急性腹症～虫垂炎・腸閉塞～
42	2020年11月6日	呼吸器内科	中村 孝人	呼吸困難“感”の診察
43	2020年11月13日	脳神経外科	秋山 智洋	頭部外傷の診断と治療
44	2020年11月20日	循環器内科	大星真貴子	がん診断と循環器疾患 安全な手術のために
45	2020年11月27日	研修医	川部 直子	頭部外傷後に徐脈となった女兒の一例

	開催日	所属	演者	演題
46	2020年12月4日	研修医	姫島 知樹	意識消失を主訴として来院し、呂律困難を認めていた一例
47	2020年12月11日	研修医	山本 幸祐	行動異常を主訴に来院された一例
48	2020年12月18日	泌尿器科	松本 吉弘	急性陰囊症（精巣捻転） ～診療トラブルを回避するための～

令和2年度 臨床研修医オリエンテーション予定表

月 日	曜日	時間	テーマ	場所	担当
3月30日	月	9:00～9:30	プログラム説明 & 臨床研修オリエンテーション	研究室	臨床研修管理委員長 木島祥行
		9:30～9:45	休憩		
		9:45～10:30	電子カルテ操作研修	研究室	総務企画課 石垣係長
		10:30～11:15	保険診療について	研究室	医事課 渡部係長
		11:15～11:30	休憩		
		11:30～12:15	薬剤オーダ研修	薬剤部	薬剤部 福田 裕子
		12:15～13:15	お昼休憩		
		13:15～15:30	血液型クロス、グラム染色	検査室	検査技師長
		15:30～16:00	休憩		
		16:00～17:15	救急外来で役立つ腹部エコー	エコー室	統括診療部長 山東剛裕
3月31日	火	9:00～16:00	看護体験（病棟配属）	各病棟	
		16:00～16:30	休憩		
		16:30～17:15	図書室利用方法 （文献検索、UpToDate、今日の臨床サポート）について	図書室	図書室 加藤司書
4月1日	水	8:30～17:15	辞令交付 全体の新採用者研修に参加	新会議室AB	教育担当者
4月2日	木	8:30～11:45	新採用者研修に参加	新会議室AB	教育担当者
		11:45～13:00	お昼休憩		
		13:00～14:00	教育ミニレクチャー（イレウス）	相談指導室	外科 院長補佐 村田 賢
		14:00～15:00	教育ミニレクチャー（心電図実習）		循環器内科 副院長 木島祥行
		15:00～16:00	教育ミニレクチャー（ACSについて）		循環器内科 中谷晋平
16:00～17:15	教育ミニレクチャー （心エコーと心不全、実習含む）	循環器内科 菅原政貴			
4月3日	金	8:00～	救急カンファレンス、診療科配属		
4月7日	火	8:30～17:15	看護技術研修（看護部と合同）	新会議室AB	
4月13日	月		診療部長会議		

図書委員会

2ヶ月ごとの定例委員会、雑誌選定のため臨時委員会1回を開催した。

院内での図書購入の検討のほか、令和2年4月～8月（5ヶ月間）に購読雑誌の利用調査を実施した。

【委員会開催日】

令和2年2月19日

- ・2019年度第6回図書購入希望について
- ・データベースの契約更新について
- ・購読雑誌の利用調査について
- ・その他（図書付録の電子ブックの取り扱い、令和2年度図書委員会・図書購入申請の日程）

令和2年4月22日

- ・2020年度第1回図書購入希望について
- ・その他（平成31・令和元年次年報への掲載原稿）

令和2年6月24日

- ・2020年度第2回図書購入希望について

令和2年8月26日

- ・2020年度第3回図書購入希望について
- ・その他（患者図書室の再開に向けて）

令和2年10月14日

- ・2020年度第4回図書購入希望について
- ・2021年購読雑誌選定について

令和2年11月11日

- ・2021年購読雑誌選定について

令和2年12月23日

- ・2020年度第5回図書購入希望について
- ・2021年雑誌利用調査の実施について

がん拠点病院協議会

○がん登録 2020年提出 主要5部位・全登録件数

胃	71
結腸及び直腸	60
肝及び肝内胆管	22
気管支及び肺	125
乳房	5
全がん登録件数	526

○協議会活動報告

2020年6月5日（金）メール会議

- ・緩和ケア研修会（PEACE研修会）開催について
- ・今年度のPDCAサイクル手法による質の改善課題の取りまとめと公開について
- ・その他

化学療法委員会

化学療法委員会

開催日：令和2年1月17日（金）

- 議 題： 1. レジメン申請（泌尿器科より）
2. 閉鎖式バル輸液セットについて

開催日：令和2年6月19日（金）

- 議 題： 1. レジメン申請
2. 膀胱内注入 ピノルビンの運用について
3. レジメン実施確定について
4. 外来化学療法パンフレット
5. 化学療法委員会メンバー変更について

開催日：令和2年7月17日（金）

- 議 題： 1. 新規レジメン申請
2. レジメン停止について
3. 適応外の同意書について

開催日：令和2年8月21日（金）

- 議 題： 1. 新規レジメン申請
2. 委員の交代

開催日：令和2年10月16日（金）

- 議 題： 6. レジメン申請
7. 外来での初回化学療法の体制変更について
8. 化学療法時のB型肝炎再燃防止策について

開催日：令和2年11月20日（金）

- 議 題： 1. レジメン申請
2. B型肝炎再活性化対策 免疫チェックポイント阻害剤について
3. 新規レジメン・薬剤の入院DPCについて

開催日：令和2年12月18日（金）

- 議 題： 1. レジメン申請
2. HBVスクリーニングについて
3. 中濱医師異動について

臨床研究審査委員会

令和2年 臨床研究審査委員会 審査項目

開催日	整理番号	区分	項目	依頼者	科名	研究責任者	予定症例数	期間
2020.1.27	19083	後向き観察研究	ヘッドレススクリューを用いた橈骨頭頸部骨折に対する観血的整復固定術		整形外科	片岡		2021年3月まで
	19084	症例報告	年齢や褥瘡の再発リスクよりシャワーキャリー上での下衣更衣に取り組み動作獲得に至った胸髄損傷の症例		リハビリテーション部	谷口		
	19085	症例報告	重度麻痺に対し早期から上肢機能に焦点を当て電気刺激を用いて治療した脳幹梗塞の症例		リハビリテーション部	伴		
	19086	後向き観察研究	免疫チェックポイント阻害剤の抗腫瘍効果に及ぼす抗菌薬および遠隔転移の影響		薬剤部	貝野		2020年9月まで
	2001	後向き観察研究	前十字靭帯再建後患者の術後2年、5年フォローアップデータ		リハビリテーション部	多久和		2020年6月まで
2020.2.25	2003	後向き観察研究	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術の成績		外科	山本		2020年12月まで
	2004	症例報告	大腸穿孔術後の小腸穿孔に対して、24時間持続洗浄ドレナージによる保存的加療が奏功した一例		外科	山本		
	2005	症例報告	胃SMT病変に対する腹腔鏡内視鏡合同手術(LECS)の導入		外科	山本		
	2006	症例報告	胃癌術後CY1の術後5年目に空腸転移と残胃癌を認めたと一例		外科	山本		
	2007	後向き観察研究	慢性閉塞性肺疾患における呼吸リハビリテーションの効果に寄与する因子の検討		呼吸器内科	竹田		2020年10月まで
	2008	臨床研究	骨脆弱性を有する整形外科疾患の治療評価	市立豊中病院	整形外科	難波	200	2025年3月まで
	2010	後向き観察研究	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷患者の身体機能と脊髄損傷自立度評価法(SCIM)の関連性		リハビリテーション部	小笠原		2020年3月まで
	2011	後向き観察研究	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の横位変化・高位変化についての検討		リハビリテーション部	宮垣		2020年12月まで
2020.3.30	2012	症例報告	小腸腫瘍による小腸多発重積の一例		外科	山本		
	2013	後向き観察研究	がん患者におけるヒドロモルフォンの呼吸困難に対する臨床効果の検討		薬剤部	坂野		2020年6月まで
	2014	後向き観察研究	チームSTEPPS研修が看護職の医療安全文化に与える影響		看護管理室	田崎		2019年10月まで
	2015	症例報告	心不全症状により運動負荷の決定に難渋した小脳出血一症例～組織酸素モニターを用いたリスク管理～		リハビリテーション部	中野		
	2016	症例報告	大腿骨転子下骨折術後に褥瘡を罹患した高齢者に対して、段階的に車いすシーティングを行い、標準型車いす座位獲得に至った一症例～股関節可動域と座背角度に着目して～		リハビリテーション部	千葉		
	2017	後向き観察研究	人工膝関節全置換術施行後の肥厚性瘢痕の実態		看護部	古澤		2020年2月まで
	2018	後向き観察研究	院内学級目的で入院した患者家族の思いについて		看護部	重光		2020年3月まで
	2019	症例報告	希望施設への転院に向けて車いすシーティングを行った脳損傷の一症例		リハビリテーション部	松本		
	2020	症例報告	反応的姿勢制御の低下が歩行自立を阻害した脳卒中患者一症例		リハビリテーション部	清水		
	2021	症例報告	臨床現場における腰痛予防対策の現状と課題～症例を通じた評価と検討の一例～		リハビリテーション部	岡田		
	2020.4.9	2032	臨床研究	ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討(観察研究)	藤田医科大学	呼吸器内科	辻本	全体で200
2035		臨床研究	COVID-19に関するレジストリ研究	国立国際医療研究センター病院	呼吸器内科	辻本		2023年1月まで
2020.4.27	2002	臨床研究	変形性関節症・関節リウマチ患者における下肢画像解析	大阪刀根山医療センター	整形外科	梶座	25	2024年12月まで
	2026	後向き観察研究	基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ(ESBL)産生腸内細菌科細菌菌血症症例におけるde-escalationまでの期間と治療後の関連性		薬剤部	中藏		2020年9月まで
	2027	後向き観察研究	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(CIDP)に対する静注製剤から皮下注射製剤への切り替え事項における有効性および安全性の比較検討		薬剤部	伊東		2020年9月まで
	2028	後向き観察研究	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎(CIDP)を対象とした皮下注用免疫グロブリン製剤による在宅自己注射導入における薬剤師の関わり		薬剤部	森あやか		2020年9月まで
	2029	後向き観察研究	EGFR-TKIの副作用発現に関わる因子の探索		薬剤部	前野		2020年9月まで
	2030	後向き観察研究	バンコマイシン(VCM)投与後皮膚症状を発現した症例における要因の検討		薬剤部	森幸代		2020年9月まで
	2033	臨床研究	がん患者における凝固線溶系の解明およびバイオマーカーの網羅的探索		血管外科	保田	50	2022年3月まで

開催日	整理番号	区分	項目	依頼者	科名	研究責任者	予定症例数	期間
2020.4.27	2036	症例報告	日本病態栄養学会認定NST研修 臨床研修・症例		栄養サポートチーム	東		
	2037	後向き観察研究	当院の人工膝関節全置換術患者の術後在院日数に関わる因子の検討(仮)		リハビリテーション部	千葉		2020年12月まで
2020.5.25	2022	治験	膝関節軟骨欠損症患者を対象としたCCI(自家培養軟骨細胞)キットの有効性及び安全性に関する探索的臨床試験	オリンパスRMS株式会社	整形外科	米谷	2	2023年3月まで
	2023	医療機器有用性調査	アクアラSQRUMライナー	京セラ株式会社	整形外科	阿部	30	2024年9月まで
	2031	臨床研究	血液循環腫瘍DNA陰性の高リスクStageII及び低リスクStageIII結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのCAPOX療法と手術単独を比較するランダム化第III相比較試験	国立がん研究センター	外科	鈴木	15	2029年3月まで
	2038	症例報告	肥満の脳卒中患者に対する安全な早期離床方法の検討 ~担当理学療法士における腰痛予防の観点から~		リハビリテーション部	中野		
	2039	症例報告	ICU-AW症状を呈した一症例に対する急性期から在宅復帰までの長期的な介入		リハビリテーション部	中嶋		
	2040	臨床研究	根治的外科治療可能な結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究	国立がん研究センター	外科	鈴木	50	2030年3月まで
	2041	後向き観察研究	回復期リハビリテーション病棟の実績指数除外項目対象患者の改善因子について		リハビリテーション部	加藤		2020年11月まで
	2042	後向き観察研究	緩和ケア病棟における再入院の要因		看護部	藤田		2021年3月まで
	2043	後向き観察研究	上部内視鏡検査前の水分摂取量が検査時間に及ぼす影響		看護部	中野		2021年3月まで
	2044	後向き観察研究	(仮)慢性呼吸不全患者の運動負荷試験時の骨格筋組織酸素化の変化		リハビリテーション部	嶋崎		2020年11月まで
2020.6.29	2045	後向き観察研究	緊急事態宣言が血糖コントロールに及ぼす影響について		糖尿病内科	五郎川		2020年12月まで
	2046	後向き観察研究	軟骨損傷・離断性骨軟骨炎に対する治療成績(短期・中期・長期)		スポーツ整形外科	米谷		2021年5月まで
	2048	症例報告	単身入院患者マニュアルの整備		福祉相談室	亀谷		
	2049	症例報告	回復期期限4日前に退院となった胸髄完全損傷者一症例の報告		リハビリテーション部	中野		
	2050	後向き観察研究	入院患者家族との情報共有にICTを用いた脳卒中患者3名の報告		リハビリテーション部	村上		2020年11月まで
	2051	症例報告	立位姿勢に不安定性を認めた頸髄不全損傷者一症例への介入 ~立位姿勢調整が歩行能力に及ぼす影響の検討~		リハビリテーション部	小笠原		
	2053	症例報告	ギラン・バレー症候群、Fisher症候群、Bickerstaff脳幹脳炎を重複し、さらに重度の横紋筋融解症を合併した症例の長期回復経過		リハビリテーション部	安田		
	2054	症例報告	当院回復期リハビリテーション病棟における頸髄不全損傷者一症例の退院支援 ~予後予測と回復経過に合わせた目標修正の重要性~		リハビリテーション部	岡田		
	2058	臨床研究	循環器疾患及びリスク因子合併COVID-19入院患者に関する多施設共同観察研究:CLAVIS-COVID	東邦大学医療センター大森病院	循環器内科	西川		2023年3月まで
	2047	臨床研究	がん相談支援センター利用者のアンケート調査	大阪国際がんセンター	外科	村田	5	2023年3月まで
2020.7.27	2052	臨床研究	担がん患者に合併した静脈血栓塞栓症における非ビタミンK阻害経口抗凝固薬リバーロキサパン治療の前向き臨床研究	国際医療福祉大学医学部	血管外科	保田	25	2023年12月まで
	2055	後向き観察研究	COVID19による緊急事態宣言が脳卒中患者の入院リハビリテーションに与える影響		リハビリテーション部	村上		2021年5月まで
	2056	後向き観察研究	COVID-19 軽症・中等症例受け入れ施設における専従薬剤師の関わりおよびCompassionate Useとして用いた薬剤の安全性		薬剤部	中藏		2020年9月まで
	2057	後向き観察研究	気管支喘息やアトピー性皮膚炎を合併するアレルギー性鼻炎小児例におけるダニ舌下免疫療法の検討		小児科	中河		2023年3月まで
	2059	臨床研究	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究-今後拡大が予測されるCOVID-19への対策の模索	日本医科大学附属病院	脳卒中内科	高橋	0~5	2021年5月まで
	2060	症例報告	高齢糖尿病患者の在宅インスリン治療継続の支援について		糖尿病チーム	福田		
	2061	後向き観察研究	脳梗塞急性期患者の腎機能悪化に関連する因子について		脳卒中内科	田中		2021年12月まで
2020.9.28	2062	臨床研究	在宅酸素療法患者に対する訪問看護の視点からの問題点と解決策の検討	滋慶医療科大学院大学	呼吸器内科	中村	50	2021年3月まで
	2063	後向き観察研究	経管栄養患者が経口摂取へ移行できなかった要因		看護部	藪前		2021年3月まで
	2064	医療機器有用性調査	HYBRIX挽骨遠位端掌側ロッキングプレート	ミスホ株式会社	整形外科	難波	60	2022年7月まで
	2065	特定使用成績調査	リンヴォック®錠	アッヴィ合同会社	整形外科	梶原	全例	2024年1月まで

開催日	整理番号	区 分	項 目	依頼者	科 名	研究責任者	予定症例数	期 間
2020.10.26	2066	臨床研究	新型コロナウイルス感染流行が食物アレルギー疾患を中心としたアレルギー疾患をもつ患児と保護者に与えた影響についてのアンケート調査	大阪はびきの医療センター	小児科	杉本	30~40	2021年1月まで
	2067	後向き観察研究	60歳以上かつeGFR \geq 60mL/min/1.73m ² 以上の正常または軽度腎機能低下患者において、BMIとバンコマイシンのトラフ値との関連についての調査		薬剤部	植田		2021年1月まで
	2068	症例報告	心房細動におけるアブレーション治療について		臨床検査部	水谷		
2020.11.30	2025	治験	日本臓器製薬の依頼による末梢神経障害患者を対象としたHANZの探索的治験	日本臓器株式会社	整形外科	難波	6	2022年6月まで
	2070	後向き観察研究	COVID-19診療に携わる外来看護師が感じる不安の要因の実態調査		看護部	前田		2021年3月まで
	2071	臨床研究	回復期リハビリテーション病棟に入院中の整形外科術後高齢者における体幹回旋運動速度と歩行速度との関連		リハビリテーション部	川村		2022年3月まで
	2072	特定臨床研究	うっ血性心不全（心性浮腫）における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究	京都大学大学院	循環器内科	西川		2025年12月まで
	2074	臨床研究	骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌患者におけるBone Scan Index (VSBONE BSI) の有用性の検討	奈良医大	泌尿器科	松本	5	2023年12月まで
	2075	特定使用成績調査	エンハーツ [®] 点滴静注用	第一三共/外科	外科	広田	全例	2028年3月まで
2020.12.21	2076	後向き観察研究	脳梗塞治療中の貧血の関連因子		脳卒中内科	田中		2021年5月まで
	2077	後向き観察研究	正常または高値腎機能成人症例においてBody mass index (BMI) がバンコマイシンの薬物動態へ与える影響: 単施設後向き観察研究		薬剤部	植田		2021年5月まで
	2078	後向き観察研究	人工膝関節置換術手術における脛骨近位部、筋付着部圧痛評価		整形外科	梶原		2023年12月まで
	2079	臨床研究	Thermal grill illusionにより誘発される灼熱痛を表現している脳波活動の検出		リハビリテーション部	浦上	34例	2023年3月まで
	2081	臨床研究	擦式アルコール製剤の刷り込み時間が細菌数に与える変化の検討		看護部	石田	22例	2020年3月まで

利益相反審査委員会

令和2年 利益相反審査委員会 審査状況

●臨床研究審査委員会委員

審査日		所 属	職 名	氏 名	審査結果
2020/4/27	委員長	外科	院長補佐	村田 賢	承認
2020/4/27	委員	薬剤部	薬剤部長	辻川 正彦	承認
2020/4/27	委員	循環器内科	副院長	木島 祥行	承認
2020/4/27	委員	リハビリテーション科	部長	伊藤 泰司	承認
2020/4/27	委員	泌尿器科	部長	松本 吉弘	承認
2020/4/27	委員	整形外科	医長	阿部 裕仁	承認
2020/4/27	委員	臨床検査部	技師長	水谷 雅生	承認
2020/4/27	委員	薬剤部	副薬剤部長	北澤 文章	承認
2020/4/27	委員	看護部	看護部長	菅井亜由美	承認
2020/4/27	委員	看護部	副看護部長	葛本有実子	承認
2020/4/27	委員	事務部	事務部長	玉栄 幸信	承認
2020/4/27	委員	事務部	経理課長	杉江 正則	承認
2020/4/27	委員	事務部	医事課長補佐	福永 幸子	承認
2020/4/27	委員	堺市民	薬剤師	塙 由美子	承認
2020/4/27	委員	大阪A&M法律事務所	弁護士	小島 崇宏	承認
2020/4/27	委員	中野こども病院	企画室参事	大前 道和	承認

● 審査項目

審査日	整理番号	議題	申請者	審査結果
2020/1/27	19083	ヘッドレススクリューを用いた橈骨頭頸部骨折に対する観血的整復固定術	整形外科 片岡利行	承認
2020/1/27	19086	免疫チェックポイント阻害剤の抗腫瘍効果に及ぼす抗菌薬および遠隔転移の影響	薬剤部 貝野裕也	承認
2020/1/27	2001	前十字靭帯再建後患者の術後2年、5年フォローアップデータ	リハビリテーション部 多久和良亮	承認
2020/2/25	2003	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術の成績	外科 山本昌明	承認
2020/2/25	2007	慢性閉塞性肺疾患における呼吸リハビリテーションの効果に寄与する因子の検討	呼吸器内科 竹田倫世	承認
2020/2/25	2008	骨脆弱性を有する整形外科疾患の治療評価	整形外科 難波二郎	承認
2020/2/25	2010	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷患者の身体機能と脊髄損傷自立度評価法（SCIM）の関連性	リハビリテーション部 小笠原 峻	承認
2020/2/25	2011	回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷者の横位変化・高位変化についての検討	リハビリテーション部 宮垣さやか	承認
2020/2/25	2013	がん患者におけるヒドロモルフォンの呼吸困難に対する臨床効果の検討	薬剤部 坂野玲子	承認
2020/2/25	2014	チームSTEPPS研修が看護職の医療安全文化に与える影響	看護部 田崎弘美	承認
2020/3/30	2017	人工膝関節全置換術施行後の肥厚性瘢痕の実態	看護部 古澤智子	承認
2020/3/30	2018	院内学級目的で入院した患者家族の思いについて	看護部 重光千咲都	承認
2020/3/30	2024	膝疾患患者における膝関節運動の滑らかさの定量的評価法の開発と治療後の変化の検討	リハビリテーション部 多久和良亮	承認
2020/4/9	2032	ファビピラビル等の抗ウイルス薬が投与されたCOVID-19患者の背景因子と治療効果の検討（観察研究）	呼吸器内科 辻本和徳	承認
2020/4/9	2035	COVID-19に関するレジストリ研究	呼吸器内科 辻本和徳	承認
2020/4/27	2002	変形性関節症・関節リウマチ患者における下肢画像解析	整形外科 柗座康夫	承認
2020/4/27	2026	基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ（ESBL）産生腸内細菌科細菌菌血症症例におけるde-escalationまでの期間と治療予後の関連性	薬剤部 中蔵伊知郎	承認
2020/4/27	2027	慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP）に対する静注製剤から皮下注射製剤への切り替え事項における有効性および安全性の比較検討	薬剤部 伊東里紗	承認
2020/4/27	2028	慢性炎症性脱髄性多発神経炎（CIDP）を対象とした皮下注用人免疫グロブリン製剤による在宅自己注射導入における薬剤師の関わり	薬剤部 森 あやか	承認
2020/4/27	2029	EGFR-TKIの副作用発言に関わる因子の探索	薬剤部 前野有紀	承認
2020/4/27	2030	バンコマイシン（VCM）投与後皮膚症状を発現した症例における要因の検討	薬剤部 森 幸代	承認
2020/4/27	2033	がん患者における凝固線溶系の解明およびバイオマーカーの網羅的探索	血管外科 保田知生	承認
2020/4/27	2037	当院の人工膝関節全置換術患者の術後在院日数に関わる因子の検討（仮）	リハビリテーション部 千葉一貴	承認
2020/5/25	2031	血液循環腫瘍DNA陰性の高リスクStageII及び低リスクStageIII結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としてのCAPOX療法と手術単独を比較するランダム化第III相比較試験	外科 鈴木 玲	承認
2020/5/25	2040	根治的外科治療可能な結腸・直腸癌を対象としたレジストリ研究	外科 鈴木 玲	承認
2020/5/25	2041	回復期リハビリテーション病棟の実績指数除外対象患者の改善因子について	リハビリテーション部 加藤敏一	承認
2020/5/25	2042	緩和ケア病棟における再入院の要因	看護部 藤田 歩	承認
2020/5/25	2043	上部内視鏡検査前の水分摂取量が検査時間に及ぼす影響	内視鏡室 中野 完	承認
2020/6/29	2044	（仮）慢性呼吸不全患者の運動負荷試験時の骨格筋組織酸素化の変化	リハビリテーション部 嶋崎勇介	承認

審査日	整理番号	議題	申請者	審査結果
2020/6/29	2045	緊急事態宣言が血糖コントロールに及ぼす影響について	糖尿病内科 五郎川伸一	承認
2020/6/29	2046	軟骨損傷・離断性骨軟骨炎に対する治療成績（短期・中期・長期）	スポーツ整形外科 米谷泰一	承認
2020/6/29	2050	入院患者家族との情報共有にICTを用いた脳卒中患者3名の報告	リハビリテーション部 村上達典	承認
2020/6/29	2058	循環器疾患及びリスク因子合併COVID-19入院患者に関する多施設共同観察研究：CLAVIS-COVID	循環器内科 西川永洋	承認
2020/7/27	2047	がん相談支援センター利用者のアンケート調査	外科 村田 賢	承認
2020/7/27	2052	担当患者に合併した静脈血栓塞栓症における非ビタミンK阻害経口抗凝固薬リバーロキサパン治療の前向き臨床研究	血管外科 保田知生	承認
2020/7/27	2055	COVID19による緊急事態宣言が脳卒中患者の入院リハビリテーションに与える影響	リハビリテーション部 村上達典	承認
2020/7/27	2056	COVID-19 軽症・中等症例を受け入れ施設における専従薬剤師の関わりおよびCompassionate Useとして用いた薬剤の安全性	薬剤部 中藏伊知郎	承認
2020/7/27	2057	気管支喘息やアトピー性皮膚炎を合併するアレルギー性鼻炎小児例におけるダニ舌下免疫療法の検討	小児科 中河いよう	承認
2020/7/27	2059	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究（今後拡大が予測されるCOVID-19への対策の模索）	脳卒中内科 高橋 務	承認
2020/7/27	2061	脳梗塞急性期患者の腎機能悪化に関連する因子について	脳卒中内科 田中真希子	承認
2020/7/27	2072	うっ血性心不全（心性浮腫）患者における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究（GOREISAN-HF Trial）	循環器内科 西川永洋	承認
2020/7/27	2072	うっ血性心不全（心性浮腫）患者における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究（GOREISAN-HF Trial）	循環器内科 菅原政貴	承認
2020/7/27	2072	うっ血性心不全（心性浮腫）患者における五苓散追加投与の浮腫に対する有効性を検証する研究（GOREISAN-HF Trial）	循環器内科 大星真貴子	承認
2020/9/28	2062	在宅酸素療法患者に対する訪問看護の視点からの問題点と解決策の検討	呼吸器内科 中村孝人	承認
2020/9/28	2063	経管栄養患者が経口摂取へ移行できなかった要因	看護部 藪前紗代子	承認
2020/10/26	2066	新型コロナウイルス感染流行が食物アレルギーを中心としたアレルギー疾患をもつ患児と保護者に与えた影響についてのアンケート調査	小児科 杉本有紀子	承認
2020/10/26	2067	60歳以上かつeGFR \geq 60mL/min/1.73m ² 以上の正常または軽度腎機能低下患者において、BMIとバンコマイシンのトラフ値との関連についての調査	薬剤部 植田 徹	承認
2020/11/30	2069	非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口凝固薬と抗血栓薬の至適併用療法：多施設、前向き、無作為化比較試験	循環器内科 木島祥行	承認
2020/11/30	2069	非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口凝固薬と抗血栓薬の至適併用療法：多施設、前向き、無作為化比較試験	循環器内科 西川永洋	承認
2020/11/30	2069	非弁膜症性心房細動を合併する冠動脈インターベンション施行患者の経口凝固薬と抗血栓薬の至適併用療法：多施設、前向き、無作為化比較試験	循環器内科 中谷晋平	承認
2020/11/30	2070	COVID-19診療に携わる外来看護師が感じる不安の要因の実態調査	看護部 前田有未子	承認
2020/11/30	2071	回復期リハビリテーション病棟に入院中の整形外科術後高齢患者における体幹回旋運動速度と歩行速度との関連	リハビリテーション部 川村知史	承認
2020/11/30	2073	慢性冠症候群または非ST上昇型急性冠症候群を有する患者における、新世代生分解性ポリマーエベロリムス溶出性SYNERGYステントを用いたPCI後のプラスグレル単剤療法に関する多施設前向きシングルアームオープンラベル試験	循環器内科 木島祥行	承認

審査日	整理番号	議 題	申 請 者	審査結果
2020/11/30	2073	慢性冠症候群または非ST上昇型急性冠症候群を有する患者における、新世代生分解性ポリマーエベロリムス溶出性SYNERGYステントを用いたPCI後のプラスグレル単剤療法に関する多施設前向きシングルアームオープンラベル試験	循環器内科 西川永洋	承認
2020/11/30	2073	慢性冠症候群または非ST上昇型急性冠症候群を有する患者における、新世代生分解性ポリマーエベロリムス溶出性SYNERGYステントを用いたPCI後のプラスグレル単剤療法に関する多施設前向きシングルアームオープンラベル試験	循環器内科 中谷晋平	承認
2020/11/30	2074	骨転移を有する去勢抵抗性前立腺癌患者におけるBone Scan Index (VSBONE BSI) の有用性の検討	泌尿器科 松本吉弘	承認
2020/12/21	1220	JFMC46-1201: 再発危険因子を有するStage II 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究	外科 村田 賢	承認
2020/12/21	1220	JFMC46-1201: 再発危険因子を有するStage II 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究	外科 鈴木 玲	承認
2020/12/21	1220	JFMC46-1201: 再発危険因子を有するStage II 大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究	外科 渡部嘉文	承認
2020/12/21	1231	JFNC47-1202-C3: Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 (ACHIEVE Trial)	外科 村田 賢	承認
2020/12/21	1231	JFNC47-1202-C3: Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 (ACHIEVE Trial)	外科 鈴木 玲	承認
2020/12/21	1231	JFNC47-1202-C3: Stage III 結腸癌治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法における5-FU系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験 (ACHIEVE Trial)	外科 渡部嘉文	承認
2020/12/21	1416	JFMC48-1301-C4 (ACHIVE-2 Trial): 再発危険因子を有するハイリスクStage II 結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験	外科 村田 賢	承認
2020/12/21	1416	JFMC48-1301-C4 (ACHIVE-2 Trial): 再発危険因子を有するハイリスクStage II 結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験	外科 鈴木 玲	承認
2020/12/21	1416	JFMC48-1301-C4 (ACHIVE-2 Trial): 再発危険因子を有するハイリスクStage II 結腸がん治癒切除例に対する術後補助化学療法としてのmFOLFOX6療法またはXELOX療法の至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験	外科 渡部嘉文	承認
2020/12/21	2076	脳梗塞治療中の貧血の関連因子	脳卒中内科 田中真希子	承認
2020/12/21	2077	正常または高値腎機能成人症例においてBody mass index (BMI) がバンコマイシンの薬物動態へ与える影響: 単施設後ろ向き観察研究	薬剤部 中藏伊知郎	承認
2020/12/21	2078	人工膝関節置換術手術における脛骨近位部、筋付着部圧痛評価	整形外科 梶座康夫	承認
2020/12/21	2079	Thermal grill illusionによる灼熱痛を表現している脳波活動の検出	リハビリテーション部 浦上慎司	承認
2020/12/21	2081	擦式アルコール製剤の擦り込み時間が細菌数に与える変化の検討	看護部 石田晶子	承認

医の倫理委員会

令和2年 医の倫理委員会 審査状況

審査日	整理番号	議題	申請者	審査結果
2020/2/12 (迅速)	2020-01	消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築	消化器内科 山東剛裕	承認
2020/4/14 (迅速)	2020-02	膀胱癌の再発に対するアブラキサンの適応外使用	泌尿器科 中濱智則	承認
2020/3/26 (緊急)	2020-03	新型コロナウイルス感染症の確定診断例あるいは臨床的に蓋然性が高く重症または重症化が予想される症例に対して治療目的に使用する	呼吸器内科 辻本和徳	条件付承認
2020/4/9 (緊急)	2020-04	新型コロナウイルス感染症の確定診断例あるいは臨床的に蓋然性が高く重症または重症化が予想される症例に対して治療目的に使用する	呼吸器内科 辻本和徳	承認
2020/4/9 (緊急)	2020-05	新型コロナウイルス感染症の確定診断例あるいは臨床的に蓋然性が高く重症または重症化が予想される症例に対して治療目的に使用する	呼吸器内科 辻本和徳	承認
2020/4/9 (緊急)	2020-06	転移性尿膜管癌に対する化学療法 mFOLFOX 6	泌尿器科 山田 篤	承認
2020/4/21 (緊急)	2020-07	新型コロナウイルス感染症の確定診断例あるいは臨床的に蓋然性が高く重症または重症化が予想される症例に対して治療目的に使用する	呼吸器内科 辻本和徳	条件付承認
2020/5/15 (緊急)	2020-08	小腸癌に対する2次治療としてのFOLFIRI療法	外科 鈴木 玲	承認
2020/6/29 (緊急)	2020-09	尿膜管癌に対する化学療法 CDDP/TS 1	泌尿器科 山田 篤	条件付承認
2020/9/14	2020-10	ミダゾラム注射液 (10mg/2ml) の経口投与	小児科 中河いよう	条件付承認
2020/10/13	2020-11	眼内悪性リンパ腫に対する眼内メトトレキサートの適応外使用	眼科 中坪弥生	条件付承認

薬剤部運営委員会

2020年6月17日 (メールにて審議)

1. 医薬品の破損・廃棄届けの運用変更について

ACLS運営委員会

2020年はコロナ禍で日本救急医学会認定ICLSコースを開催できなかったため、委員会も開催がなかった。

星ヶ丘DMAT委員会

2020年のDMAT委員会は毎月第1火曜に開催した。

活動は以下の通り

- ・星ヶ丘医療センター災害訓練に向けての院内災害医療研修を実施した(6/19、7/15、7/22、8/5、8/26、9/2、10/7、10/15、11/8)が、2020年度星ヶ丘医療センター災害訓練はコロナ禍のため中止となった。

星ヶ丘クリニカルカンファレンス

令和2年 星ヶ丘クリニカルカンファレンス演題

令和2年 星ヶ丘クリニカルカンファレンス演題

No.	回数	開催日	演題	所属等	講師及び演者	参加者数
1	464	2020年1月16日	消化器癌手術の成績向上を目指した栄養療法	大阪大学外科学講座消化器外科学	教授 土岐祐一郎	55
2	465	2020年1月24日	職場ハラスメント研修	色川法律事務所	弁護士 有岡一大	92
3	466	2020年2月21日	ポスト・ピロリ時代の消化管疾患を「みる」	京都大学大学院医学研究科・消化器内科学	教授 妹尾 浩	60
4	467	2020年2月28日	・新型コロナウイルス感染症対策について標準予防策と接触感染予防策 ・2019年度医療安全文化調査結果（資料閲覧）	院内感染対策委員会 医療安全対策委員会		582
5	468	2020年6月19日	2020年度 第1回災害医療研修	星ヶ丘DMA T委員会	委員長 高橋 務	48
6	469	2020年6月16日	臨床研究に関する研修会	臨床研究・治験管理室	薬剤師 國田 愛	65
		2020年6月18日				39
		2020年6月22日				34
		2020年7月1日				34
7	470	2020年11月4日	医療者を守る～不可分の一つの想い (WebによるLive配信)	一般社団法人 Heals	代表 永尾るみ子	77
		2020年11月12日	医療者を守る～不可分の一つの想い (ビデオ講習)			162
		2020年11月17日				149
		2020年11月30日				115
8	471	2020年12月14日	医療安全研修 (e-learning)	医療安全対策委員会		656

學術研究業績

糖尿病内科

学会発表

緊急事態宣言が血糖コントロールに及ぼす影響について

五郎川伸一, 森川侑佳, 福田純子, 秦 志麻, 東由里, 上野綾香

第57回日本糖尿病学会近畿地方会 Web開催
2020.10.17-31

認知症のある高齢糖尿病患者への療養支援～患者の生活を医療連携で支える～

福田純子, 秦 志麻, 森川侑佳, 五郎川伸一

第57回日本糖尿病学会近畿地方会 Web開催
2020.10.17-31

消化器内科

座長

漢方フォーラムセッション

富永和作

第62回日本平滑筋学会総会

2020.12.19

ツムラKAMPO Webセミナー

富永和作

ツムラKAMPO Webセミナー 2020.2.15

論文

Uncontrolled, Open-Label Pre-Dinner Administration of Elobixibat in Japanese Adults with Chronic Constipation: A Retrospective Chart Review.

Odaka T, Tominaga K

Curr Ther Res Clin Exp 93 10616 2020.11

著書

機能性消化管疾患診療ガイドライン2020

日本消化器病学会

機能性消化管疾患診療ガイドライン2020 日本消化器病学会 南江堂 東京 2020

循環器内科

学会発表

心不全患者に対して積極的治療介入で心機能と神経学的機能回復を得た一例

菅原政貴, 蘆田健毅, 倉岡絢野, 河合健志, 中谷晋平, 松本 専, 大西 衛, 益永信隆, 西川永洋, 木島祥行, 増山 理

第5回日本心臓リハビリテーション学会近畿地方会 大阪 2020.2.15

グースネックスネアを用いて体内に遺残したPICCカテーテルを回収しえた1例

益永信隆, 橘 公一, 河合健志, 倉岡絢野, 蘆田健毅, 菅原政貴, 中谷晋平, 松本 専, 大西 衛, 鈴木 玲, 西川永洋, 村田 賢, 木島祥行, 増山理

第34回CVIT近畿地方会 大阪 2020.2.15

Clinical Significance of Sinus Rate Achieved by Electrical Cardioversion before Ablation Procedure in Patients with Long-standing Persistent Atrial Fibrillation.

Matsumoto, S., Nishikawa, N., Kuraoka, A., Ashida, K., Sugahara, M., Kawai, K., Ohnishi, M., Masunaga, N., Kijima, Y., Masuyama, T.

第84回日本循環器学会学術集会 Web開催
2020.7.27

Clinical Significance of Left Atrial Function by Standard Doppler Indices after Atrial Fibrillation Ablation.

松本 専, 西川永洋, 倉岡絢野, 蘆田健毅, 菅原政貴, 河合健志, 大西 衛, 益永信隆, 木島祥行, 増山 理

第85回日本循環器学会学術集会 Web開催
2020.7.27

診断に難渋したため2回のセッションを要したLong RP' 頻拍の一例

松本 専, 西川永洋, 倉岡絢野, 蘆田健毅, 菅原政貴, 中谷晋平, 大西 衛, 益永信隆, 木島祥行, 増山 理

第129回日本循環器学会近畿地方会 誌上発表
2020.9.5

繰り返す腸骨動脈再狭窄病変に対してステントグラフトが有効であった1例
益永信隆, 木島祥行, 石見成史, 河合健志, 倉岡絢野, 蘆田健毅, 菅原政貴, 中谷晋平, 松本 専, 大西 衛, 西川永洋, 増山 理
第129回日本循環器学会近畿地方会 誌上発表
2020.9.5

高CPK血症と高CRP血症にて入院しStanford A型大動脈解離と診断した1例
松本 専, 西川永洋, 大星真貴子, 倉岡絢野, 蘆田健毅, 菅原政貴, 中谷晋平, 大西 衛, 木島祥行, 増山 理
第229回日本内科学会近畿地方会 Web開催
2020.9.26.

心房細動アブレーション術後血圧低値に対する昇圧に際しST上昇を認めた一例
松本 専, 西川永洋, 大星真貴子, 倉岡絢野, 蘆田健毅, 菅原政貴, 中谷晋平, 大西 衛, 木島祥行, 増山 理
第130回日本循環器学会近畿地方会 Web開催
2020.11.28

肺循環に揺さぶりをかけるーあぶりだされた3症例
菅原政貴
肺高血圧症 web symposium in 阪和 大阪
2020.6.29

見た目にこだわる肺高血圧症
菅原政貴
第10回 The Echo Web Biweekly Conference
2020.8.26

星ヶ丘医療センター流 心不全のトータルマネージメント
菅原政貴
北河内心疾患シンポジウム 2020.9.7

症例提示 イバブラジンの効果に期待してみたい症例
菅原政貴
The Echo セミナー 2020.10.7

糖尿病と心不全
木島祥行
第45回中河内循環器病研究会 2020.11.12

労作時息切れを考える ～身近に潜む肺動脈性肺高血圧症～
菅原政貴
北河内 Cardio Pulmonary Seminar 2020.11.24

論文

A variety of atherosclerotic lesions in the aortoiliac wall visualize by non-obstructive angiography.
Masunaga, N., Iwanaga, Y., Shimada, S., Hama, J. (2020) A variety of atherosclerotic lesions in the aortoiliac wall visualize by non-obstructive angiography.
Iwanaga, Y., Shimada, S., Hama, J.
Angioscopy 6 (1) 10-13. 2020

Echocardiography Tips in the Emergency Room
Sugahara M, Masuyama T.
Heart Fail Clin. 16 (2) 167-175 2020.4

加齢に伴う心エコーの変化
菅原政貴, none
心エコー 21 (5) 468-473. 2020

著者

がん関連静脈血栓症の抗凝固療法.
菅原政貴, 保田知生
腫瘍循環器診療ハンドブック 小室一成編 138-144 MEDICAL VIEW 東京 2020

原因不明の脳卒中(第3部 状況別エコー活用法)
菅原政貴, 増山 理
実践に生きる 臨床心エコー図法 伊藤 浩, 渡辺弘之 編 487-491. 南江堂 東京 2020

脳神経内科

学会発表

脳卒中診療の進歩と今後の対策
巽 千賀夫

令和2年度日本神経学会近畿地区生涯教育講演会
大阪 2020.9.6

論文

The current landscape of psoriasis genetics in 2020.

Ogawa K, Okada Y.

J Dermatol Sci 99 (1) 2-8 2020.5

一過性てんかん性健忘の発作時脳波記録：非ヘルペス性辺縁系脳炎に出現した1例

千葉智哉, 邊見名見子, 音成秀一郎, 高田和城, 池田昭夫, 高橋良輔, 横江 勝

臨床神経学 60 (6) 446-451 2020.6

Antigen specific B cells in myasthenia gravis patients.

Takata K, Kinoshita M, Mochizuki H, Okuno T.

Immunol Med 43 (2) 65-71 2020.6

小児科

学会発表

BCG接種後に生じた結核疹の5例

田村玲子, 中河いよう, 相馬良子, 杉本有紀子, 松尾康史

第123回日本小児科学会奈良地方会 奈良
2020.10.24

気管支喘息やアトピー性皮膚炎を合併するアレルギー性鼻炎小児例におけるダニ舌下免疫療法の検討

杉本有紀子, 高田智子, 高安幸恵, 桑原敏彰, 田村玲子, 相馬良子, 松尾康史, 高田洋平, 中河いよう

第57回日本小児アレルギー学会 Web開催
2020.10.31-11.13

外科

学会発表

A phase II trial of low-dose nab-paclitaxel for patients with previously treated, advanced or

recurrent gastric cancer(OGSG1302)

M. Hirota, S. Tamura, H. Taniguchi, A. Takeno, H. Imamura, J. Fujita, J. Matsuyama, Y. Kimura, J. Kawada, M. Hirao, K. Nishikawa, K. Fujitani, Y. Kurokawa, D. Sakai, H. Kawakami, T. Shimokawa, T. Satoh

ASCO - GI 2020 サンフランシスコ/米国
2020.1.23-25

残胃癌の治療における注意点

広田将司, 柳本善智, 野口幸藏, 鈴木陽三, 谷田司, 大島一輝, 能浦真吾, 川瀬朋乃, 清水潤三, 今村博司, 赤木謙三, 岩澤 卓, 堂野恵三

第120回日本外科学会定期学術集会 横浜
2020.8.13-15

ヒトの腸内環境による小腸粘膜バリアの変化

渡部嘉文, 水島恒和, 藤本侑二, 池田敦世, 安枝明日香, 藤野志季, 荻野崇之, 三吉範克, 高橋秀和, 植村 守, 松田 宙, 山本浩文, 森 正樹, 土岐祐一郎

第120回日本外科学会定期学術集会 横浜
2020.8.13-15

消化器癌における検体の取り扱いについて

鈴木 玲, 渡部嘉文, 広田将司, 村田 賢

消化器癌セミナーin Hirakata 枚方市 2020.9.18

腹部大動脈人工血管置換術後28日目に低位前方切除術を施行した直腸癌の1例

鈴木 玲, 岩本和哉, 山本昌明, 村田 賢

第75回日本消化器外科学会 和歌山 2020.12.15-17

在宅静脈栄養施行中のクローン病におけるカテーテル関連血流感染についての検討

渡部嘉文, 荻野崇之, 藤野志季, 三吉範克, 高橋秀和, 植村 守, 松田 宙, 水島恒和, 土岐祐一郎, 江口英利

第75回日本消化器外科学会 和歌山 2020.12.15-17

司会

村田 賢

特別講演：消化器癌診療におけるバイオマーカー

の意義 学長特命准教授 佐竹悠良 先生
消化器癌セミナーin Hirakata 枚方市 2020.9.18

論文

3D vessel image reconstruction by MDCT for surgical indication and timing of strangulating small bowel obstructions

Murata M, Hiraki M, Hagiwara A, Sawami H, Suzuki R, Fukunaga H, Tanaka N, Inoue A, Takahashi H, Morita S
World J Surg 44 (4) 1105-1112. 2020

幽門側胃切除後の脾門部リンパ節再発胃癌へ残胃温存脾臓合併腫瘍切除を行った1例

広田将司, 富丸慶人, 長瀬博次, 野口幸藏, 荻野崇之, 大島一輝, 谷田 司, 川瀬朋乃, 能浦真吾, 今村博司, 岩澤 卓, 赤木謙三, 堂野恵三
癌と化学療法 47 (2) 322-324.2020

整形外科

学会発表

人工膝関節置換術 (TKA) 前後における鷲足付着部と腸脛靭帯付着部の疼痛評価

梶座康夫, 辻本貴志, 阿部裕仁, 細野 昇, 濱田雅之

第50回日本人工関節学会 福岡 2020.2

変形性足関節症を伴う変形性膝関節症に対して人工膝関節置換術を施行した3例

梶座康夫, 辻本貴志, 阿部裕仁, 細野 昇, 濱田雅之, 平尾 眞

第50回日本人工関節学会 福岡 2020.2

当院における人工股関節全置換術後鼠径部痛

阿部裕仁, 辻本貴志, 細野 昇, 濱田雅之

第50回日本人工関節学会 福岡 2020.2

Pilon型PIP関節内骨折に対する治療成績：創外固定vsロッキングプレート

片岡利行, 安井行彦, 難波二郎, 栗山幸治

第63回日本手外科学会 新潟 2020.4

人工股関節全置換術において自己血貯血は有用

か？

北原貴之, 中矢亮太, 中田活也, 富士武史, 金部公美

第33回日本自己血輸血学会 オンライン開催 2020.9

上腕骨遠位端骨折に対する上腕側半人工肘関節置換術の治療経験

難波二郎, 岡本道雄, 安井行彦, 片岡利行

第46回日本骨折治療学会学術集会 オンライン開催 2020.9

Cartilage Regeneration by a Scaffold-Free Tissue-Engineered Construct Generated From Autologous Synovial Mesenchymal Stem Cells. (JOSKAS-JOSSM 2020 International Symposium "Biological Joint Reconstruction")

下村和範, 安藤 渉, 中村憲正

第12回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS) 神戸 2020.12

ランチョンセミナー：病理病態に基づいた膝離断性骨軟骨炎の治療戦略

米谷泰一

第12回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS) 神戸 2020.12

Morphometry of tibial insertion about anterior cruciate ligament based on bony landmark strategy

米谷泰一, 辻井 聡, 下村和範, 濱田雅之

第12回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会 (JOSKAS) 神戸 2020.12

研究会・講演・講義

Clinical outcomes and MRI findings of a scaffold-free tissue-engineered construct generated from autologous synovial mesenchymal stem cells for repair of knee chondral lesions at 5 years.

Shimomura K, Ando W, Hart DA, Horibe S, Yoshikawa H, Nakamura N

Annual Meeting of the American Academy of Orthopaedic Surgeons online 2020.3

人工膝関節置換術前後における疼痛について～

腱付着部の症状を中心に～
梶座康夫
第39回天の川整形外科懇話会 守口 2020.2

膝関節痛に対する関節温存治療
米谷泰一
第39回天の川整形外科懇話会 守口 2020.2

メディカルチェックの紹介（テニス協会での取り組み）
米谷泰一
第2回星ヶ丘スポーツ傷害研究会 枚方 2020.2

整形外科領域の基礎知識
下村和範
大阪大学医療通訳養成コース 大阪 2020.7

スポーツ整形外科医の実際
米谷泰一
大阪保健医療大学（理学療法士講義） 大阪
2020.7

スポーツ整形外科医って何してるの？
米谷泰一
西宮市立西宮高校（特設科学講義） 西宮
2020.9

現代の医療と医学 整形外科疾患
濱田雅之
関西学院大学人間福祉学部 講義 兵庫
2020.12

論文

Osteochondral Injury, Management and Tissue Engineering Approaches
Jacob G, Shimomura K, Nakamura N
Front Cell Dev Biol 8 580868 (eCollection)
2020

Parallel plate fixation for distal humeral fracture: Computer simulation to determine the appropriate screw insertion sequence
Kataoka T, Yasui Y, Kuriyama K, Namba J, Murase T
J Orthop Sci (Available online 10 December

2020) 2020

Amelioration in ankle pain and improvement in function after total knee arthroplasty for ipsilateral knee and ankle osteoarthritis: A report of two cases
Kunugiza Y, Tomita T, Hirao M, Hamada M, Hosono N
Arthroplasty Today 6 (4) 925-930 2020

【早わかり診療ガイドライン100-エッセンス&リアルワールド】整形外科 ロコモティブシンドローム ロコモティブシンドローム診療ガイド2010（解説/特集）
細野 昇
Medicina 57 (4) 416-419 2020

頸部痛、肩こりに対する徒手検査
細野 昇
関節外科 39 (1) 17-24 2020

間葉系幹細胞を用いた膝関節軟骨再生
下村和範, 中村憲正
Precision Medicine 3 (8) 708-711 2020

幹細胞・PRP・衝撃波-Biologic healingのエビデンス「世界における変形性関節症に対する細胞治療の動向とエビデンス」
下村和範, 中村憲正
関節外科 39 (9) 918-921 2020

基節骨回旋変形に対する中手骨回旋骨切りシミュレーション後の指アライメント評価
片岡利行, 安井行彦, 難波二郎, 村瀬 剛
日本手外科学会雑誌 36 (6) 1016-1019 2020

著書

鏡視下Bankart法の工夫 関節窩骨欠損に対する人工骨移植とknotless DAFF法
山田真一, 米田 稔
関節外科 39 (10) 1051-1059 メジカルビュー
東京 2020

整形外科の手術とケア 1枚ノート バンカート修復術

山田真一, 北浦あきこ, 清田希世, 笹島歩実, 岡崎恵里, 木村千晶, 小野恵実子
整形外科看護 25 (5) 412-415 メディカ出版
大阪 2020

保存療法とリハビリテーション 半月板断裂の保存療法
米谷泰一
整形・災害外科 63 (5) 715-720 金原出版 東京 2020

呼吸器外科

学会発表

上葉切除後の再発肺アスペルギローマに対する空洞切開術の1例
中根 茂
第37回日本呼吸器外科学会学術集会 Web開催
2020.9.29-10.12

気管支鏡検査後に自然消退した肺定型カルチノイドの一切除例
須崎剛行, 澤端章好
第37回日本呼吸器外科学会学術集会 Web開催
2020.9.29-10.12

皮膚科

学会発表

皮膚形質細胞増多症の1例
田原純平, 笹橋真紀子, 鳥井郁子
第468回京滋地方会 Web開催 2020.12.19

泌尿器科

学会発表

ニボルマブ単回投与後完全奏効を維持している転移性腎細胞癌の1例
前阪郁賢, 中濱智則, 山田 篤, 松本吉弘
第243回日本泌尿器科学会関西地方会 京都
2020.2.15

脊髄終糸病変を有する患児の下部尿路機能に関する短期的予後についての検討
百瀬 均, 尾張拓也, 伊丹祥隆, 平尾周也, 松本吉弘, 山田 篤, 中濱智則, 原田敦子
第27回日本排尿機能学会 東京 2020.10.17

筋層非浸潤性膀胱癌の新リスク分類の有用性-超高リスク群の予後と中リスク群の細分化-
宮本達貴, 中濱智則, 山田 篤, 松本吉弘
第58回癌治療学会 京都 2020.10.22-24

当院におけるpT1 high grade膀胱癌の治療成績
宮本達貴, 中濱智則, 山田 篤, 松本吉弘
第70回日本泌尿器科学会中部総会 金沢
2020.11.12-14

高齢で受傷された脊髄損傷者の現状：排尿障害の視点から
松本吉弘, 宮本達貴, 中濱智則, 山田 篤
第29回奈良排尿障害研究会 奈良 2020.12.18

尿細胞診クラス3症例の臨床的経過検討
山田 篤, 宮本達貴, 中濱智則, 松本吉弘
第108回日本泌尿器科学会総会 神戸
2020.12.22-24

膀胱癌ガイドライン2019で定義された超高リスク筋層非浸潤性膀胱癌に対するBCG膀胱注療法の治療成績
宮本達貴, 中濱智則, 山田 篤, 松本吉弘
第108回日本泌尿器科学会総会 神戸
2020.12.22-24

論文

External validation of a genitourinary cancer-specific prognostic scoring system to predict survival for patients with bone metastasis (modified B-FOM scoring model): Comparison with other scoring models in terms of accuracy.
Owari T, Miyake M, Nakai Y, Tanaka N, Itami Y, Hirao S, Momose H, Nakagawa Y, Iida K, Maesaka F, Shimizu T, Iemura Y, Matsumoto Y, Kuwada M, Otani T, Otsuka K, Okajima E, Hosokawa Y, Okamura R, Fujimoto K

リハビリテーション部

学会発表

Guillain-Barre症候群を契機に合併症を重複し重症化した一症例

～自宅退院を目指す重症患者に対するHCUから在宅までのシームレスな医療の提供～

辻内名央, 安田由香, 島袋尚紀

医療マネジメント学会 大阪 2020.2.29

当院における認知症ケア回診で扱う問題点と助言の調査

門川泰輔, 臼井淳史, 丸山泰司, 戸名久美子, 船曳美穂, 中野加代子, 田中真希子

医療マネジメント学会 大阪 2020.2.29 (延期)
9.13

反応的姿勢制御の低下が歩行自立を阻害した脳卒中患者一症例

清水凱斗, 西本和平, 浦上慎司

第32回大阪府理学療法学会 オンライン
2020.7.16 (延期) 9.13

大腿骨転子下骨折術後に褥瘡を罹患した高齢者に対して、段階的に車いすシーティングを行い、標準型車いす坐位獲得に至った一症例

～股関節可動域と座背角度に着目して～

千葉一貴, 島袋尚紀

第7回日本予防理学療法学会 学術大会 オンライン
2020.9.26

心不全症状により運動負荷の決定に難渋した小脳出血一症例

～組織酸素モニターを用いたリスク管理～

中野佳樹, 宮下 創, 堀 竜次

第7回日本予防理学療法学会 学術大会 オンライン
2020.9.26

当院回復期リハビリテーション病棟での脊髄損傷者の改良Frankel分類の調査

宮垣さやか, 小笠原峻, 小澤茉莉, 島袋尚紀

第32回大阪府理学療法学会 大阪 2020.7.16

回復期リハビリテーション病棟在棟期間における頸髄損傷者のSCIMの経時的変化

小笠原峻, 宮垣さやか, 小澤茉莉, 島袋尚紀

第32回大阪府理学療法学会 大阪 2020.7.16

希望施設への転院に向けて車いすシーティングを行った脳損傷の一症例

松本拓也, 兼松大輔, 島袋尚紀

第32回大阪府理学療法学会 大阪 2020.7.16

臨床現場における腰痛予防対策の現状と課題～症例を通じた評価と検討の一例～

岡田紗也花, 宮下 創

第32回大阪府理学療法学会 大阪 2020.7.16

ICU-AW症状を呈した一症例に対する急性期から在宅復帰までの長期的な介入

中嶋菜々華, 辻内名央

日本集中治療医学会 第4回 オンライン
2020.10.31-11.1

ギラン・バレー症候群、Fisher症候群、Bickerstaff脳幹脳炎と横紋筋融解症を合併した症例の長期回復経過

安田由香, 辻内名央, 島袋尚紀, 門川大輔, 下西徳

第18回日本神経理学療法学会 学術大会 京都
2020.11.28

COVID-19の影響で面会禁止となった患者家族との情報共有にICTを用いた取組み

村上達典, 樋口由美, 上月 渉

第79回公衆衛生学会総会 京都 2020.10.20

入院患者家族との情報共有にICTを用いた脳卒中患者3名の報告

村上達典, 上田哲也, 藤堂恵美子, 畑中良太, 上月 渉, 北村綾子, 玄 安季, 樋口由美

第7回日本地域理学療法学会 学術大会 埼玉
2020.11.7

脳幹・小脳出血後に代償的な姿勢アライメントを呈した一症例

松村彩子, 稲村一浩

第18回日本神経理学療法学会 学術大会 京都

2020.11.28

立位姿勢に不安定性を認めた頸髄不全損傷者一症例への介入～立位姿勢調整が歩行能力に及ぼす影響の検討～

小笠原峻, 宮下 創

第18回日本神経理学療法学会学術大会 京都
2020.11.28

胸髄損傷者の床から車いすの移乗の獲得に影響するプッシュアップ動作の運動学的指標と身体機能の検討

宮垣さやか, 小笠原峻, 島袋尚紀

第18回日本神経理学療法学会学術大会 京都
2020.11.28

当院回復期リハビリテーション病棟における頸髄不全損傷者一症例の退院支援

～予後予測と回復経過に合わせた目標修正の重要性～

岡田紗也花, 宮下 創

第19回日本神経理学療法学会学術大会 京都
2020.11.28

ウェアラブルセンサを用いた膝関節屈伸運動の滑らかさの定量化：角躍度指標を用いた検討

多久和良亮, 小笠原一生, 鶴野裕基, 梅垣果歩,
南 保恵, 中田 研

第47回日本臨床バイオメカニクス学会 新潟
2020.11.6-7

研究会・講演・講義

シャワーキャリー上での下衣更衣動作獲得に至った胸髄損傷の症例

谷口えりか, 小西直弥, 高岡夏実

北河内ブロック事例検討会 大阪 2020.7.5

重度麻痺に対し早期から上肢機能に焦点を当て電気刺激を用いて治療した脳幹梗塞の症例

伴 征晃, 門川泰輔, 西本和平

北河内ブロック事例検討会 大阪 2020.7.5

歩行動作を考える ①ヒトの歩行動作の特徴

稲村一浩

大阪府理学療法士連盟 第1回Web研修会 大

阪 2020.11.13

歩行動作を考える ②ヒトの歩行動作の神経制御
体幹編

稲村一浩

大阪府理学療法士連盟 第2回Web研修会 大
阪 2020.11.20

歩行動作を考える ③ヒトの歩行動作の神経制御
下肢編

稲村一浩

大阪府理学療法士連盟 第3回Web研修会 大
阪 2020.11.27

文献検索の仕方

浦上慎司

枚方市理学療法士会 新人教育部片麻痺研修会
大阪 2020.6.17

回復期の歩行治療を考える

松村彩子

枚方市理学療法士会 新人教育部片麻痺研修会
大阪 2020.8.19

環境適応 急性期を考える

辻内名央

枚方市理学療法士会 新人教育部片麻痺研修会
大阪 2020.11.18

回復期における歩行アプローチと目標設定

松村彩子

第32回大阪府理学療法士学術大会 シンポジウム
1 大阪 2020.9.13

脊髄損傷の理学療法

宮下 創

阪名中央リハビリテーション専門学校 大阪
2020.10.11

脊髄損傷の理学療法

中嶋菜々華

阪名中央リハビリテーション専門学校 大阪
2020.10.28

脳卒中の理学療法

稲村一浩
大阪医療福祉専門学校 大阪 2020.10-12

脳卒中の理学療法
松村彩子
阪名中央リハビリテーション専門学校 大阪
2020.9-10

脳卒中の理学療法
辻内名央
阪名中央リハビリテーション専門学校 大阪
2020.12

呼吸理学療法
山本 准
清恵会第二医療専門学院 大阪 2020

呼吸理学療法
辻内名央
清恵会第二医療専門学院 大阪 2020

論文

回復期リハビリテーション病棟における高齢脳卒中患者のADL改善度と在宅復帰の関連性
村上達典, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智美, 安藤 卓, 矢田定明
The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine
57 (3) 262-270 2020.3

著書

寝返り・起き上がり
島袋尚紀
脊髄損傷理学療法マニュアル (第3版) 岩崎洋編
121-129 文光堂 東京 2020

コミュニケーション
中嶋菜々華
脊髄損傷理学療法マニュアル (第3版) 岩崎洋編
234-238 文光堂 東京 2020

診療放射線部

学会発表

配列型電離箱検出器を用いたビームプロファイル

のエネルギー成分と対称性成分の分離評価
奥田博志, 山本侑司, 辰巳大作
日本放射線技術学会第76回総会学術大会 Web
開催 2020.4.9-12

薬剤部

学会発表

Klebsiella pneumoniaeおよびKlebsiella oxytocaによる菌血症症例の特徴と予後に関する比較検討：単施設後方視的調査
中蔵伊知郎, 森 幸代
第68回日本化学療法学会総会 Web開催
2020.9.13

COVID-19 軽症・中等症症例受け入れ施設における専従薬剤師の関わりおよびCompassionateUseとして用いた薬剤の安全性
中蔵伊知郎, 森 幸代
第68回日本化学療法学会総会 Web開催
2020.9.14

非小細胞肺がんのがん免疫療法に及ぼす影響～免疫チェックポイント阻害薬の抗腫瘍効果と抗菌薬～
貝野裕也, 北澤文章, 前野有紀, 大井隆広, 坂野玲子, 中蔵伊知郎, 中村孝人, 辻川正彦
第30回日本医療薬学会年会 Web開催
2020.10.24-11.1

入院患者における薬剤性腎障害の予防～バンコマイシン投与患者における介入ポイント～
植田 徹
関西腎と薬剤研究会 20周年&100回記念講演会
Web開催 2020.8.3-16

モニタリングシートを活用した免疫グロブリン静注療法における薬学的ケアの標準化とその有用性
伊東里紗, 福田裕子, 森あやか, 井岡瑞樹子, 中蔵伊知郎, 北澤文章, 辻川正彦
日本薬学会 第140年会 誌上開催 2020.3.25-28

カルフィルゾミブによるアレルギー性急性腎不全を発現した一症例

小山貴士, 北澤文章, 滝井冨香, 森本拓也, 中藏伊知郎, 辻川正彦, 名徳倫明, 佐原敏之
日本薬学会 第140年会 誌上開催 2020.3.25-28

簡易懸濁法によるロルラチニブの投与が著効した
ALK阻害薬抵抗性非小細胞肺がんの2例
大井隆広, 北澤文章, 貝野裕也, 柿花美沙紀, 前
野有紀, 坂野玲子, 中藏伊知郎, 竹田倫世, 中村
孝人, 辻川正彦
日本臨床腫瘍薬学会学術大会2020 誌上開催
2020.3.21-22

ニボルマブの抗腫瘍効果に及ぼす内服・注射用抗
菌薬の影響
貝野裕也, 北澤文章, 前野有紀, 大井隆広, 坂野
玲子, 中藏伊知郎, 中村孝人, 辻川正彦
日本臨床腫瘍薬学会学術大会2020 誌上開催
2020.3.21-22

オシメルチニブの副作用発現に影響を与えるリス
ク因子の探索
前野有紀, 大井隆広, 柿花美沙紀, 貝野裕也, 坂
野玲子, 中藏伊知郎, 北澤文章, 中村孝人, 辻川
正彦
第30回日本医療薬学会年会 WEB開催
2020.10.24-11.1

慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) を対象と
した皮下注用人免疫グロブリン製剤による在宅自
己注射導入における薬剤師の関わり
森あやか, 福田裕子, 伊東里紗, 井岡瑞樹子, 稲
場純子, 酒井和江, 中藏伊知郎, 北澤文章, 辻川
正彦
第30回日本医療薬学会年会 WEB開催
2020.10.24-11.1

慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) に対する
静注製剤から皮下注製剤への切り替え事例におけ
る有効性および安全性の比較検討
伊東里紗, 福田裕子, 森あやか, 井岡瑞樹子, 島
袋尚紀, 安田由香, 高田和城, 中藏伊知郎, 北澤
文章, 辻川正彦
第30回日本医療薬学会年会 WEB開催
2020.10.24-11.1

バンコマイシンが起因する皮膚症状の発現に影響
を及ぼす要因の検討
森 幸代, 中藏伊知郎, 福田裕子, 本多美悠, 吉
本咲貴, 北澤文章, 辻川正彦
第30回日本医療薬学会年会 WEB開催
2020.10.24-11.1

基質特異性拡張型 β -ラクタマーゼ (ESBL) 産生
腸内細菌科細菌菌血症症例におけるde-escalation
までの期間と治療予後の関連性
中藏伊知郎, 田中裕貴子, 森 幸代, 森あやか,
北澤文章, 辻川正彦
第30回日本医療薬学会年会 WEB開催
2020.10.24-11.1

論文

非小細胞肺がん日本人患者における免疫チェック
ポイント阻害薬の抗腫瘍効果に及ぼす抗菌薬の影
響
貝野裕也, 北澤文章, 前野有紀, 大井隆広, 坂野
玲子, 中藏伊知郎, 中村孝人, 辻川正彦
医療薬学 46 (8) 436-445 2020.8

著書

透析関連の合併症治療薬 抗菌薬
植田 徹
透析患者の薬 ちゃちゃっとガイド (透析ケア
2020年夏増刊) 浦田 元樹, 陳尾 祐介ほか編
96-109 メディカ出版 大阪 2020

症例93 MRSA—メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
(MRSA) による感染性心内膜炎 (IE) の治療
症例94 ESBL—基質特異性拡張型 β -ラクタマー
ゼ (ESBL) 産生大腸菌による尿道カテーテル関
連尿路感染症から菌血症を発症した症例
症例95 CRE—カルバペネム耐性腸内細菌科細
菌 (CRE), カルバペネマーゼ産生腸内細菌科細
菌 (CPE) に関する基礎的事項および感染症に対
するアプローチ
症例96 MDRP—多剤耐性緑膿菌 (MDRP) の概
要と治療
症例97 VRE—バンコマイシン耐性腸球菌
(VRE) 感染症の抗菌薬の選択, 感染症法にお
ける届出および取り扱い, 感染管理, 疫学
症例98 適応外使用—エリスロマイシンの抗菌作

用以外を目的とした使用とエリスロマイシンの相互作用・副作用に関して

症例99 適応外使用—抗EGFR 抗体薬による皮膚障害の予防を目的とした、ミノサイクリン (MINO) の適応外使用に関して

症例100 適応外使用—A群 β 溶血性レンサ球菌の病態・治療とクリンダマイシンの毒素産生抑制目的での使用

中蔵伊知郎

感染・がん 薬トレ 薬剤師の臨床センスを磨くトレーニングブック 望月敬浩, 中村安孝, 川上和宜, 大橋養賢, 原田知彦 187-202 南山堂 東京 2020

看護部

学会発表

薬剤投与における医療刑事裁判と責任の分担

佐久間正和, 木内淳子, 江原一雅

第15回医療の質安全学会 オンラインWEB開催
2020.11.22-23

独立行政法人地域医療機能推進機構
星ヶ丘医療センター一年報 令和2年

発行日 令和3年12月31日
発行者 独立行政法人地域医療機能推進機構星ヶ丘医療センター
院長 増山 理
〒573-8511 大阪府枚方市星丘4丁目8番1号
電 話 (072)840-2641
ファックス (072)840-2266
URL:<https://hoshigaoka.jcho.go.jp/>



独立行政法人 地域医療機能推進機構
星ヶ丘医療センター